

磐田市  
こども・若者に関する意識調査  
調査結果報告書

令和6年11月

磐 田 市



# 目次

I 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査対象.....	1
3 調査期間.....	1
4 調査方法.....	1
5 回収状況.....	1
6 調査結果の表示方法.....	1
II 調査結果.....	2
1 回答者属性.....	2
2 家庭の生計や暮らし向きについて.....	4
3 学歴、就業経験について.....	9
4 自身の考えについて.....	18
5 外出状況について.....	50
6 日常生活上の支障について.....	56
7 結婚について.....	81
8 子どもの人数と利用施設等について.....	93
9 子育て環境について.....	104
III 自由回答.....	131
IV 調査票.....	133



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

こども・若者の生活実態や将来の生活設計に関する意識を把握することにより、今後のこども施策の充実に生かすとともに、「こども計画」策定の基礎資料とするため調査を実施しました。

## 2 調査対象

調査の種類	調査対象者
こども・若者	磐田市公式 LINE を登録している市内在住の 15 歳～39 歳の方

## 3 調査期間

令和 6 年 7 月 31 日～令和 6 年 8 月 18 日

## 4 調査方法

インターネット回答（LoGo フォーム）

## 5 回収状況

調査の種類	配布数	有効回答数	有効回答率
こども・若者	13,401通	805通	6%

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が 1 桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が 1 桁の場合は、コメントを差し控えています。

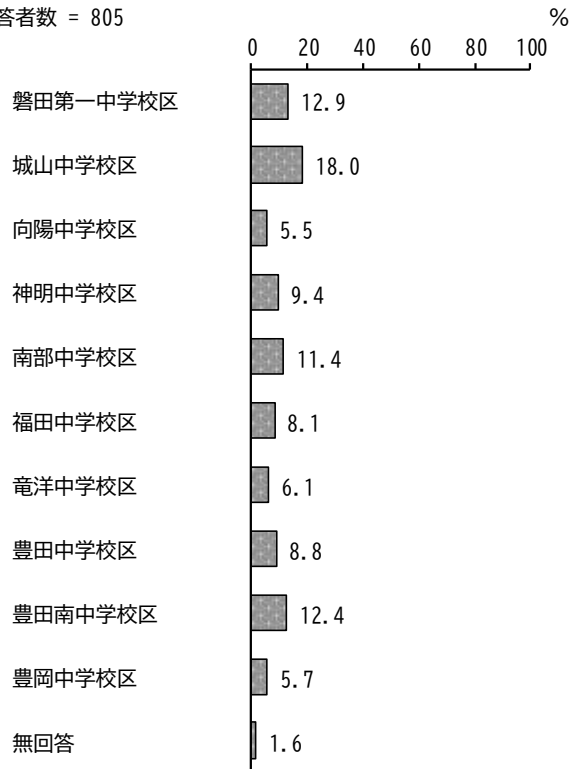
## II 調査結果

### 1 回答者属性

現在お住まいの地域を教えてください。

「城山中学校区」の割合が18.0%と最も高く、次いで「磐田第一中学校区」の割合が12.9%、「豊田南中学校区」の割合が12.4%となっています。

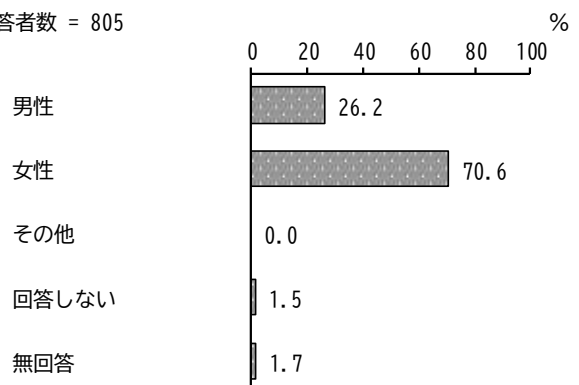
回答者数 = 805



### 性別

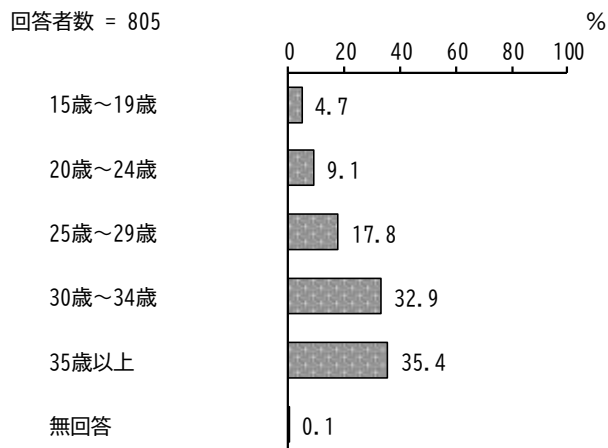
「男性」の割合が26.2%、「女性」の割合が70.6%となっています。

回答者数 = 805



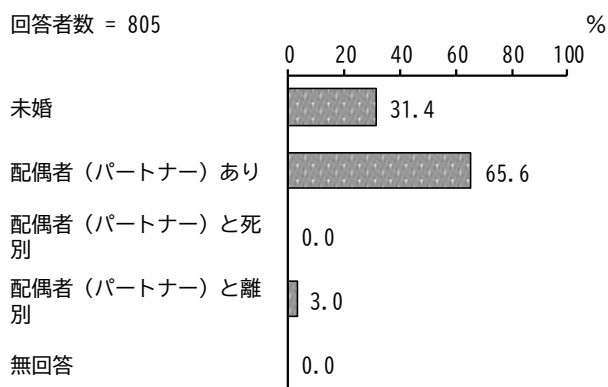
令和6年4月1日現在の年齢をお答えください。

「35歳以上」の割合が35.4%と最も高く、次いで「30歳～34歳」の割合が32.9%、「25歳～29歳」の割合が17.8%となっています。



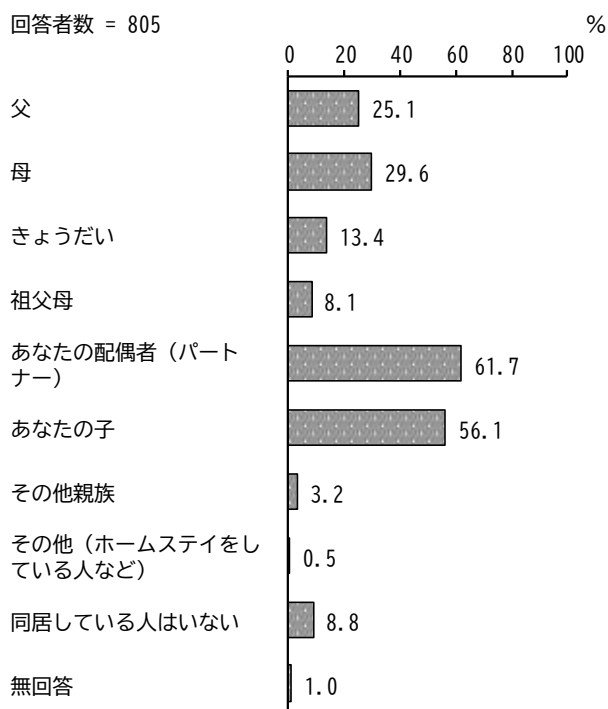
あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者（パートナー）」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。

「配偶者（パートナー）あり」の割合が65.6%と最も高く、次いで「未婚」の割合が31.4%となっています。



現在、あなたと同居している方をお答えください。あてはまるものをすべて選択してください。

「あなたの配偶者（パートナー）」の割合が61.7%と最も高く、次いで「あなたの子」の割合が56.1%、「母」の割合が29.6%となっています。

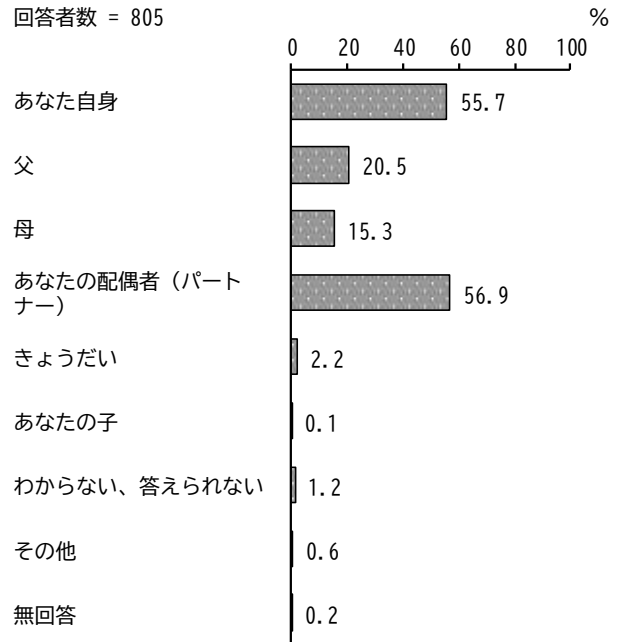


## 2 家庭の生計や暮らし向きについて

生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。  
(あてはまるものすべてを選択してください。)

「あなたの配偶者（パートナー）」の割合が56.9%と最も高く、次いで「あなた自身」の割合が55.7%、「父」の割合が20.5%となっています。

回答者数 = 805



### 【性別】

性別にみると、男性で「あなた自身」の割合が高く、女性で「あなたの配偶者（パートナー）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	あなた自身	父	母	あなたの配偶者（パートナー）	きょうだい	あなたの子	わからない、答えられない	その他	無回答
全体	805	55.7	20.5	15.3	56.9	2.2	0.1	1.2	0.6	0.2
男性	211	82.9	26.1	21.3	30.3	3.3	—	0.5	0.5	—
女性	568	45.8	18.0	13.0	68.0	1.8	0.2	1.1	0.7	0.4
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	50.0	41.7	8.3	16.7	—	—	25.0	—	—



### 【年齢別】

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ「あなた自身」「あなたの配偶者（パートナー）」の割合が、年齢が低くなるにつれ「父」「母」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数（件）	あなた自身	父	母	あなたの配偶者（パートナー）	きょうだい	あなたの子	わからない、答えられない	その他	無回答
全体	805	55.7	20.5	15.3	56.9	2.2	0.1	1.2	0.6	0.2
15歳～19歳	38	10.5	78.9	65.8	—	5.3	—	—	—	2.6
20歳～24歳	73	45.2	58.9	34.2	6.8	1.4	—	1.4	—	—
25歳～29歳	143	51.0	24.5	15.4	53.1	0.7	—	0.7	1.4	—
30歳～34歳	265	60.4	10.6	10.2	69.1	1.9	0.4	1.1	0.8	—
35歳以上	285	62.1	10.2	8.4	68.1	3.2	—	1.8	0.4	0.4

### 【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ「あなた自身」の割合が、年収が低くなるにつれ「あなたの配偶者（パートナー）」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数（件）	あなた自身	父	母	あなたの配偶者（パートナー）	きょうだい	あなたの子	わからない、答えられない	その他	無回答
全体	681	64.2	19.1	14.2	55.8	2.6	0.1	1.0	0.4	0.1
200万円未満	198	29.3	21.7	16.7	67.7	—	0.5	1.5	0.5	—
200～500万円未満	337	75.1	20.5	15.7	52.2	4.5	—	0.6	0.6	0.3
500万円以上	125	92.0	8.0	6.4	48.0	0.8	—	—	—	—

主に生計を支えている方の主な収入源は何ですか。

「就労、事業による収入（農業収入を含む）」の割合が96.6%と最も高くなっています。

回答者数 = 805

就労、事業による収入（農業収入を含む）

預金やその利息、財産からの収入（株の配当や不動産賃料など）

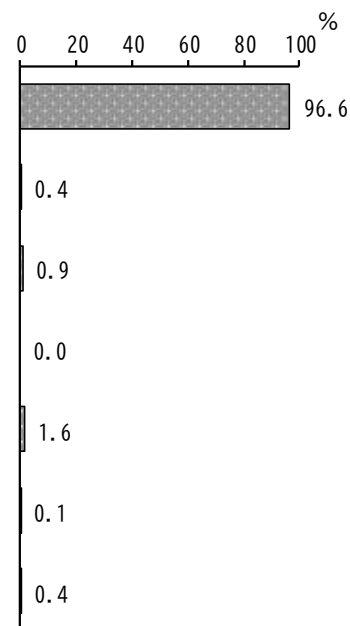
年金

生活保護

わからない、答えられない

その他

無回答



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	就労、事業による収入 (農業収入を含む)	預金やその利息、財産からの収入 (株の配当や不動産賃料など)	年金	生活保護	わからない、答えられない	その他	無回答
全体	805	96.6	0.4	0.9	—	1.6	0.1	0.4
男性	211	98.1	0.5	0.9	—	0.5	—	—
女性	568	96.3	0.4	0.9	—	1.8	0.2	0.5
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	91.7	—	—	—	8.3	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	就労、事業による収入 (農業収入を含む)	預金やその利息、財産からの収入 (株の配当や不動産賃料など)	年金	生活保護	わからない、答えられない	その他	無回答
全体	805	96.6	0.4	0.9	—	1.6	0.1	0.4
15歳～19歳	38	92.1	—	—	—	5.3	—	2.6
20歳～24歳	73	98.6	—	—	—	—	—	1.4
25歳～29歳	143	98.6	—	0.7	—	0.7	—	—
30歳～34歳	265	97.4	—	0.8	—	1.9	—	—
35歳以上	285	95.1	1.1	1.4	—	1.8	0.4	0.4

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、大きな差はみられません。

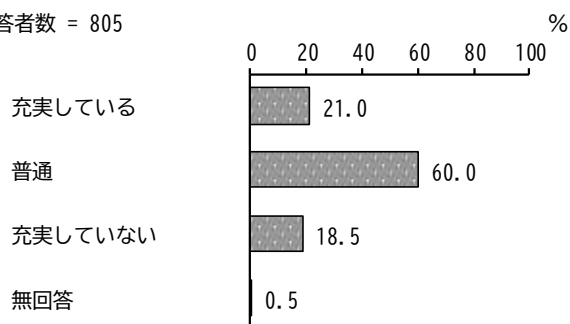
単位：%

区分	回答者数 (件)	就労、事業による収入 (農業収入を含む)	預金やその利息、財産 からの収入(株の配当 や不動産賃料など)	年金	生活保護	わからない、答えられ ない	その他	無回答
全体	681	97.5	0.4	0.9	-	1.0	0.1	-
200万円未満	198	97.5	0.5	0.5	-	1.0	0.5	-
200～500万円未満	337	97.3	0.3	1.2	-	1.2	-	-
500万円以上	125	99.2	0.8	-	-	-	-	-

あなたの暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べて、充実していると思いますか。あなたの実感でお答えください。

「普通」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「充実している」の割合が 21.0%、「充実していない」の割合が 18.5%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	充実している	普通	充実していない	無回答
全体	805	21.0	60.0	18.5	0.5
男性	211	22.7	57.8	19.4	-
女性	568	20.8	60.9	17.6	0.7
その他	-	-	-	-	-
回答しない	12	-	66.7	33.3	-

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で「充実している」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	充実している	普通	充実していない	無回答
全体	805	21.0	60.0	18.5	0.5
15歳～19歳	38	36.8	50.0	10.5	2.6
20歳～24歳	73	30.1	49.3	20.5	—
25歳～29歳	143	14.7	66.4	18.2	0.7
30歳～34歳	265	19.2	64.2	16.2	0.4
35歳以上	285	21.4	57.2	21.1	0.4

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、500万円以上で「充実している」の割合が高くなっています。

単位：％

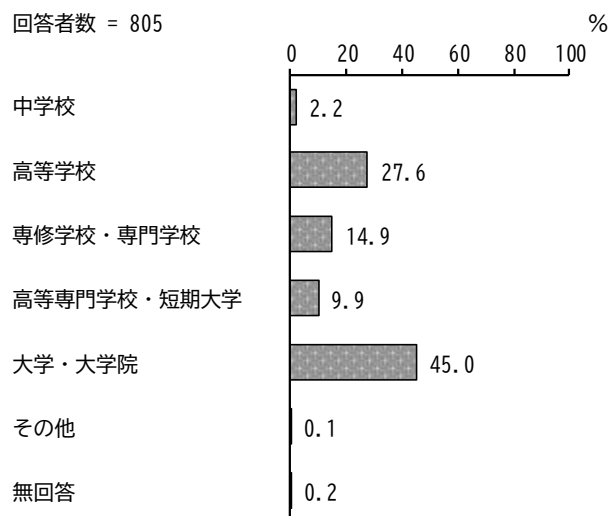
区分	回答者数 (件)	充実している	普通	充実していない	無回答
全体	681	21.3	61.2	17.2	0.3
200万円未満	198	19.7	59.6	20.2	0.5
200～500万円未満	337	17.2	63.5	19.0	0.3
500万円以上	125	32.8	57.6	9.6	—

### 3 学歴、就業経験について

あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。

「大学・大学院」の割合が45.0%と最も高く、次いで「高等学校」の割合が27.6%、「専修学校・専門学校」の割合が14.9%となっています。

回答者数 = 805



#### 【性別】

性別にみると、男性で「大学・大学院」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	中学校	高等学校	専修学校・専門学校	大学 高等専門学校・短期大学	大学・大学院	その他	無回答
全体	805	2.2	27.6	14.9	9.9	45.0	0.1	0.2
男性	211	1.9	22.7	13.3	4.3	57.8	—	—
女性	568	2.5	29.2	15.7	12.0	40.3	—	0.4
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	—	33.3	16.7	—	41.7	8.3	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳以上では年齢による大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	中学校	高等学校	専修学校・専門学校	大学 高等専門学校・短期 大学	大学・大学院	その他	無回答
全体	805	2.2	27.6	14.9	9.9	45.0	0.1	0.2
15歳～19歳	38	7.9	60.5	7.9	5.3	18.4	—	—
20歳～24歳	73	1.4	31.5	16.4	6.8	43.8	—	—
25歳～29歳	143	2.1	25.9	11.2	12.6	48.3	—	—
30歳～34歳	265	2.3	23.4	15.8	8.3	49.8	—	0.4
35歳以上	285	1.8	26.7	16.5	11.6	42.8	0.4	0.4

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ「大学・大学院」の割合が高く、年収が低くなるにつれ「高等専門学校・短期大学」の割合が高くなる傾向がみられます。

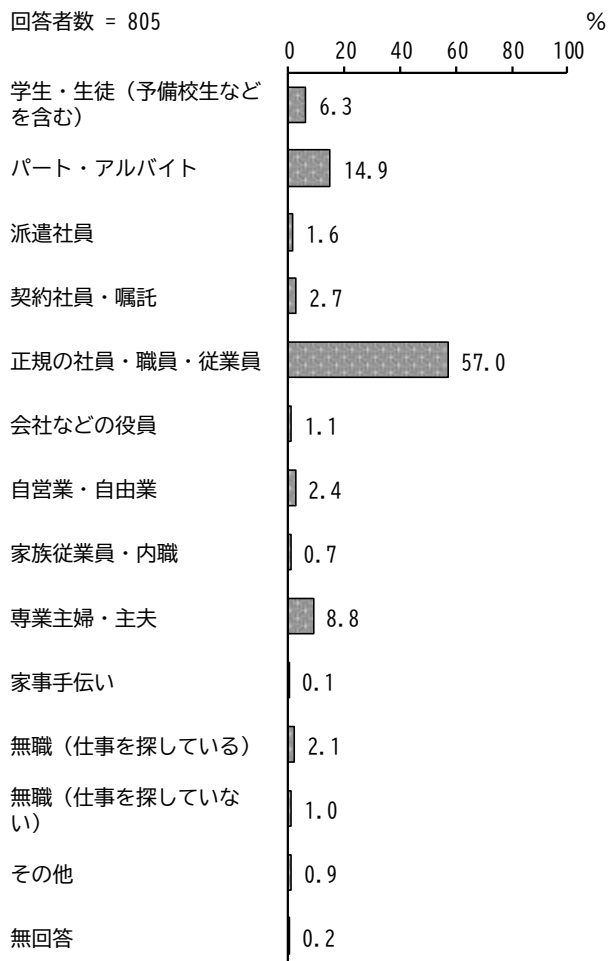
単位：%

区分	回答者数 (件)	中学校	高等学校	専修学校・専門学校	大学 高等専門学校・短期 大学	大学・大学院	その他	無回答
全体	681	1.5	25.4	14.2	9.4	49.2	0.1	0.1
200万円未満	198	3.0	27.3	16.7	13.6	38.9	—	0.5
200～500万円未満	337	1.2	30.3	14.8	8.9	44.8	—	—
500万円以上	125	—	11.2	8.8	3.2	76.8	—	—

あなたの現在の仕事をお答えください。

「正規の社員・職員・従業員」の割合が57.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」の割合が14.9%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男性で「正規の社員・職員・従業員」の割合が高くなっています。一方、女性で「パート・アルバイト」「専業主婦・主夫」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	学生・生徒 (予備校生などを含む)	パート・アルバイト	派遣社員	契約社員・嘱託	正規の社員・職員・従業員	会社などの役員	自営業・自由業	家族従業員・内職	専業主婦・主夫	家事手伝い	無職 (仕事を探している)	無職 (仕事を探していない)	その他	無回答
全体	805	6.3	14.9	1.6	2.7	57.0	1.1	2.4	0.7	8.8	0.1	2.1	1.0	0.9	0.2
男性	211	8.1	2.4	0.5	0.5	79.6	3.3	2.8	—	—	—	0.9	0.5	1.4	—
女性	568	5.6	19.9	2.1	3.5	48.6	0.4	2.3	1.1	12.3	0.2	2.3	1.1	0.4	0.4
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	—	—	—	8.3	50.0	—	—	—	—	—	16.7	8.3	16.7	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳以上で年齢が高くなるにつれ「パート・アルバイト」の割合が高くなる傾向がみられます。また、25歳～29歳で「正規の社員・職員・従業員」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	学生・生徒(予備校生などを含む)	パート・アルバイト	派遣社員	契約社員・嘱託	正規の社員・職員・従業員	会社などの役員	自営業・自由業	家族従業員・内職	専業主婦・主夫	家事手伝い	無職(仕事を探している)	無職(仕事を探していない)	その他	無回答
全体	805	6.3	14.9	1.6	2.7	57.0	1.1	2.4	0.7	8.8	0.1	2.1	1.0	0.9	0.2
15歳～19歳	38	84.2	5.3	—	—	10.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20歳～24歳	73	26.0	2.7	—	1.4	58.9	—	2.7	—	—	—	6.8	1.4	—	—
25歳～29歳	143	—	12.6	1.4	4.2	65.0	—	1.4	—	9.1	—	1.4	1.4	2.8	0.7
30歳～34歳	265	—	15.1	1.9	2.6	59.2	1.1	2.6	1.5	12.5	—	2.3	0.8	0.4	—
35歳以上	285	—	20.4	2.1	2.8	56.8	2.1	2.5	0.7	8.8	0.4	1.4	1.1	0.7	0.4

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ「正規の社員・職員・従業員」の割合が、年収が低くなるにつれ「パート・アルバイト」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

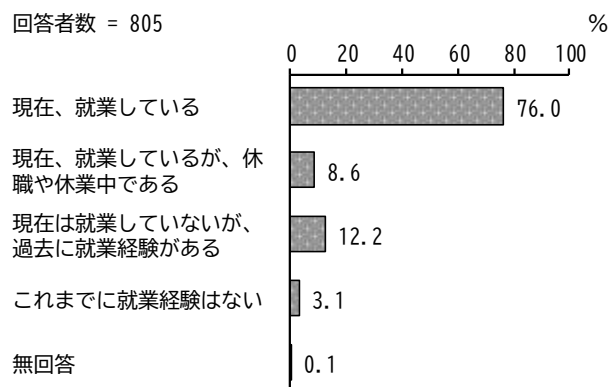
区分	回答者数(件)	学生・生徒(予備校生などを含む)	パート・アルバイト	派遣社員	契約社員・嘱託	正規の社員・職員・従業員	会社などの役員	自営業・自由業	家族従業員・内職	専業主婦・主夫	家事手伝い	無職(仕事を探している)	無職(仕事を探していない)	その他	無回答
全体	681	3.8	17.5	1.9	3.2	67.3	1.3	2.6	0.7	0.7	—	—	—	0.7	0.1
200万円未満	198	12.1	49.5	4.5	3.0	21.2	1.0	4.0	2.5	2.0	—	—	—	—	—
200～500万円未満	337	—	5.3	1.2	4.5	84.3	0.9	2.4	—	0.3	—	—	—	0.9	0.3
500万円以上	125	—	—	—	—	94.4	3.2	1.6	—	—	—	—	—	0.8	—



あなたの就業経験についてお答えください。(パート・アルバイトを含む)

「現在、就業している」の割合が76.0%と最も高く、次いで「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」の割合が12.2%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男性で「現在、就業している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	現在、就業している	現在、就業しているが、休職や休業中である	現在は就業していないが、過去に就業経験がある	これまでに就業経験はない	無回答
全体	805	76.0	8.6	12.2	3.1	0.1
男性	211	91.9	1.4	1.9	4.7	—
女性	568	70.1	11.3	16.0	2.5	0.2
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	66.7	—	25.0	8.3	—

【年齢別】

年齢別にみると、25歳～29歳で「現在、就業しているが、休職や休業中である」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	現在、就業している	現在、就業しているが、休職や休業中である	現在は就業していないが、過去に就業経験がある	これまでに就業経験はない	無回答
全体	805	76.0	8.6	12.2	3.1	0.1
15歳～19歳	38	50.0	—	—	50.0	—
20歳～24歳	73	82.2	1.4	12.3	4.1	—
25歳～29歳	143	72.0	14.7	13.3	—	—
30歳～34歳	265	73.2	10.9	15.5	0.4	—
35歳以上	285	82.5	6.3	10.2	0.7	0.4

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ「現在、就業している」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

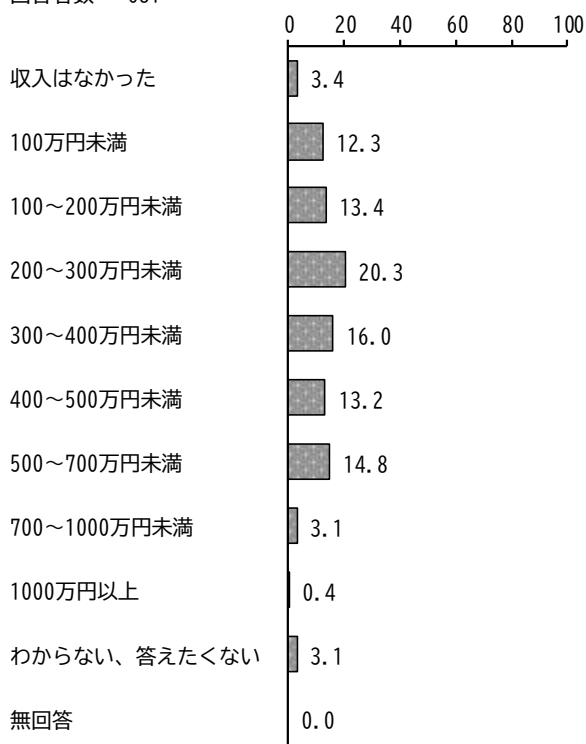
区分	回答者数(件)	現在、就業している	現在、就業しているが、休職や休業中である	現在は就業していないが、過去に就業経験がある	これまでに就業経験はない	無回答
全体	681	89.9	10.1	—	—	—
200万円未満	198	84.8	15.2	—	—	—
200～500万円未満	337	91.1	8.9	—	—	—
500万円以上	125	95.2	4.8	—	—	—

あなたの昨年1年間の収入はどのくらいでしたか。税金や社会保険料などを引く前の金額でお答えください。

※就業経験について「現在、就業している」「現在、就業しているが、休職や休業中である」と回答した方のみ。

回答者数 = 681 %

「200～300万円未満」の割合が20.3%と最も高く、次いで「300～400万円未満」の割合が16.0%、「500～700万円未満」の割合が14.8%となっています。



【性別】

性別にみると、男性で「400～500万円未満」「500～700万円未満」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	収入はなかった	100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～700万円未満	700～1000万円未満	1000万円以上	わからない、答えたくない	無回答
全体	681	3.4	12.3	13.4	20.3	16.0	13.2	14.8	3.1	0.4	3.1	—
男性	197	—	3.0	4.1	13.2	11.7	21.3	35.0	8.1	1.5	2.0	—
女性	462	4.8	16.2	17.7	23.6	18.0	10.2	6.3	0.6	—	2.6	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	8	—	—	—	25.0	12.5	—	12.5	—	—	50.0	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳以上では年齢が低くなるにつれ「300～400万円未満」の割合が、年齢が高くなるにつれ「500～700万円未満」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数(件)	収入はなかった	100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～700万円未満	700～1000万円未満	1000万円以上	わからない、答えたくない	無回答
全体	681	3.4	12.3	13.4	20.3	16.0	13.2	14.8	3.1	0.4	3.1	—
15歳～19歳	19	10.5	57.9	5.3	10.5	5.3	—	—	—	—	10.5	—
20歳～24歳	61	3.3	23.0	14.8	24.6	27.9	4.9	—	—	—	1.6	—
25歳～29歳	124	1.6	5.6	11.3	26.6	20.2	13.7	14.5	1.6	—	4.8	—
30歳～34歳	223	4.5	9.0	14.8	17.0	15.2	19.3	16.1	2.2	0.4	1.3	—
35歳以上	253	2.8	12.3	13.4	19.8	12.6	10.7	18.6	5.5	0.8	3.6	—

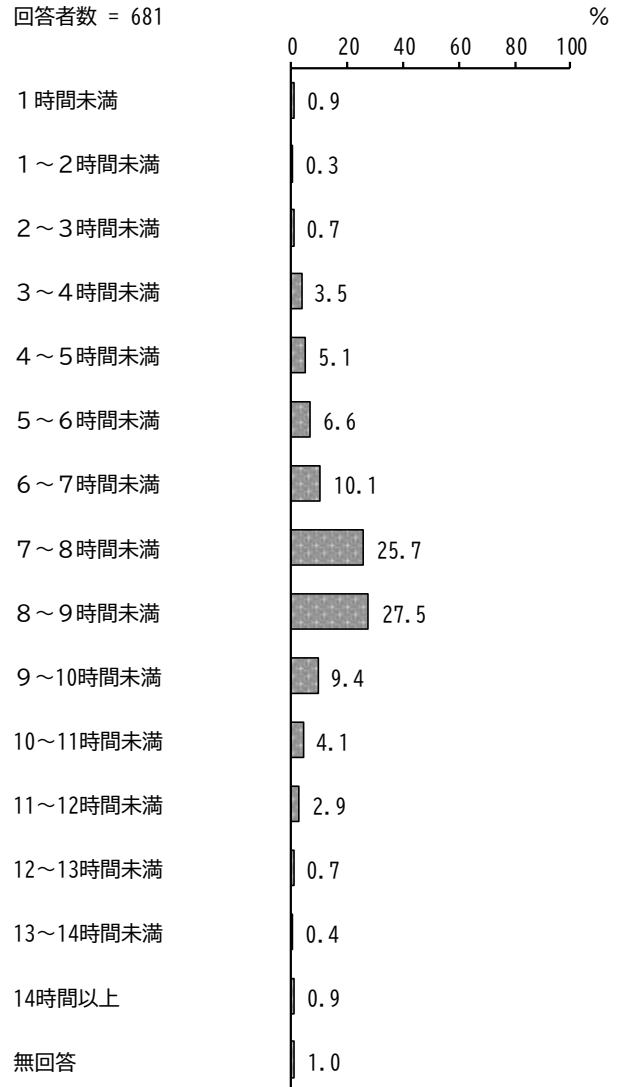
あなたの1日あたりの就労時間は何時間ですか。

※自営業のように、特に労働時間が決まっていない場合には、1日あたりの平均した労働時間を回答してください。

※就業経験について「現在、就業している」「現在、就業しているが、休職や休業中である」と回答した方のみ。

「8～9時間未満」の割合が27.5%と最も高く、次いで「7～8時間未満」の割合が25.7%、「6～7時間未満」の割合が10.1%となっています。

回答者数 = 681



【性別】

性別にみると、男性で「8～9時間未満」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8～9時間未満	9～10時間未満	10～11時間未満	11～12時間未満	12～13時間未満	13～14時間未満	14時間以上	無回答
全体	681	0.9	0.3	0.7	3.5	5.1	6.6	10.1	25.7	27.5	9.4	4.1	2.9	0.7	0.4	0.9	1.0
男性	197	0.5	0.5	0.5	1.0	0.5	0.5	2.5	24.4	37.1	17.8	5.1	5.6	1.0	0.5	2.5	—
女性	462	0.6	0.2	0.9	4.8	7.1	9.1	13.9	26.2	23.4	5.4	3.9	1.9	0.6	0.4	0.2	1.3
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	8	12.5	—	—	—	—	—	—	37.5	25.0	25.0	—	—	—	—	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳以上では、年齢が低くなるにつれ「8～9時間未満」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数(件)	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8～9時間未満	9～10時間未満	10～11時間未満	11～12時間未満	12～13時間未満	13～14時間未満	14時間以上	無回答
全体	681	0.9	0.3	0.7	3.5	5.1	6.6	10.1	25.7	27.5	9.4	4.1	2.9	0.7	0.4	0.9	1.0
15歳～19歳	19	—	10.5	—	5.3	21.1	15.8	15.8	—	5.3	10.5	5.3	—	—	5.3	—	5.3
20歳～24歳	61	1.6	—	3.3	6.6	1.6	3.3	9.8	24.6	31.1	9.8	4.9	1.6	1.6	—	—	—
25歳～29歳	124	—	—	0.8	2.4	1.6	4.0	9.7	29.8	30.6	8.1	4.0	5.6	0.8	—	—	2.4
30歳～34歳	223	0.9	—	0.4	3.1	4.9	6.3	9.4	28.3	29.6	10.3	3.6	0.9	0.4	0.4	0.9	0.4
35歳以上	253	1.2	—	0.4	3.6	6.7	8.3	10.7	23.7	24.9	9.1	4.3	4.0	0.8	0.4	1.2	0.8

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ「9～10時間未満」「10～11時間未満」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数(件)	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8～9時間未満	9～10時間未満	10～11時間未満	11～12時間未満	12～13時間未満	13～14時間未満	14時間以上	無回答
全体	681	0.9	0.3	0.7	3.5	5.1	6.6	10.1	25.7	27.5	9.4	4.1	2.9	0.7	0.4	0.9	1.0
200万円未満	198	2.0	0.5	2.0	11.6	17.2	18.7	17.2	14.1	8.1	2.0	1.5	—	0.5	0.5	1.0	3.0
200～500万円未満	337	—	—	0.3	0.3	—	2.1	9.2	31.5	37.1	11.0	4.2	3.9	0.3	0.3	—	—
500万円以上	125	—	—	—	—	—	—	0.8	28.0	34.4	16.8	8.0	5.6	2.4	0.8	3.2	—

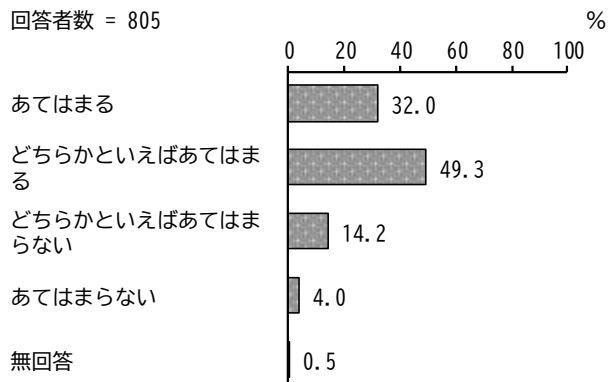
## 4 自身の考えについて

あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。それぞれについてあてはまるものを選択してください。

### 自分には自分らしさがある

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が81.3%、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」をあわせた“あてはまらない”の割合が18.2%となっています。

回答者数 = 805



### 【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	32.0	49.3	14.2	4.0	0.5
男性	211	37.4	46.0	10.4	5.7	0.5
女性	568	29.8	50.5	15.7	3.5	0.5
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	41.7	41.7	16.7	—	—

### 【年齢別】

年齢別にみると、20歳以上では大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	32.0	49.3	14.2	4.0	0.5
15歳～19歳	38	42.1	50.0	5.3	2.6	—
20歳～24歳	73	39.7	41.1	15.1	2.7	1.4
25歳～29歳	143	29.4	51.0	14.7	4.9	—
30歳～34歳	265	30.6	49.1	16.2	3.8	0.4
35歳以上	285	31.2	50.9	13.0	4.2	0.7

### 【回答者の年収別】

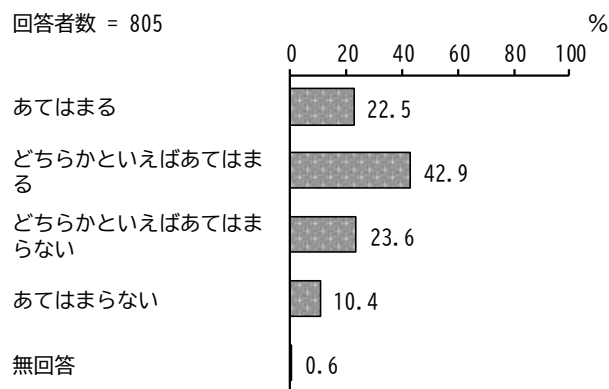
回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ“あてはまる”の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数(件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	681	32.6	49.9	13.4	3.7	0.4
200万円未満	198	29.8	48.5	16.2	5.1	0.5
200～500万円未満	337	30.3	53.1	12.5	3.6	0.6
500万円以上	125	43.2	44.0	10.4	2.4	—

### 努力すれば希望する職業につくことができると思う

“あてはまる”の割合が65.4%、“あてはまらない”の割合が34.0%となっています。 回答者数 = 805



### 【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	22.5	42.9	23.6	10.4	0.6
男性	211	26.5	41.7	22.3	9.0	0.5
女性	568	21.0	43.0	23.9	11.4	0.7
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	8.3	41.7	50.0	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で“あてはまる”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	あてはまる	あてはまる どちらかといえは	あてはまらない どちらかといえは	あてはまらない	無回答
全体	805	22.5	42.9	23.6	10.4	0.6
15歳～19歳	38	50.0	36.8	13.2	—	—
20歳～24歳	73	37.0	42.5	12.3	6.8	1.4
25歳～29歳	143	21.7	39.2	25.2	11.9	2.1
30歳～34歳	265	18.1	44.2	25.7	11.7	0.4
35歳以上	285	19.6	44.6	25.3	10.5	—

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、500万円以上で“あてはまる”の割合が高くなっています。

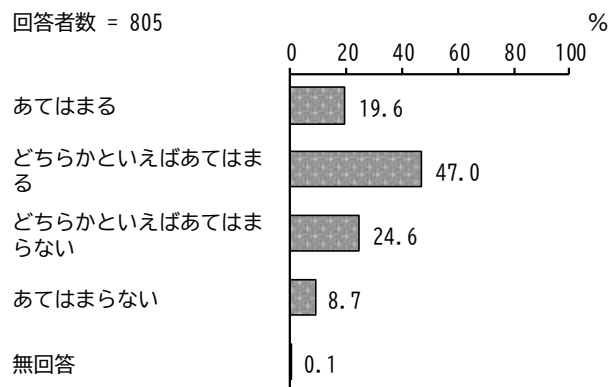
単位：%

区分	回答者数 (件)	あてはまる	あてはまる どちらかといえは	あてはまらない どちらかといえは	あてはまらない	無回答
全体	681	22.0	44.3	23.1	9.8	0.7
200万円未満	198	19.7	41.9	25.3	12.6	0.5
200～500万円未満	337	21.7	42.1	24.3	11.0	0.9
500万円以上	125	27.2	54.4	14.4	3.2	0.8



## 自分らしさを主張するより、他人に合わせている方が楽だ

“あてはまる”の割合が66.6%、“あてはまらない”の割合が33.3%となっています。 回答者数 = 805



### 【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	19.6	47.0	24.6	8.7	0.1
男性	211	22.7	43.1	23.2	10.9	—
女性	568	18.5	49.5	24.3	7.6	0.2
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	16.7	25.0	41.7	16.7	—

### 【年齢別】

年齢別にみると、25歳～29歳、35歳以上で“あてはまる”の割合が高くなっています。一方、20歳～24歳で“あてはまらない”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	19.6	47.0	24.6	8.7	0.1
15歳～19歳	38	26.3	36.8	23.7	13.2	—
20歳～24歳	73	17.8	41.1	26.0	15.1	—
25歳～29歳	143	20.3	49.7	23.1	7.0	—
30歳～34歳	265	20.8	45.7	24.9	8.3	0.4
35歳以上	285	17.9	49.8	24.9	7.4	—

【回答者の年収別】

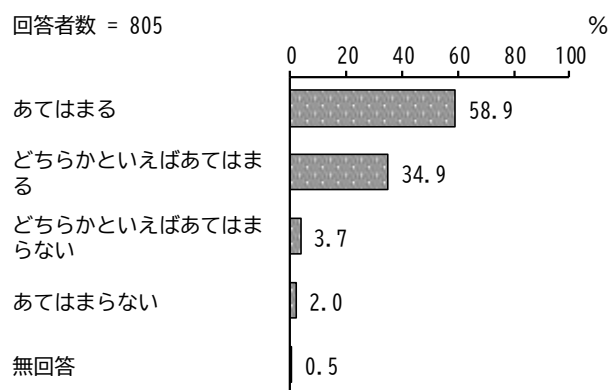
回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ「どちらかといえばあてはまらない」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数(件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	681	19.4	47.9	24.7	7.9	0.1
200万円未満	198	23.7	45.5	22.2	8.6	—
200～500万円未満	337	17.2	51.0	24.0	7.4	0.3
500万円以上	125	20.0	44.0	28.0	8.0	—

家族（保護者）から愛されている

“あてはまる”の割合が93.8%、“あてはまらない”の割合が5.7%となっています。回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	58.9	34.9	3.7	2.0	0.5
男性	211	51.2	43.1	3.3	2.4	—
女性	568	62.7	30.8	3.9	1.9	0.7
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	33.3	66.7	—	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	58.9	34.9	3.7	2.0	0.5
15歳～19歳	38	65.8	28.9	—	5.3	—
20歳～24歳	73	67.1	23.3	6.8	2.7	—
25歳～29歳	143	64.3	31.5	1.4	2.1	0.7
30歳～34歳	265	56.2	40.8	2.3	0.4	0.4
35歳以上	285	55.4	35.1	6.0	2.8	0.7

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ“あてはまる”の割合が高くなる傾向がみられます。

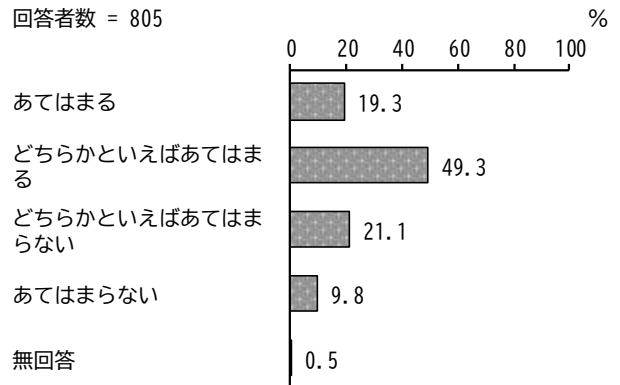
単位：%

区分	回答者数 (件)	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	681	58.1	36.0	3.8	1.6	0.4
200万円未満	198	58.6	34.3	4.0	3.0	—
200～500万円未満	337	59.6	34.4	4.7	0.9	0.3
500万円以上	125	54.4	42.4	1.6	1.6	—

今の自分が好きだ

“あてはまる”の割合が68.6%、“あてはまらない”の割合が30.9%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない	無回答
全体	805	19.3	49.3	21.1	9.8	0.5
男性	211	24.2	42.7	22.3	10.4	0.5
女性	568	17.6	51.8	20.4	9.7	0.5
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	8.3	58.3	25.0	8.3	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で“あてはまる”の割合が高くなっています。また、30歳以上で“あてはまらない”の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない	無回答
全体	805	19.3	49.3	21.1	9.8	0.5
15歳～19歳	38	28.9	50.0	13.2	7.9	—
20歳～24歳	73	30.1	52.1	9.6	8.2	—
25歳～29歳	143	18.2	51.0	19.6	9.8	1.4
30歳～34歳	265	18.5	47.2	23.0	10.9	0.4
35歳以上	285	16.1	49.8	24.2	9.5	0.4

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ“あてはまる”の割合が高くなる傾向がみられます。

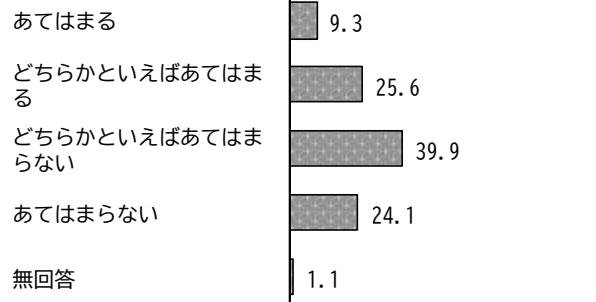
単位：％

区分	回答者数 (件)	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない	無回答
全体	681	19.4	50.1	21.0	9.0	0.6
200万円未満	198	19.7	47.5	21.2	11.6	—
200～500万円未満	337	17.8	51.0	22.6	8.0	0.6
500万円以上	125	24.0	47.2	18.4	8.8	1.6

自分は役に立たないと強く感じる

“あてはまる”の割合が34.9%、“あてはまらない”の割合が64.0%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	9.3	25.6	39.9	24.1	1.1
男性	211	7.6	24.2	39.3	28.0	0.9
女性	568	9.5	25.9	40.0	23.4	1.2
その他	-	-	-	-	-	-
回答しない	12	16.7	25.0	50.0	8.3	-

【年齢別】

年齢別にみると、29歳以下で“あてはまる”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	9.3	25.6	39.9	24.1	1.1
15歳～19歳	38	15.8	26.3	36.8	21.1	-
20歳～24歳	73	11.0	32.9	34.2	20.5	1.4
25歳～29歳	143	14.0	28.0	35.7	20.3	2.1
30歳～34歳	265	8.3	24.9	38.5	26.4	1.9
35歳以上	285	6.7	23.2	44.9	25.3	-

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ“あてはまる”の割合が高くなる傾向がみられます。

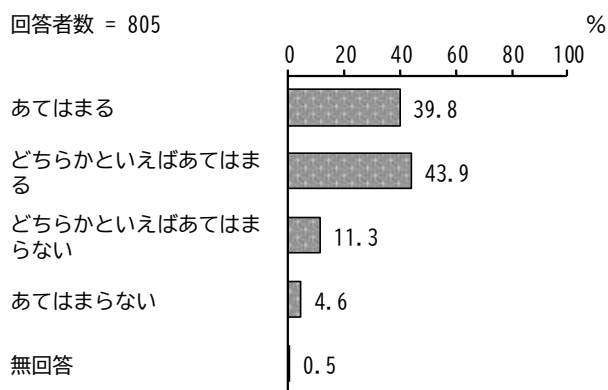
単位：%

区分	回答者数(件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	681	7.8	25.7	41.7	23.8	1.0
200万円未満	198	10.6	27.3	37.9	23.2	1.0
200～500万円未満	337	6.8	27.6	43.0	21.4	1.2
500万円以上	125	7.2	18.4	41.6	32.0	0.8

自分は幸せだと感じる

“あてはまる”の割合が83.7%、“あてはまらない”の割合が15.9%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	39.8	43.9	11.3	4.6	0.5
男性	211	37.9	42.2	11.4	8.1	0.5
女性	568	41.2	43.7	11.3	3.3	0.5
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	8.3	83.3	—	8.3	—

【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	39.8	43.9	11.3	4.6	0.5
15歳～19歳	38	34.2	50.0	13.2	2.6	—
20歳～24歳	73	37.0	47.9	11.0	4.1	—
25歳～29歳	143	41.3	39.9	11.2	7.0	0.7
30歳～34歳	265	41.9	43.0	9.4	4.9	0.8
35歳以上	285	38.2	44.9	13.0	3.5	0.4

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ“あてはまる”の割合が高くなる傾向がみられます。

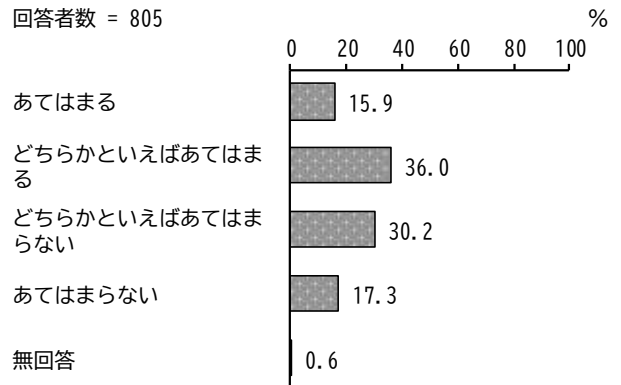
単位：%

区分	回答者数 (件)	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	681	39.5	43.6	12.2	4.3	0.4
200万円未満	198	39.4	39.9	15.2	5.1	0.5
200～500万円未満	337	36.8	46.6	11.9	4.5	0.3
500万円以上	125	48.8	39.2	8.8	3.2	—

将来に希望を持っている

“あてはまる”の割合が51.9%、“あてはまらない”の割合が47.5%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	15.9	36.0	30.2	17.3	0.6
男性	211	20.9	28.0	28.9	21.3	0.9
女性	568	14.3	38.7	31.0	15.5	0.5
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	8.3	33.3	33.3	25.0	—

【年齢別】

年齢別にみると、30歳～34歳で“あてはまる”の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	15.9	36.0	30.2	17.3	0.6
15歳～19歳	38	23.7	34.2	31.6	10.5	—
20歳～24歳	73	21.9	31.5	28.8	16.4	1.4
25歳～29歳	143	15.4	30.8	30.1	22.4	1.4
30歳～34歳	265	15.8	40.4	26.8	16.6	0.4
35歳以上	285	13.7	36.1	33.7	16.1	0.4

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、500万円以上で“あてはまる”の割合が高くなっています。

単位：％

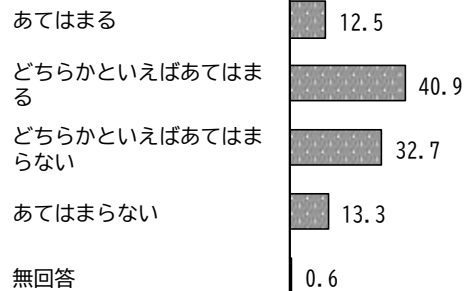
区分	回答者数 (件)	あてはまる	どちらかといえば あてはまる	どちらかといえば あてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	681	15.6	36.0	30.1	17.8	0.6
200万円未満	198	14.1	35.4	30.3	19.7	0.5
200～500万円未満	337	15.4	32.9	32.9	18.1	0.6
500万円以上	125	20.0	42.4	21.6	15.2	0.8



## 自分自身に満足している

“あてはまる”の割合が53.4%、“あてはまらない”の割合が46.0%となっています。

回答者数 = 805



## 【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	12.5	40.9	32.7	13.3	0.6
男性	211	13.3	38.4	32.2	15.6	0.5
女性	568	12.5	41.9	32.6	12.3	0.7
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	—	50.0	41.7	8.3	—

## 【年齢別】

年齢別にみると、29歳以下で“あてはまる”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	805	12.5	40.9	32.7	13.3	0.6
15歳～19歳	38	23.7	34.2	23.7	15.8	2.6
20歳～24歳	73	15.1	42.5	27.4	13.7	1.4
25歳～29歳	143	13.3	44.8	28.7	13.3	—
30歳～34歳	265	14.0	39.2	29.8	15.8	1.1
35歳以上	285	8.8	40.7	40.0	10.5	—

### 【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ“あてはまる”の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

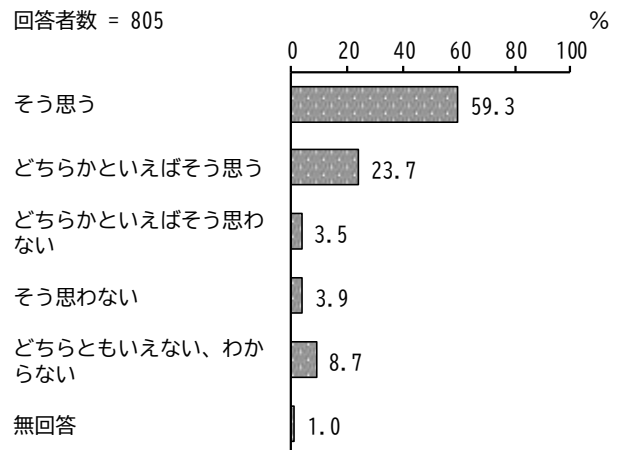
区分	回答者数(件)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
全体	681	12.6	42.1	31.9	12.8	0.6
200万円未満	198	11.1	35.4	36.4	16.2	1.0
200～500万円未満	337	12.2	42.4	32.0	13.1	0.3
500万円以上	125	16.0	48.8	25.6	8.8	0.8

次の場所は、あなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。または、なっていましたか。それぞれについて、あてはまるものを選択してください。

### 自分の部屋

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が83.0%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が7.4%、「どちらともいえない、わからない」の割合が8.7%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わない	そう思わない	どちらとも いえない 、わからない	無回答
全体	805	59.3	23.7	3.5	3.9	8.7	1.0
男性	211	59.2	22.3	3.3	3.3	10.4	1.4
女性	568	59.3	24.3	3.2	4.0	8.3	0.9
その他	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	41.7	33.3	16.7	8.3	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で“そう思う”の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わない	そう思わない	どちらとも いえない 、わからない	無回答
全体	805	59.3	23.7	3.5	3.9	8.7	1.0
15歳～19歳	38	68.4	18.4	5.3	2.6	2.6	2.6
20歳～24歳	73	72.6	20.5	2.7	1.4	2.7	—
25歳～29歳	143	64.3	23.8	2.8	2.8	5.6	0.7
30歳～34歳	265	57.7	22.6	4.5	4.5	9.1	1.5
35歳以上	285	53.3	26.3	2.8	4.6	12.3	0.7

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、200万円未満で“そう思わない”の割合が高くなっています。

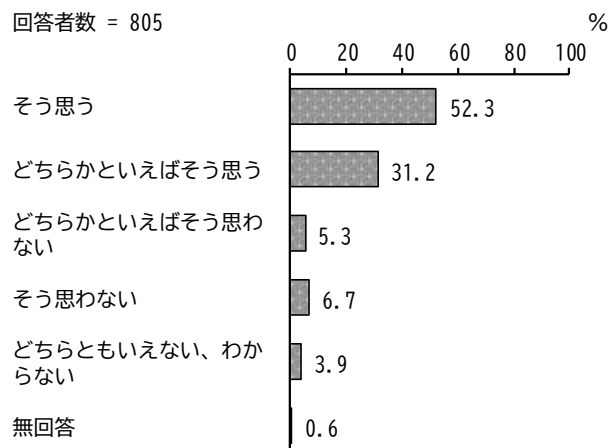
単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わない	そう思わない	どちらとも いえない 、わからない	無回答
全体	681	59.5	23.5	3.7	4.0	8.5	0.9
200万円未満	198	56.6	22.7	5.6	7.6	7.1	0.5
200～500万円未満	337	60.2	25.2	3.0	2.4	8.3	0.9
500万円以上	125	60.8	20.8	3.2	2.4	11.2	1.6

## 家庭（実家を含む）

“そう思う”の割合が83.5%、“そう思わない”の割合が12.0%、「どちらともいえない、わからない」の割合が3.9%となっています。

回答者数 = 805



### 【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	805	52.3	31.2	5.3	6.7	3.9	0.6
男性	211	50.2	36.0	5.2	4.3	4.3	—
女性	568	53.9	29.2	5.5	7.4	3.2	0.9
その他	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	33.3	16.7	—	16.7	33.3	—

### 【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で“そう思わない”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	805	52.3	31.2	5.3	6.7	3.9	0.6
15歳～19歳	38	44.7	39.5	7.9	5.3	2.6	—
20歳～24歳	73	52.1	21.9	6.8	13.7	2.7	2.7
25歳～29歳	143	51.0	32.9	4.2	7.0	4.2	0.7
30歳～34歳	265	56.2	31.3	4.5	4.5	3.0	0.4
35歳以上	285	50.2	31.6	6.0	7.0	4.9	0.4

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ“そう思う”の割合が高くなる傾向がみられます。

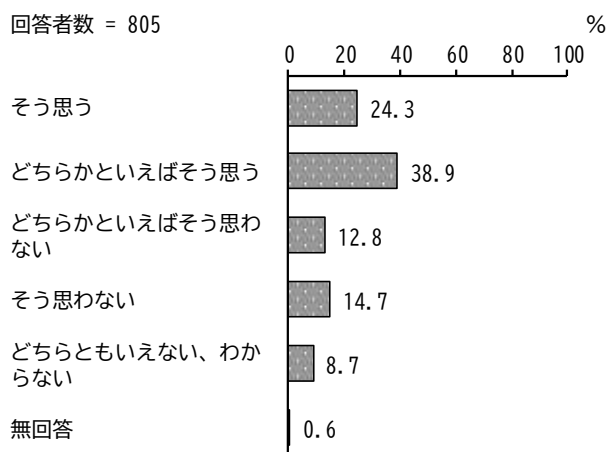
単位：%

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらか かといえ ばそう 思う	どちらか かといえ ば そう 思わ ない	そう 思わ ない	ど ち ら と も い え な い、 わ か ら な い	無 回 答
全体	681	51.5	32.3	6.0	6.0	3.7	0.4
200万円未満	198	49.5	32.8	5.1	9.1	3.0	0.5
200～500万円未満	337	51.9	32.0	6.2	5.3	3.9	0.6
500万円以上	125	52.8	33.6	7.2	3.2	3.2	—

祖父母・親戚の家や友達の家

“そう思う”の割合が63.2%、“そう思わない”の割合が27.5%、「どちらともいえない、わからない」の割合が8.7%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男性で「どちらともいえない、わからない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらか かといえ ば そう 思う	どちらか かといえ ば そう 思わ ない	そう 思わ ない	ど ち ら と も い え な い、 わ か ら な い	無 回 答
全体	805	24.3	38.9	12.8	14.7	8.7	0.6
男性	211	27.0	36.5	9.0	13.7	12.8	0.9
女性	568	23.6	40.5	13.7	14.8	6.9	0.5
その他	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	16.7	16.7	25.0	16.7	25.0	—

【年齢別】

年齢別にみると、年齢が低くなるにつれ“そう思う”の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：%

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	805	24.3	38.9	12.8	14.7	8.7	0.6
15歳～19歳	38	31.6	44.7	7.9	7.9	5.3	2.6
20歳～24歳	73	32.9	38.4	9.6	12.3	6.8	—
25歳～29歳	143	32.2	38.5	8.4	11.2	9.8	—
30歳～34歳	265	23.0	38.1	13.2	17.4	7.2	1.1
35歳以上	285	18.2	39.3	16.1	15.4	10.5	0.4

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、200万円未満、200～500万円未満で“そう思わない”の割合が高くなっています。

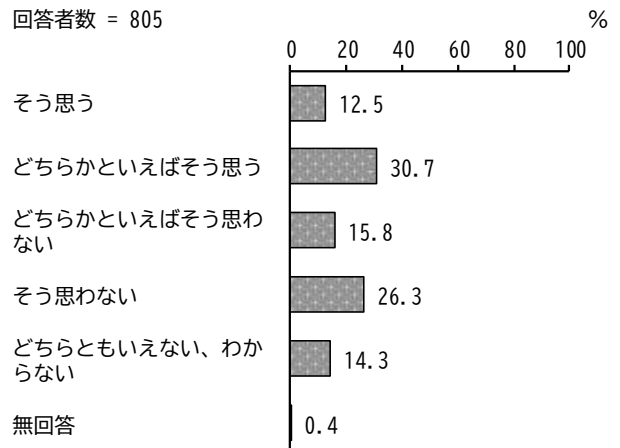
単位：%

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	681	24.1	38.6	13.1	15.1	8.5	0.6
200万円未満	198	24.7	38.4	12.1	16.7	7.6	0.5
200～500万円未満	337	22.8	40.1	13.1	15.4	7.7	0.9
500万円以上	125	25.6	36.8	14.4	11.2	12.0	—

学校（卒業した学校含む）

“そう思う”の割合が43.2%、“そう思わない”の割合が42.1%、「どちらともいえない、わからない」の割合が14.3%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男性で“そう思う”の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	805	12.5	30.7	15.8	26.3	14.3	0.4
男性	211	16.1	32.7	12.3	23.7	14.7	0.5
女性	568	11.4	30.1	17.1	27.3	13.7	0.4
その他	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	—	25.0	16.7	25.0	33.3	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳以上で大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	805	12.5	30.7	15.8	26.3	14.3	0.4
15歳～19歳	38	26.3	36.8	—	23.7	13.2	—
20歳～24歳	73	24.7	21.9	15.1	28.8	9.6	—
25歳～29歳	143	10.5	32.2	16.8	28.0	11.9	0.7
30歳～34歳	265	11.3	27.2	16.2	30.2	15.1	—
35歳以上	285	9.8	34.7	17.2	21.8	15.8	0.7

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、500万円以上で“そう思う”の割合が高くなっています。

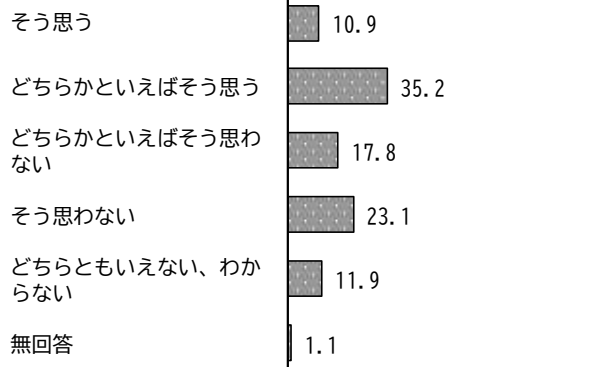
単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	681	12.6	30.8	16.0	26.0	14.2	0.3
200万円未満	198	13.6	29.3	16.2	29.3	11.6	—
200～500万円未満	337	10.4	25.5	18.4	28.5	16.9	0.3
500万円以上	125	17.6	46.4	10.4	14.4	11.2	—

職場（過去の職場を含む）

“そう思う”の割合が46.1%、“そう思わない”の割合が40.9%、「どちらともいえない、わからない」の割合が11.9%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	805	10.9	35.2	17.8	23.1	11.9	1.1
男性	211	9.0	35.5	16.1	24.2	13.7	1.4
女性	568	12.0	35.2	18.1	22.2	11.4	1.1
その他	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	—	25.0	25.0	33.3	16.7	—

【年齢別】

年齢別にみると、25歳～29歳、30歳～34歳で“そう思わない”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	805	10.9	35.2	17.8	23.1	11.9	1.1
15歳～19歳	38	10.5	18.4	7.9	18.4	26.3	18.4
20歳～24歳	73	16.4	34.2	12.3	20.5	16.4	—
25歳～29歳	143	10.5	35.7	18.2	25.9	9.1	0.7
30歳～34歳	265	12.1	34.0	19.6	25.3	9.1	—
35歳以上	285	8.4	38.6	18.6	21.1	13.0	0.4



【回答者の年収別】

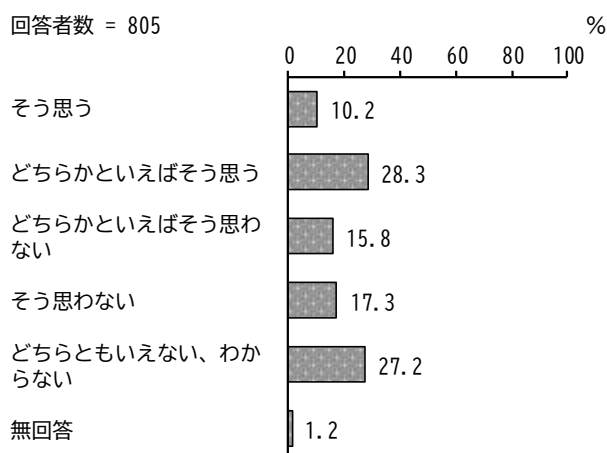
回答者の年収別にみると、200～500万円未満で“そう思わない”の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	681	12.0	36.7	18.4	22.9	9.8	0.1
200万円未満	198	16.2	36.4	14.6	25.3	7.6	—
200～500万円未満	337	9.2	34.4	21.4	24.3	10.4	0.3
500万円以上	125	12.8	42.4	17.6	15.2	12.0	—

学校の教室以外の場所（保健室、図書館、校内カフェなど）

“そう思う”の割合が38.5%、“そう思わない”の割合が33.1%、「どちらともいえない、わからない」の割合が27.2%となっています。



【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	805	10.2	28.3	15.8	17.3	27.2	1.2
男性	211	12.8	27.0	16.6	15.6	27.5	0.5
女性	568	9.3	29.0	15.7	17.4	27.1	1.4
その他	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	16.7	16.7	8.3	25.0	33.3	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で“そう思う”の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらか かといえは そう思う	どちらか かといえは そう思わない	そう思わない	どちらとも いえない わからない	無回答
全体	805	10.2	28.3	15.8	17.3	27.2	1.2
15歳～19歳	38	15.8	36.8	18.4	13.2	10.5	5.3
20歳～24歳	73	20.5	30.1	15.1	19.2	15.1	—
25歳～29歳	143	9.1	23.8	15.4	23.1	25.9	2.8
30歳～34歳	265	7.9	26.0	17.4	17.7	30.6	0.4
35歳以上	285	9.5	31.2	14.4	14.0	29.8	1.1

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ“そう思わない”の割合が高くなる傾向がみられます。

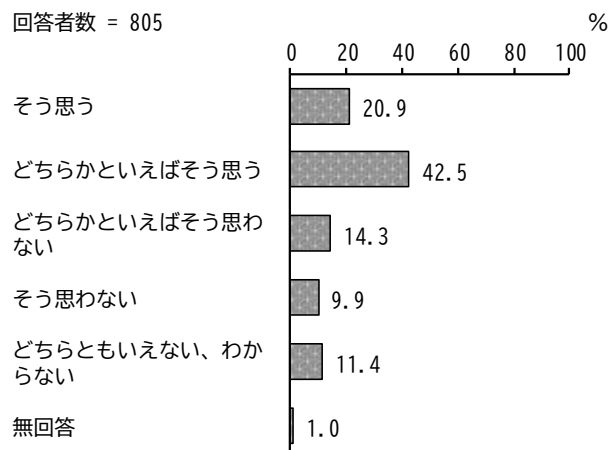
単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらか かといえは そう思う	どちらか かといえは そう思わない	そう思わない	どちらとも いえない わからない	無回答
全体	681	10.1	28.3	16.3	17.3	26.9	1.0
200万円未満	198	9.6	31.3	17.7	18.7	20.7	2.0
200～500万円未満	337	8.3	26.7	15.7	17.8	31.2	0.3
500万円以上	125	15.2	28.8	16.0	13.6	24.8	1.6

## 公園や自然の中で遊べる場所

“そう思う”の割合が63.4%、“そう思わない”の割合が24.2%、「どちらともいえない、わからない」の割合が11.4%となっています。

回答者数 = 805



### 【性別】

性別にみると、男性で“そう思う”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	どちらともいえない、わからない	無回答
全体	805	20.9	42.5	14.3	9.9	11.4	1.0
男性	211	24.6	43.6	11.8	9.5	10.0	0.5
女性	568	19.7	41.9	15.5	10.0	11.6	1.2
その他	-	-	-	-	-	-	-
回答しない	12	16.7	58.3	8.3	-	16.7	-

### 【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳、35歳以上で“そう思う”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	どちらともいえない、わからない	無回答
全体	805	20.9	42.5	14.3	9.9	11.4	1.0
15歳～19歳	38	28.9	44.7	10.5	2.6	13.2	-
20歳～24歳	73	28.8	37.0	13.7	11.0	8.2	1.4
25歳～29歳	143	18.2	40.6	14.0	8.4	17.5	1.4
30歳～34歳	265	18.1	41.9	17.7	11.7	9.4	1.1
35歳以上	285	21.4	45.3	11.9	9.8	10.9	0.7

【回答者の年収別】

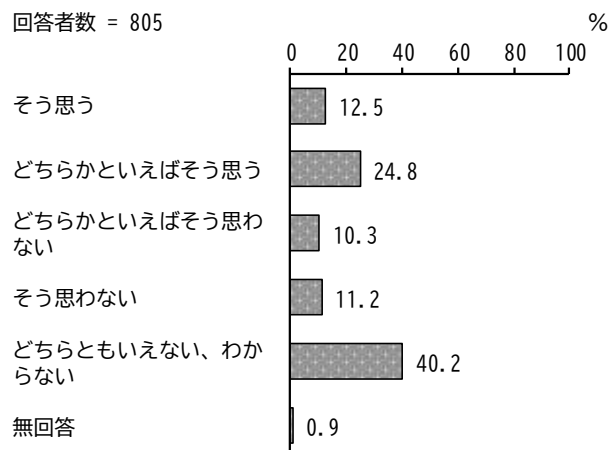
回答者の年収別にみると、500万円以上で“そう思う”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	681	20.7	43.2	14.4	9.7	11.2	0.9
200万円未満	198	18.2	45.5	15.2	11.1	8.6	1.5
200～500万円未満	337	20.2	40.9	15.4	9.5	13.6	0.3
500万円以上	125	26.4	45.6	11.2	8.8	7.2	0.8

無料で勉強をみてくれる場所や、食事や軽食を無料か安く食べることができる場所

“そう思う”の割合が37.3%、“そう思わない”の割合が21.5%、「どちらともいえない、わからない」の割合が40.2%となっています。



【性別】

性別にみると、男性で“そう思う”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	805	12.5	24.8	10.3	11.2	40.2	0.9
男性	211	16.1	25.1	10.0	11.4	37.0	0.5
女性	568	11.1	24.5	10.7	10.9	41.7	1.1
その他	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	—	33.3	—	8.3	58.3	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で“そう思う”の割合が高くなっています。また、30歳～34歳で“そう思わない”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	805	12.5	24.8	10.3	11.2	40.2	0.9
15歳～19歳	38	36.8	21.1	7.9	10.5	21.1	2.6
20歳～24歳	73	20.5	23.3	6.8	11.0	38.4	—
25歳～29歳	143	12.6	21.0	9.8	7.7	48.3	0.7
30歳～34歳	265	7.2	24.5	12.1	14.3	40.4	1.5
35歳以上	285	12.3	28.1	10.2	10.2	38.9	0.4

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、500万円以上で“そう思う”の割合が高くなっています。

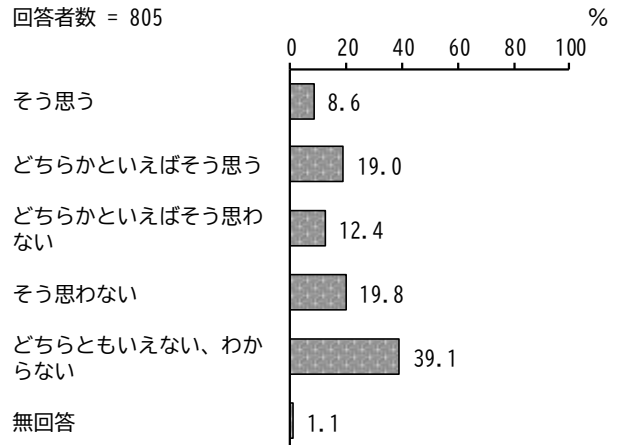
単位：%

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	681	11.2	26.0	10.9	11.2	39.9	0.9
200万円未満	198	12.6	25.8	11.6	13.1	35.9	1.0
200～500万円未満	337	9.5	25.2	10.4	10.1	43.9	0.9
500万円以上	125	14.4	27.2	10.4	11.2	36.8	—

悩みごとの相談にのったり、サポートしてくれる場所（電話やオンラインも含む）

“そう思う”の割合が27.6%、“そう思わない”の割合が32.2%、「どちらともいえない、わからない」の割合が39.1%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男性で“そう思わない”の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	805	8.6	19.0	12.4	19.8	39.1	1.1
男性	211	10.9	14.2	15.2	21.8	36.5	1.4
女性	568	7.9	19.5	11.8	19.2	40.5	1.1
その他	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	—	41.7	—	16.7	41.7	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～34歳で“そう思わない”の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	805	8.6	19.0	12.4	19.8	39.1	1.1
15歳～19歳	38	7.9	26.3	10.5	15.8	34.2	5.3
20歳～24歳	73	12.3	13.7	9.6	27.4	37.0	—
25歳～29歳	143	11.9	9.1	16.1	19.6	42.7	0.7
30歳～34歳	265	4.5	23.4	10.6	24.5	35.8	1.1
35歳以上	285	9.5	20.4	13.3	14.0	41.8	1.1

【回答者の年収別】

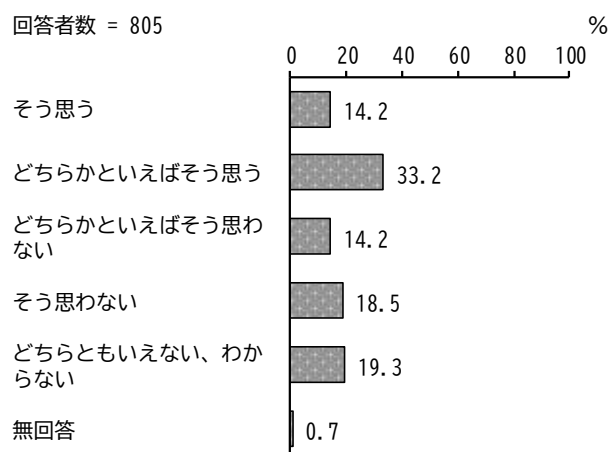
回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ“そう思わない”の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	681	7.9	19.2	12.9	20.1	38.9	0.9
200万円未満	198	7.6	22.2	14.6	21.2	33.8	0.5
200～500万円未満	337	8.9	17.5	12.8	19.9	39.8	1.2
500万円以上	125	6.4	20.0	11.2	19.2	42.4	0.8

オンライン（SNS、オンラインゲームなど）

“そう思う”の割合が47.4%、“そう思わない”の割合が32.7%、「どちらともいえない、わからない」の割合が19.3%となっています。



【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	805	14.2	33.2	14.2	18.5	19.3	0.7
男性	211	16.1	31.8	16.1	19.4	16.6	—
女性	568	12.5	34.2	14.1	18.5	19.9	0.9
その他	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	41.7	25.0	—	16.7	16.7	—

【年齢別】

年齢別にみると、年齢が低くなるにつれ“そう思う”の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：%

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	805	14.2	33.2	14.2	18.5	19.3	0.7
15歳～19歳	38	26.3	44.7	15.8	13.2	—	—
20歳～24歳	73	19.2	38.4	13.7	17.8	9.6	1.4
25歳～29歳	143	15.4	38.5	9.8	13.3	21.7	1.4
30歳～34歳	265	13.2	30.9	15.5	21.1	18.9	0.4
35歳以上	285	11.2	29.8	15.1	19.6	23.5	0.7

### 【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ“そう思わない”の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：%

区分	回答者数(件)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	どちらともいえない、 わからない	無回答
全体	681	12.6	32.9	13.8	19.5	20.6	0.6
200万円未満	198	16.2	32.8	14.1	16.7	18.7	1.5
200～500万円未満	337	11.0	33.5	14.8	18.4	22.0	0.3
500万円以上	125	10.4	32.8	10.4	28.8	17.6	—

現在、悩んでいることや不安に感じていることはありますか。  
あてはまるものすべて選択してください。

「お金のこと」の割合が64.7%と最も高く、次いで「将来のこと」の割合が50.8%、「仕事や就職のこと」の割合が45.6%となっています。

回答者数 = 805

友達関係のこと

家族関係のこと

勉強や進学のこと

学校生活のこと

仕事や就職のこと

お金のこと

自分の健康のこと

自分の性格のこと

自分の見た目(容姿・体形など)のこと

恋愛や結婚のこと

性のこと

家族の健康や介護のこと

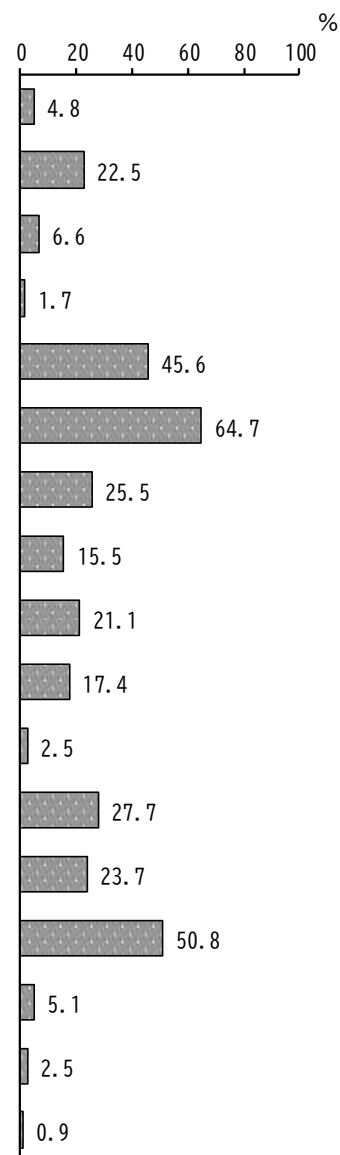
政治や社会のこと

将来のこと

特に悩みや不安はない

その他

無回答





【性別】

性別にみると、男性で「恋愛や結婚のこと」「政治や社会のこと」の割合が高くなっています。また、女性で「自分の見た目（容姿・体形など）のこと」「家族の健康や介護のこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	友達関係のこと	家族関係のこと	勉強や進学のこと	学校生活のこと	仕事や就職のこと	お金のこと	自分の健康のこと	自分の性格のこと	自分の見た目（容姿・体形など）のこと	恋愛や結婚のこと	性のこと	家族の健康や介護のこと	政治や社会のこと	将来のこと	特に悩みや不安はない	その他	無回答
全体	805	4.8	22.5	6.6	1.7	45.6	64.7	25.5	15.5	21.1	17.4	2.5	27.7	23.7	50.8	5.1	2.5	0.9
男性	211	4.3	17.1	5.7	—	45.5	62.1	25.6	11.4	14.7	26.5	4.3	20.9	34.6	49.3	5.7	1.9	1.4
女性	568	5.1	23.9	6.5	2.3	45.4	65.7	25.7	16.7	23.8	13.9	1.9	30.3	19.7	50.9	4.9	2.5	0.7
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	8.3	50.0	8.3	—	58.3	66.7	16.7	25.0	8.3	33.3	—	33.3	33.3	83.3	—	8.3	—

【年齢別】

年齢別にみると、年齢が低くなるにつれ「勉強や進学のこと」の割合が、年齢が高くなるにつれ「家族関係のこと」「家族の健康や介護のこと」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数（件）	友達関係のこと	家族関係のこと	勉強や進学のこと	学校生活のこと	仕事や就職のこと	お金のこと	自分の健康のこと	自分の性格のこと	自分の見た目（容姿・体形など）のこと	恋愛や結婚のこと	性のこと	家族の健康や介護のこと	政治や社会のこと	将来のこと	特に悩みや不安はない	その他	無回答
全体	805	4.8	22.5	6.6	1.7	45.6	64.7	25.5	15.5	21.1	17.4	2.5	27.7	23.7	50.8	5.1	2.5	0.9
15歳～19歳	38	18.4	5.3	60.5	18.4	31.6	34.2	7.9	5.3	23.7	21.1	5.3	2.6	15.8	44.7	2.6	—	2.6
20歳～24歳	73	5.5	15.1	15.1	2.7	58.9	57.5	15.1	24.7	26.0	46.6	6.8	16.4	23.3	46.6	5.5	1.4	1.4
25歳～29歳	143	4.9	17.5	0.7	—	44.1	70.6	22.4	14.7	19.6	23.1	2.1	28.7	23.1	56.6	4.9	3.5	1.4
30歳～34歳	265	3.8	22.3	0.8	—	41.5	70.9	27.9	17.7	22.6	14.7	2.3	26.4	24.5	47.5	4.9	2.3	0.4
35歳以上	285	3.9	29.5	5.6	1.8	48.8	62.1	29.8	13.0	18.6	9.1	1.4	34.4	24.6	53.0	5.6	2.8	0.7

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、200～500万円未満で「恋愛や結婚のこと」の割合が、500万円以上で「特に悩みや不安はない」の割合が高くなっています。

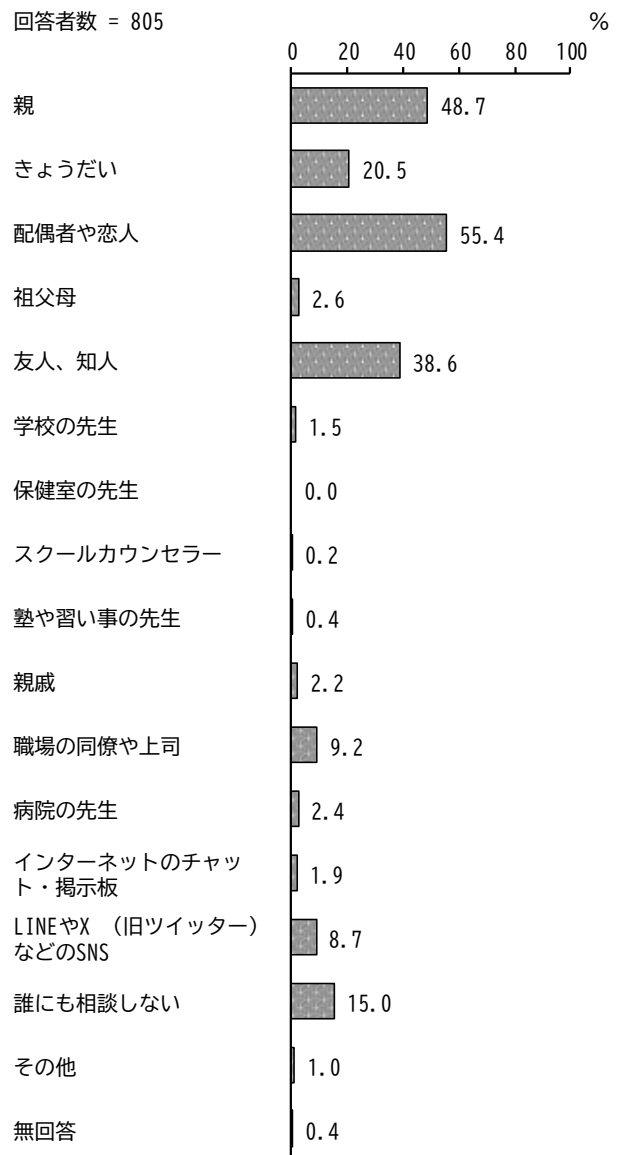
単位：％

区分	回答者数(件)	友達関係のこと	家族関係のこと	勉強や進学のこと	学校生活のこと	仕事や就職のこと	お金のこと	自分の健康のこと	自分の性格のこと	自分の見た目(容姿・体形など)のこと	恋愛や結婚のこと	性のこと	家族の健康や介護のこと	政治や社会のこと	将来のこと	特に悩みや不安はない	その他	無回答
全体	681	4.3	22.0	5.3	1.5	45.4	64.9	26.1	15.3	20.0	18.5	2.5	28.2	23.1	50.8	5.7	2.3	0.7
200万円未満	198	3.0	26.8	11.6	4.0	48.0	66.7	22.7	15.7	23.7	11.6	2.0	28.3	17.2	47.5	4.5	2.5	1.5
200～500万円未満	337	5.0	20.5	3.0	0.6	45.1	69.4	26.4	15.4	20.2	24.9	3.0	30.6	25.2	54.0	4.5	1.8	0.6
500万円以上	125	4.8	20.0	1.6	—	43.2	53.6	28.8	15.2	15.2	12.0	2.4	23.2	28.0	48.8	11.2	2.4	—

悩みや不安を感じたとき、だれ・どこに相談していますか。  
あてはまるものすべて選択してください。

「配偶者や恋人」の割合が55.4%と最も高く、  
次いで「親」の割合が48.7%、「友人、知人」の  
割合が38.6%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男性で「誰にも相談しない」の割合が、女性で「親」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	親	きょうだい	配偶者や恋人	祖父母	友人、知人	学校の先生	保健室の先生	スクールカウンセラー	塾や習い事の先生	親戚	職場の同僚や上司	病院の先生	インターネットのチャット・掲示板	LINEやX(旧ツイッター)などのSNS	誰にも相談しない	その他	無回答
全体	805	48.7	20.5	55.4	2.6	38.6	1.5	—	0.2	0.4	2.2	9.2	2.4	1.9	8.7	15.0	1.0	0.4
男性	211	35.1	14.2	43.1	2.4	33.2	1.9	—	—	0.5	1.4	11.4	0.9	1.9	4.7	26.1	0.9	0.9
女性	568	54.4	23.2	60.6	2.6	41.7	1.4	—	0.4	0.4	2.6	8.6	3.0	1.8	9.7	10.6	0.9	0.2
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	25.0	16.7	33.3	8.3	16.7	—	—	—	—	—	—	—	8.3	25.0	25.0	8.3	—

【年齢別】

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ「配偶者や恋人」の割合が高くなる傾向がみられます。また、24歳以下で「友人、知人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	親	きょうだい	配偶者や恋人	祖父母	友人、知人	学校の先生	保健室の先生	スクールカウンセラー	塾や習い事の先生	親戚	職場の同僚や上司	病院の先生	インターネットのチャット・掲示板	LINEやX(旧ツイッター)などのSNS	誰にも相談しない	その他	無回答
全体	805	48.7	20.5	55.4	2.6	38.6	1.5	—	0.2	0.4	2.2	9.2	2.4	1.9	8.7	15.0	1.0	0.4
15歳～19歳	38	47.4	10.5	18.4	—	65.8	7.9	—	—	2.6	—	2.6	2.6	5.3	13.2	13.2	—	2.6
20歳～24歳	73	58.9	26.0	21.9	5.5	60.3	4.1	—	—	—	5.5	4.1	1.4	—	12.3	13.7	—	1.4
25歳～29歳	143	54.5	25.9	57.3	5.6	38.5	0.7	—	—	—	3.5	9.8	2.1	3.5	13.3	14.0	1.4	—
30歳～34歳	265	46.8	17.4	63.8	2.6	30.6	0.4	—	—	—	1.9	8.3	2.6	1.1	7.5	15.1	1.1	0.4
35歳以上	285	44.9	20.7	60.4	0.7	36.8	1.4	—	0.7	0.7	1.4	11.9	2.1	1.8	6.0	16.1	0.7	—

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「友人、知人」の割合が高くなる傾向がみられます。また、200万円未満で「LINE や X (旧ツイッター) などの SNS」の割合が、500万円以上で「誰にも相談しない」の割合が高くなっています。

単位：%

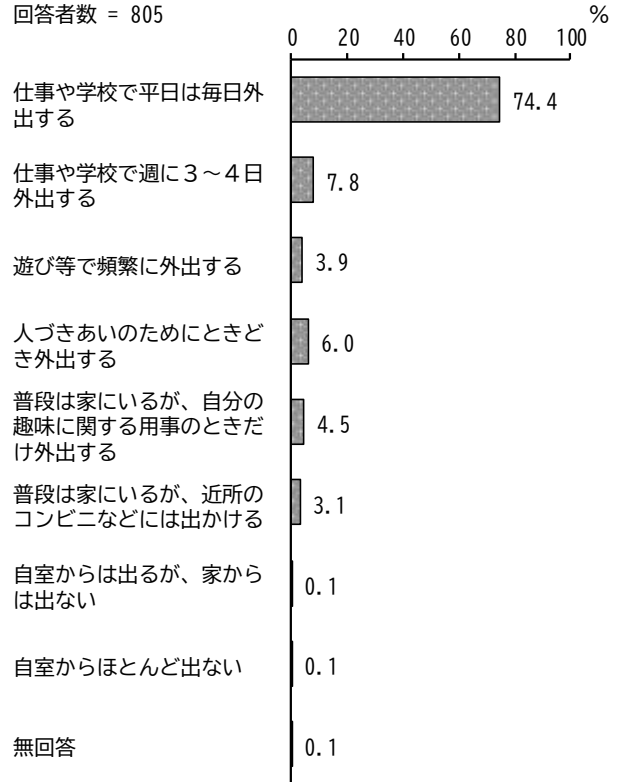
区分	回答者数(件)	親	きょうだい	配偶者や恋人	祖父母	友人、知人	学校の先生	保健室の先生	スクールカウンセラー	塾や習い事の先生	親戚	職場の同僚や上司	病院の先生	インターネットのチャット・掲示板	LINE や X (旧ツイッター) などの SNS	誰にも相談しない	その他	無回答
全体	681	47.1	20.1	55.2	2.2	36.9	0.7	—	0.3	0.3	2.2	10.9	1.5	1.8	8.4	16.6	1.0	0.1
200万円未満	198	46.5	22.7	53.5	0.5	40.4	1.5	—	0.5	0.5	2.5	3.0	3.0	2.0	14.1	15.7	1.5	0.5
200～500万円未満	337	53.1	21.7	54.0	3.6	39.5	0.6	—	0.3	0.3	2.7	14.5	0.9	2.1	7.4	14.5	0.9	—
500万円以上	125	33.6	11.2	64.0	0.8	25.6	—	—	—	—	0.8	14.4	0.8	0.8	1.6	21.6	—	—

## 5 外出状況について

あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。

「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が  
74.4%と最も高くなっています。

回答者数 = 805



### 【性別】

性別にみると、男性で「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	仕事や学校で平日は毎日外出する	仕事や学校で週に3~4日外出する	遊び等で頻繁に外出する	人づきあいのためにときどき外出する	普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する	普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	自室からは出るが、家からは出ない	自室からほとんど出ない	無回答
全体	805	74.4	7.8	3.9	6.0	4.5	3.1	0.1	0.1	0.1
男性	211	87.2	5.2	1.9	2.8	1.9	0.9	-	-	-
女性	568	69.9	8.8	4.4	7.4	5.3	3.7	0.2	0.2	0.2
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
回答しない	12	58.3	8.3	8.3	-	8.3	16.7	-	-	-

【年齢別】

年齢別にみると、25歳～29歳で「人づきあいのためにときどき外出する」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	仕事や学校で平日は毎日外出する	仕事や学校で週に3～4日外出する	遊び等で頻繁に外出する	人づきあいのためにときどき外出する	普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	自室からは出るが、家からは出ない	自室からほとんど出ない	無回答
全体	805	74.4	7.8	3.9	6.0	4.5	3.1	0.1	0.1	0.1
15歳～19歳	38	86.8	7.9	—	2.6	2.6	—	—	—	—
20歳～24歳	73	82.2	6.8	5.5	1.4	2.7	1.4	—	—	—
25歳～29歳	143	65.7	5.6	8.4	12.6	4.9	2.8	—	—	—
30歳～34歳	265	72.1	8.3	3.0	4.9	6.8	4.5	—	—	0.4
35歳以上	285	77.2	8.8	2.5	5.3	2.8	2.8	0.4	0.4	—

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が低くなる傾向がみられ、200万円未満で「仕事や学校で週に3～4日外出する」の割合が高くなっています。

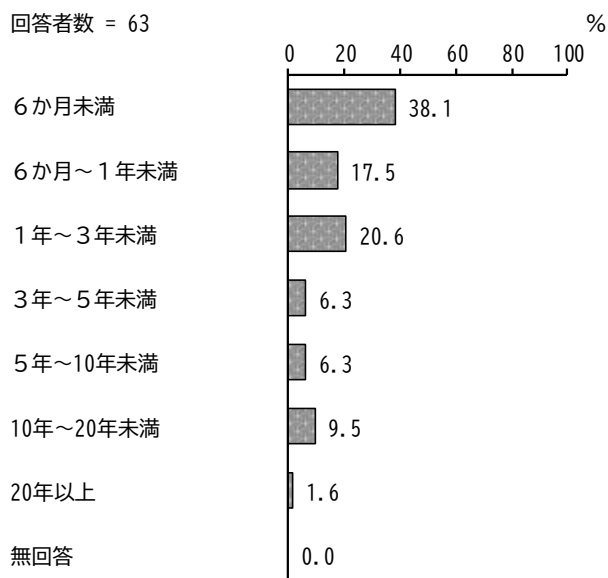
単位：％

区分	回答者数(件)	仕事や学校で平日は毎日外出する	仕事や学校で週に3～4日外出する	遊び等で頻繁に外出する	人づきあいのためにときどき外出する	普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する	普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	自室からは出るが、家からは出ない	自室からほとんど出ない	無回答
全体	681	80.9	8.4	2.6	3.1	3.1	1.6	0.1	—	0.1
200万円未満	198	70.7	15.7	3.0	3.5	5.1	1.5	0.5	—	—
200～500万円未満	337	85.2	4.7	3.3	3.6	1.8	1.2	—	—	0.3
500万円以上	125	87.2	5.6	—	0.8	4.0	2.4	—	—	—

あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。

※外出状況について「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」と回答した方のみ

「6か月未満」の割合が38.1%と最も高く、次いで「1年～3年未満」の割合が20.6%、「6か月～1年未満」の割合が17.5%となっています。



【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、200～500万円未満で「6か月～1年未満」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	6か月未満	6か月～1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～20年未満	20年以上	無回答
全体	33	39.4	24.2	24.2	6.1	3.0	3.0	—	—
200万円未満	14	35.7	—	50.0	7.1	7.1	—	—	—
200～500万円未満	10	40.0	60.0	—	—	—	—	—	—
500万円以上	8	37.5	25.0	12.5	12.5	—	12.5	—	—

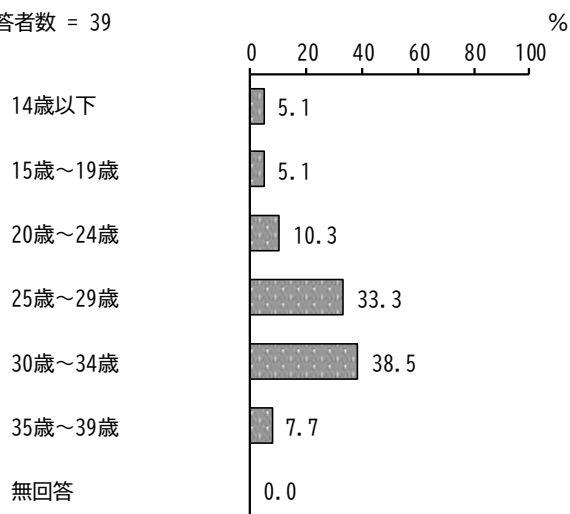


あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。

※現在の外出状況について「6か月～1年未満」「1年～3年未満」「3年～5年未満」「5年～10年未満」「10年～20年未満」「20年以上」と回答した方のみ

「30歳～34歳」の割合が38.5%と最も高く、次いで「25歳～29歳」の割合が33.3%、「20歳～24歳」の割合が10.3%となっています。

回答者数 = 39



【回答者の年収別】

回答者の年収別は、有効回答数が少ないため参考とします。

単位：%

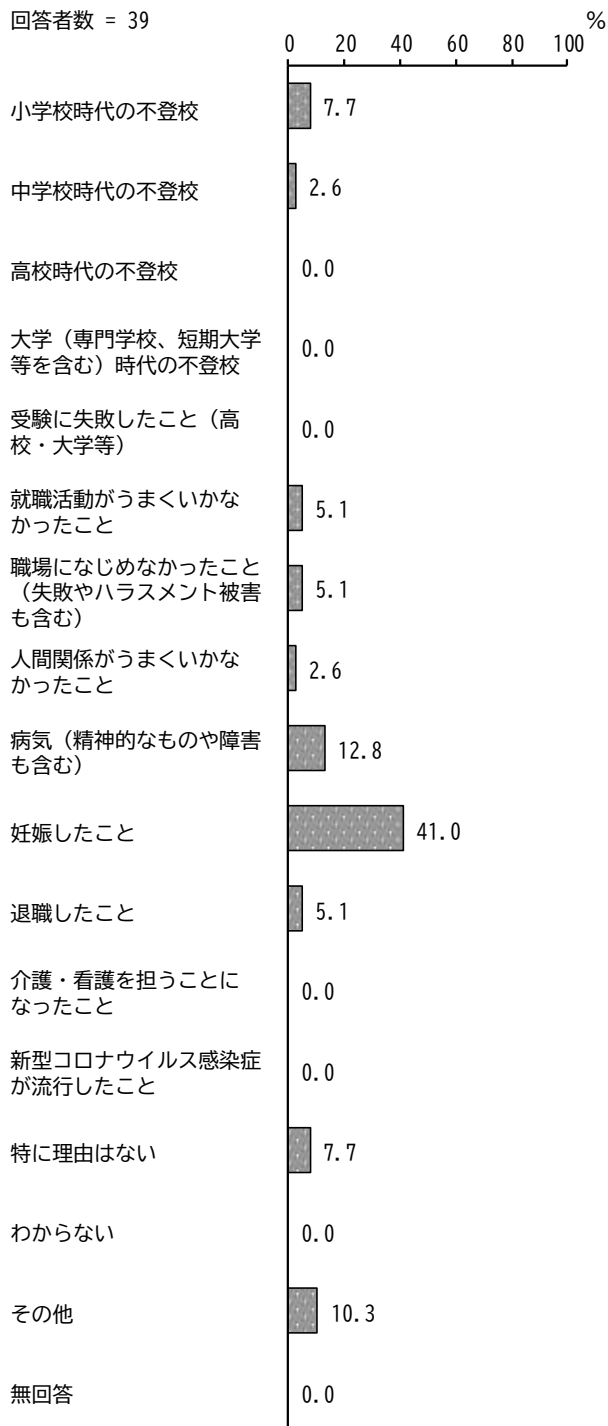
区分	回答者数 (件)	14歳以下	15歳～19歳	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	無回答
全体	20	5.0	5.0	5.0	35.0	35.0	15.0	—
200万円未満	9	11.1	—	11.1	22.2	44.4	11.1	—
200～500万円未満	6	—	—	—	66.7	16.7	16.7	—
500万円以上	5	—	20.0	—	20.0	40.0	20.0	—

あなたの外出状況が現在の状態になった最も大きな理由は何ですか。

※現在の外出状況について「6か月～1年未満」「1年～3年未満」「3年～5年未満」「5年～10年未満」「10年～20年未満」「20年以上」と回答した方のみ

「妊娠したこと」の割合が41.0%と最も高く、次いで「病気（精神的なものや障害も含む）」の割合が12.8%となっています。

回答者数 = 39



【回答者の年収別】

回答者の年収別は、有効回答数が少ないため参考とします。

単位：%

区分	回答者数(件)	小学校時代の不登校	中学校時代の不登校	高校時代の不登校	大学(専門学校、短期大学等を含む)時代の不登校	受験に失敗したこと(高校・大学等)	就職活動がうまくいかなかったこと	職場になじめなかったこと(失敗やハラスメント被害も含む)	人間関係がうまくいかなかったこと	病気(精神的なものや障害も含む)	妊娠したこと	退職したこと	介護・看護を担うことになったこと	新型コロナウイルス感染症が流行したこと	特に理由はない	わからない	その他	無回答
全体	20	5.0	5.0	-	-	-	5.0	-	5.0	-	45.0	-	-	-	15.0	-	20.0	-
200万円未満	9	11.1	-	-	-	-	-	-	11.1	-	55.6	-	-	-	22.2	-	-	-
200~500万円未満	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7	-	-	-	-	-	33.3	-
500万円以上	5	-	20.0	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	40.0	-

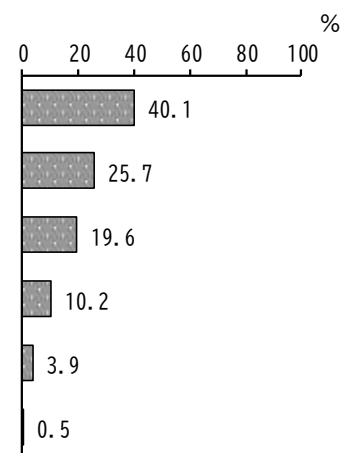
## 6 日常生活上の支障について

あなたは社会生活や日常生活を送るうえで、どうしたらよいか困った経験や、うまくいかないと感じた経験はありますか。または、現在、困っていることや、うまくいかないと感じる状況がありますか。最もあてはまるものを選んでください。

「今までにあった（または、現在ある）」の割合が40.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば、あった（ある）」の割合が25.7%、「どちらかといえば、なかった（ない）」の割合が19.6%となっています。

回答者数 = 805

今までにあった（または、現在ある）  
 どちらかといえば、あった（ある）  
 どちらかといえば、なかった（ない）  
 なかった（ない）  
 わからない、答えられない  
 無回答



### 【性別】

性別にみると、女性で「どちらかといえば、あった（ある）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	今までにあった（または、現在ある）	どちらかといえば、あった（ある）	どちらかといえば、なかった（ない）	なかった（ない）	わからない、答えられない	無回答
全体	805	40.1	25.7	19.6	10.2	3.9	0.5
男性	211	39.8	20.9	21.8	14.2	3.3	—
女性	568	40.3	27.3	18.7	9.2	3.9	0.7
その他	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	33.3	16.7	33.3	—	16.7	—

### 【年齢別】

年齢別にみると、25歳～29歳で「どちらかといえば、あった（ある）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	今までにあった（または、現在ある）	どちらかといえば、あった（ある）	どちらかといえば、なかった（ない）	なかった（ない）	わからない、答えられない	無回答
全体	805	40.1	25.7	19.6	10.2	3.9	0.5
15歳～19歳	38	36.8	28.9	21.1	5.3	7.9	—
20歳～24歳	73	41.1	27.4	16.4	13.7	—	1.4
25歳～29歳	143	37.8	31.5	18.2	7.7	4.2	0.7
30歳～34歳	265	42.3	23.0	19.2	10.9	3.8	0.8
35歳以上	285	39.3	24.6	21.4	10.5	4.2	—

### 【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ「どちらかといえば、なかった（ない）」「なかった（ない）」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数（件）	今までにあった（または、現在ある）	どちらかといえば、あった（ある）	どちらかといえば、なかった（ない）	なかった（ない）	わからない、答えられない	無回答
全体	681	40.2	25.0	19.8	11.0	3.5	0.4
200万円未満	198	43.9	24.2	17.7	8.1	5.6	0.5
200～500万円未満	337	40.7	26.1	19.9	9.8	3.0	0.6
500万円以上	125	34.4	20.8	24.0	18.4	2.4	—

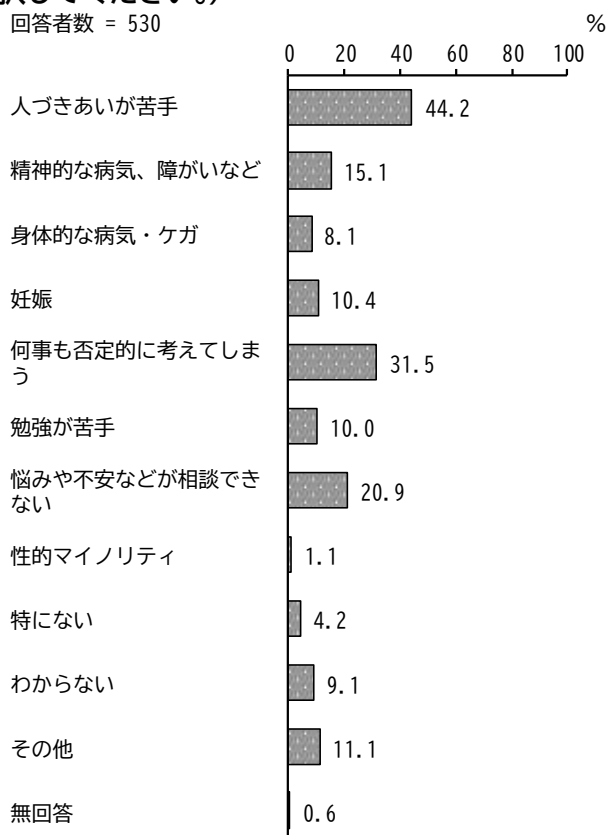
そうした問題を経験した、または現在経験している主な原因は何ですか。

※社会生活や日常生活で困った経験や、うまくいかないと感じた経験について「今までにあった（または、現在ある）」「どちらかといえば、あった（ある）」と回答した方のみ

(1) 自分自身について（あてはまるものをすべて選択してください。）

「人づきあいが苦手」の割合が44.2%と最も高く、次いで「何事も否定的に考えてしまう」の割合が31.5%、「悩みや不安などが相談できない」の割合が20.9%となっています。

回答者数 = 530



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	人づきあいが苦手	精神的な病気、障がいなど	身体的な病気・ケガ	妊娠	何事も否定的に考えてしまう	勉強が苦手	悩みや不安などが相談できない	性的マイノリティ	特にない	わからない	その他	無回答
全体	530	44.2	15.1	8.1	10.4	31.5	10.0	20.9	1.1	4.2	9.1	11.1	0.6
男性	128	35.9	12.5	7.8	0.8	29.7	12.5	18.0	0.8	7.8	10.2	14.1	—
女性	384	46.4	15.6	8.1	13.5	31.0	8.9	21.4	1.3	3.1	9.1	10.4	0.8
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	6	50.0	33.3	16.7	—	50.0	16.7	33.3	—	—	—	16.7	—

### 【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で「人づきあいが苦手」、「悩みや不安などが相談できない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	人づきあいが苦手	精神的な病気、障がいなど	身体的な病気・ケガ	妊娠	何事も否定的に考えてしまう	勉強が苦手	悩みや不安などが相談できない	性的マイノリティ	特にない	わからない	その他	無回答
全体	530	44.2	15.1	8.1	10.4	31.5	10.0	20.9	1.1	4.2	9.1	11.1	0.6
15歳～19歳	25	40.0	24.0	12.0	—	16.0	32.0	28.0	4.0	—	12.0	4.0	—
20歳～24歳	50	58.0	12.0	8.0	2.0	24.0	18.0	30.0	2.0	4.0	8.0	6.0	—
25歳～29歳	99	43.4	17.2	11.1	13.1	34.3	9.1	19.2	1.0	3.0	9.1	7.1	1.0
30歳～34歳	173	45.1	14.5	5.8	13.9	35.8	11.0	27.2	0.6	6.4	6.9	11.0	0.6
35歳以上	182	40.1	14.3	8.2	9.3	30.2	4.4	12.6	1.1	3.3	11.0	15.9	0.5

### 【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、200万円未満で「精神的な病気、障がいなど」の割合が高くなっています。

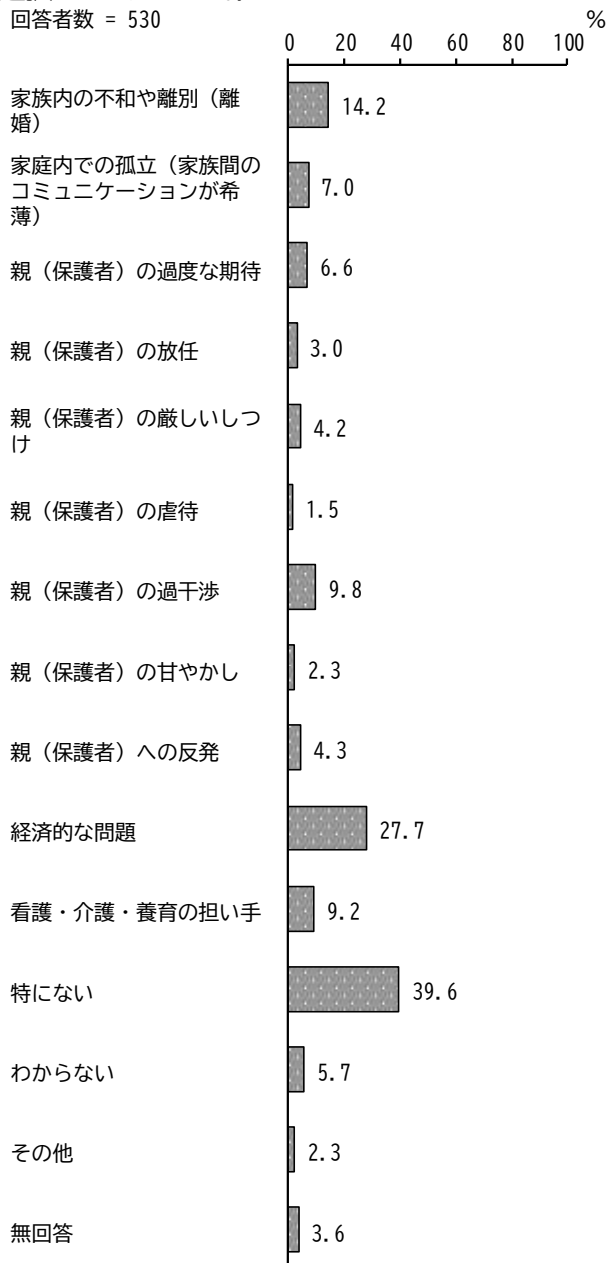
単位：％

区分	回答者数(件)	人づきあいが苦手	精神的な病気、障がいなど	身体的な病気・ケガ	妊娠	何事も否定的に考えてしまう	勉強が苦手	悩みや不安などが相談できない	性的マイノリティ	特にない	わからない	その他	無回答
全体	444	42.8	13.5	8.6	9.7	32.0	9.2	20.9	0.9	4.3	9.7	11.7	0.7
200万円未満	135	43.0	19.3	9.6	14.1	35.6	8.9	22.2	0.7	3.7	3.7	11.1	0.7
200～500万円未満	225	44.9	10.2	8.0	8.9	30.2	11.1	23.6	1.3	4.0	12.4	10.2	0.4
500万円以上	69	34.8	11.6	5.8	1.4	36.2	4.3	13.0	—	7.2	11.6	18.8	—

(2) 家族・家庭について（あてはまるものをすべて選択してください。）

「特にない」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「経済的な問題」の割合が 27.7%、「家族内の不和や離別（離婚）」の割合が 14.2%となっています。

回答者数 = 530





【性別】

性別にみると、女性で「家族内の不和や離別（離婚）」「家庭内での孤立（家族間のコミュニケーションが希薄）」「親（保護者）の過干渉」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	家族内の不和や離別（離婚）	家庭内での孤立（家族間のコミュニケーションが希薄）	親（保護者）の過度な期待	親（保護者）の放任	親（保護者）の厳しいしつけ	親（保護者）の虐待	親（保護者）の過干渉	親（保護者）の甘やかし	親（保護者）への反発	経済的な問題	看護・介護・養育の担い手	特にない	わからない	その他	無回答
全体	530	14.2	7.0	6.6	3.0	4.2	1.5	9.8	2.3	4.3	27.7	9.2	39.6	5.7	2.3	3.6
男性	128	8.6	3.9	6.3	1.6	1.6	0.8	6.3	1.6	3.9	23.4	10.2	44.5	7.8	2.3	3.9
女性	384	16.4	8.1	6.8	3.6	4.9	1.8	10.9	2.3	4.4	29.2	9.4	38.3	4.4	2.3	3.4
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	6	16.7	16.7	—	—	16.7	—	—	—	—	50.0	—	16.7	33.3	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で「家族内の不和や離別（離婚）」「親（保護者）の過度な期待」の割合が高くなっています。また、25歳～29歳、30歳～34歳で「特にない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	家族内の不和や離別（離婚）	家庭内での孤立（家族間のコミュニケーションが希薄）	親（保護者）の過度な期待	親（保護者）の放任	親（保護者）の厳しいしつけ	親（保護者）の虐待	親（保護者）の過干渉	親（保護者）の甘やかし	親（保護者）への反発	経済的な問題	看護・介護・養育の担い手	特にない	わからない	その他	無回答
全体	530	14.2	7.0	6.6	3.0	4.2	1.5	9.8	2.3	4.3	27.7	9.2	39.6	5.7	2.3	3.6
15歳～19歳	25	12.0	4.0	12.0	—	—	8.0	16.0	4.0	4.0	16.0	—	52.0	—	—	8.0
20歳～24歳	50	24.0	8.0	22.0	6.0	8.0	2.0	18.0	6.0	6.0	24.0	10.0	36.0	2.0	2.0	2.0
25歳～29歳	99	16.2	3.0	6.1	3.0	2.0	1.0	11.1	5.1	3.0	29.3	8.1	42.4	9.1	—	2.0
30歳～34歳	173	10.4	10.4	5.2	1.7	4.6	1.2	7.5	1.2	4.0	28.3	8.7	41.6	4.6	2.3	4.0
35歳以上	182	14.3	6.0	3.3	3.8	4.4	1.1	8.2	0.5	4.9	29.1	11.0	35.7	6.6	3.8	3.8

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「経済的な問題」の割合が高くなる傾向がみられます。また、200万円未満で「家庭内での孤立（家族間のコミュニケーションが希薄）」の割合が高くなっています。

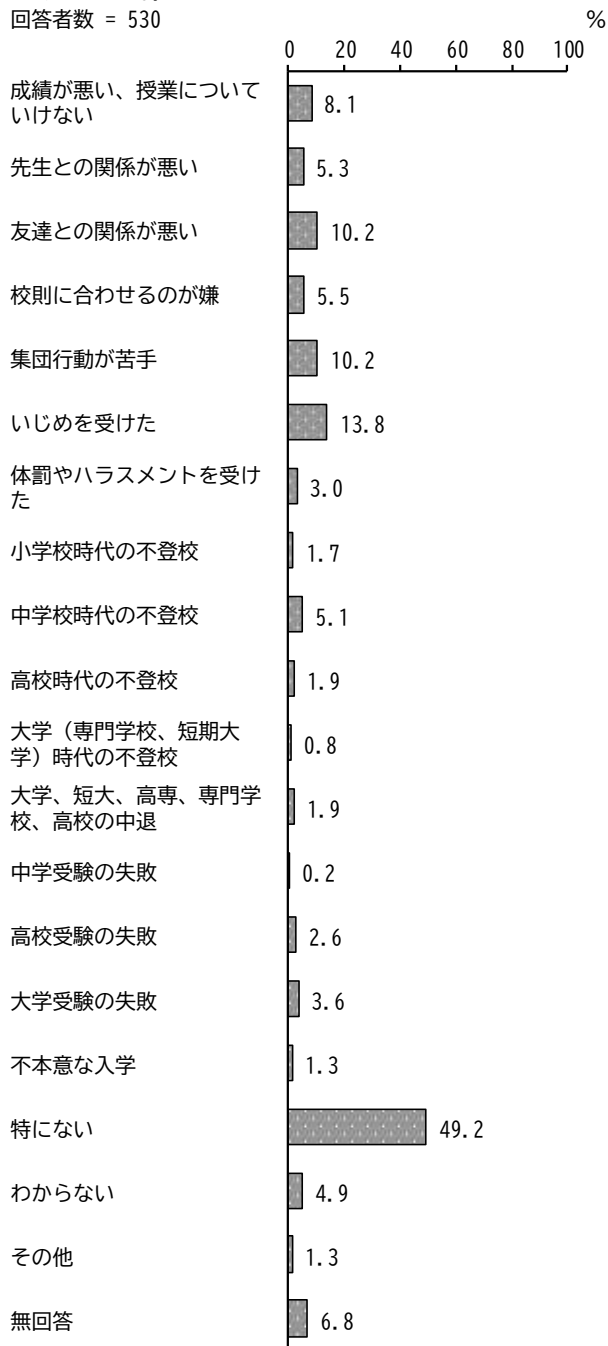
単位：％

区分	回答者数(件)	家族内の不和や離別(離婚)	家庭内での孤立(家族間のコミュニケーションが希薄)	親(保護者)の過度な期待	親(保護者)の放任	親(保護者)の厳しいしつけ	親(保護者)の虐待	親(保護者)の過干渉	親(保護者)の甘やかし	親(保護者)への反発	経済的な問題	看護・介護・養育の担い手	特にない	わからない	その他	無回答
全体	444	14.9	6.1	6.5	3.4	3.8	1.4	10.1	2.3	3.6	27.3	9.2	39.9	5.4	2.3	3.6
200万円未満	135	15.6	11.1	6.7	3.7	5.9	1.5	12.6	2.2	3.7	34.8	9.6	34.1	4.4	1.5	3.0
200～500万円未満	225	16.4	4.9	7.6	4.0	2.2	1.3	9.3	2.7	3.1	28.4	10.2	40.0	5.3	2.2	3.6
500万円以上	69	11.6	1.4	2.9	1.4	2.9	—	7.2	1.4	4.3	13.0	5.8	47.8	7.2	4.3	2.9

(3) 学校について (あてはまるものをすべて選択してください。)

「特にない」の割合が 49.2%と最も高く、次いで「いじめを受けた」の割合が 13.8%、「友達との関係が悪い」、「集団行動が苦手」の割合が 10.2%となっています。

回答者数 = 530



【性別】

性別にみると、男性で「特にない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	成績が悪い、授業についていけない	先生との関係が悪い	友達との関係が悪い	校則に合わせるのが嫌	集団行動が苦手	いじめを受けた	体罰やハラスメントを受けた	小学校時代の不登校	中学校時代の不登校	高校時代の不登校
全体	530	8.1	5.3	10.2	5.5	10.2	13.8	3.0	1.7	5.1	1.9
男性	128	7.0	5.5	7.0	3.1	7.8	9.4	3.1	2.3	2.3	0.8
女性	384	8.1	4.9	10.7	6.3	10.7	15.1	3.1	1.6	6.3	2.1
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
回答しない	6	16.7	16.7	33.3	-	50.0	33.3	-	-	-	16.7

区分	大学(専門学校、短期大学)時代の不登校	大学、短大、高専、専門学校、高校の中退	中学受験の失敗	高校受験の失敗	大学受験の失敗	不本意な入学	特にない	わからない	その他	無回答
全体	0.8	1.9	0.2	2.6	3.6	1.3	49.2	4.9	1.3	6.8
男性	1.6	0.8	-	3.1	3.9	1.6	55.5	4.7	1.6	7.0
女性	0.5	2.1	0.3	2.6	3.6	1.0	47.7	4.9	1.0	6.8
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
回答しない	-	16.7	-	-	-	16.7	16.7	-	16.7	-

【年齢別】

年齢別にみると、年齢が低くなるにつれ「中学校時代の不登校」の割合が高くなる傾向がみられます。また、20歳～24歳で「いじめを受けた」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	成績が悪い、授業についていけない	先生との関係が悪い	友達との関係が悪い	嫌校則に合わせるのが	集団行動が苦手	いじめを受けた	体罰やハラスメントを受けた	小学校時代の不登校	中学校時代の不登校	高校時代の不登校
全体	530	8.1	5.3	10.2	5.5	10.2	13.8	3.0	1.7	5.1	1.9
15歳～19歳	25	12.0	4.0	4.0	16.0	16.0	8.0	—	12.0	16.0	—
20歳～24歳	50	10.0	4.0	10.0	8.0	20.0	24.0	6.0	—	12.0	4.0
25歳～29歳	99	6.1	4.0	10.1	5.1	13.1	17.2	2.0	3.0	12.1	4.0
30歳～34歳	173	8.1	6.4	12.1	3.5	6.4	15.0	4.0	1.2	1.7	2.3
35歳以上	182	8.2	5.5	9.3	5.5	8.8	8.8	2.2	0.5	1.1	—

区分	大学(専門学校、短期大学)時代の不登校	大学、短大、高専、専門学校、高校の中退	中学受験の失敗	高校受験の失敗	大学受験の失敗	不本意な入学	特にない	わからない	その他	無回答
全体	0.8	1.9	0.2	2.6	3.6	1.3	49.2	4.9	1.3	6.8
15歳～19歳	—	—	—	—	4.0	—	28.0	8.0	—	12.0
20歳～24歳	—	2.0	2.0	4.0	2.0	2.0	40.0	4.0	—	4.0
25歳～29歳	2.0	5.1	—	3.0	6.1	1.0	38.4	3.0	1.0	6.1
30歳～34歳	1.2	1.7	—	2.3	1.7	1.7	56.1	5.2	1.7	6.9
35歳以上	—	0.5	—	2.7	4.4	1.1	54.4	5.5	1.1	7.1

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「成績が悪い、授業についていけない」の割合が、年収が高くなるにつれ「特にない」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：%

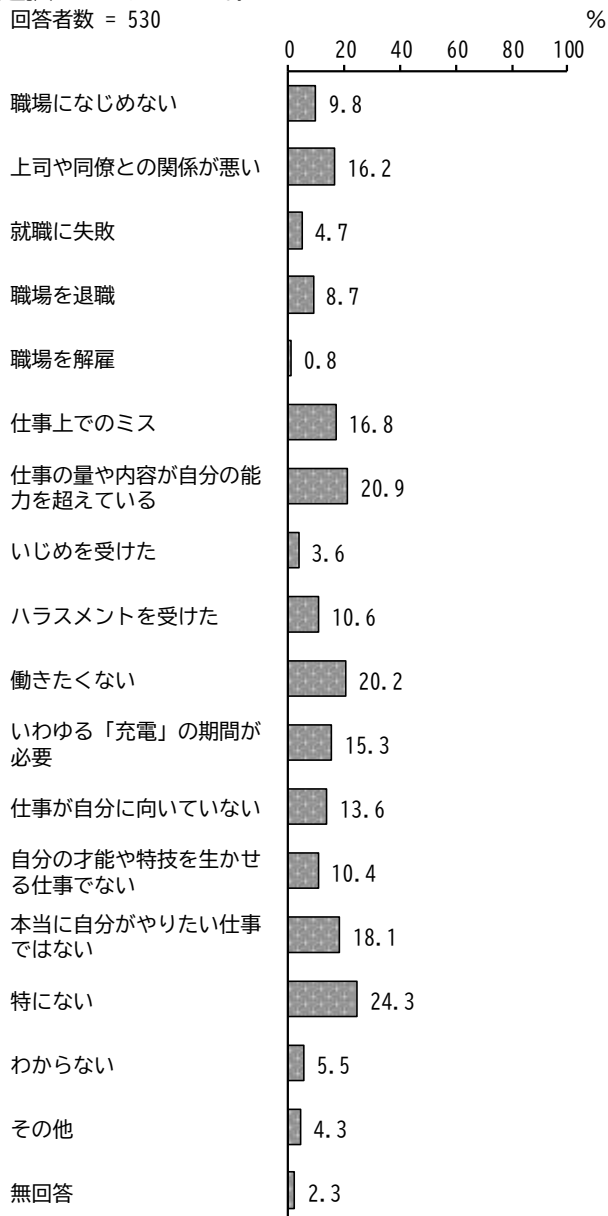
区分	回答者数(件)	成績が悪い、授業についていけない	先生との関係が悪い	友達との関係が悪い	嫌校則に合わせるのが	集団行動が苦手	いじめを受けた	体罰やハラスメントを受けた	小学校時代の不登校	中学校時代の不登校	高校時代の不登校
全体	444	7.9	5.2	9.7	5.4	9.0	12.6	3.4	1.4	4.7	1.8
200万円未満	135	10.4	4.4	11.1	5.9	9.6	11.1	2.2	1.5	7.4	2.2
200～500万円未満	225	8.4	5.3	9.3	5.3	8.9	15.6	3.6	1.3	4.0	2.2
500万円以上	69	2.9	7.2	8.7	5.8	8.7	7.2	5.8	1.4	2.9	—

区分	大学(専門学校、短期大学)時代の不登校	大学、短大、高専、専門学校、高校の中退	中学受験の失敗	高校受験の失敗	大学受験の失敗	不本意な入学	特にない	わからない	その他	無回答
全体	0.9	1.6	0.2	2.7	3.6	1.1	50.5	5.0	1.4	7.0
200万円未満	1.5	3.7	—	3.7	2.2	1.5	43.0	6.7	0.7	7.4
200～500万円未満	0.9	0.9	0.4	1.8	3.6	0.9	49.3	5.3	1.8	7.1
500万円以上	—	—	—	4.3	5.8	—	65.2	1.4	—	5.8

(4) 仕事・職場について（あてはまるものをすべて選択してください。）

「特にない」の割合が 24.3%と最も高く、次いで「仕事の量や内容が自分の能力を超えている」の割合が 20.9%、「働きたくない」の割合が 20.2%となっています。

回答者数 = 530



【性別】

性別にみると、男性で「上司や同僚との関係が悪い」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	職場になじめない	上司や同僚との関係が悪い	就職に失敗	職場を退職	職場を解雇	仕事上でのミス	仕事の量や内容が自分の能力を超えている	いじめを受けた	ハラスメントを受けた
全体	530	9.8	16.2	4.7	8.7	0.8	16.8	20.9	3.6	10.6
男性	128	7.0	21.9	6.3	3.1	—	19.5	24.2	3.1	10.2
女性	384	9.9	14.1	4.2	9.6	1.0	15.9	19.8	3.6	10.9
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	6	66.7	50.0	16.7	83.3	—	16.7	16.7	16.7	16.7

区分	働きたくない	いわゆる「充電」の期間が必要	仕事が自分に向いていない	自分の才能や特技を生かせる仕事でない	本当に自分がやりたい仕事ではない	特にない	わからない	その他	無回答
全体	20.2	15.3	13.6	10.4	18.1	24.3	5.5	4.3	2.3
男性	21.1	16.4	14.8	12.5	20.3	22.7	5.5	4.7	0.8
女性	20.1	14.3	13.3	9.9	17.7	24.7	5.7	4.2	2.6
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	33.3	50.0	16.7	—	16.7	16.7	—	—	—



【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で「いわゆる「充電」の期間が必要」の割合が高くなっています。また、20歳～24歳、25歳～29歳で「働きたくない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	職場になじめない	上司や同僚との関係が悪い	就職に失敗	職場を退職	職場を解雇	仕事上でのミス	仕事の量や内容が自分の能力を超えている	いじめを受けた	ハラスメントを受けた
全体	530	9.8	16.2	4.7	8.7	0.8	16.8	20.9	3.6	10.6
15歳～19歳	25	8.0	12.0	—	—	—	16.0	4.0	—	—
20歳～24歳	50	12.0	14.0	6.0	12.0	—	24.0	12.0	4.0	10.0
25歳～29歳	99	13.1	18.2	6.1	10.1	2.0	19.2	24.2	4.0	9.1
30歳～34歳	173	11.0	14.5	4.0	9.8	1.2	16.8	22.0	4.6	14.5
35歳以上	182	6.6	18.1	4.9	7.1	—	13.7	23.1	2.7	9.3

区分	働きたくない	いわゆる「充電」の期間が必要	仕事が自分に向いていない	自分の才能や特技を生かせる仕事でない	本当に自分がやりたい仕事ではない	特にない	わからない	その他	無回答
全体	20.2	15.3	13.6	10.4	18.1	24.3	5.5	4.3	2.3
15歳～19歳	16.0	20.0	8.0	4.0	12.0	52.0	—	—	12.0
20歳～24歳	32.0	30.0	24.0	18.0	18.0	22.0	10.0	4.0	—
25歳～29歳	28.3	18.2	16.2	17.2	24.2	27.3	5.1	4.0	1.0
30歳～34歳	16.8	11.6	15.0	6.9	13.9	21.4	5.2	4.0	2.9
35歳以上	16.5	12.1	8.8	8.8	19.8	22.5	5.5	5.5	1.6

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ「仕事の量や内容が自分の能力を超えている」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

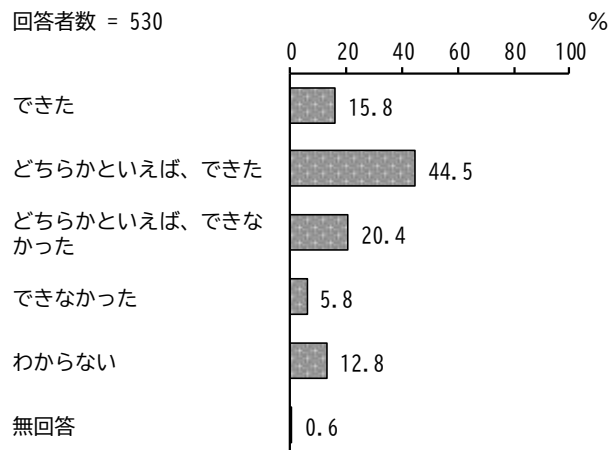
区分	回答者数(件)	職場になじめない	上司や同僚との関係が悪い	就職に失敗	職場を退職	職場を解雇	仕事上でのミス	仕事の量や内容が自分の能力を超えている	いじめを受けた	ハラスメントを受けた
全体	444	9.7	17.3	4.1	5.0	0.5	18.0	23.0	3.6	10.1
200万円未満	135	11.9	11.9	5.9	5.9	0.7	14.1	15.6	4.4	10.4
200～500万円未満	225	9.3	20.4	4.0	5.3	0.4	20.4	25.8	3.1	10.7
500万円以上	69	4.3	15.9	—	—	—	20.3	29.0	2.9	7.2

区分	働きたくない	いわゆる「充電」の期間が必要	仕事が自分に向いていない	自分の才能や特技を生かせる仕事でない	本当に自分がやりたい仕事ではない	特にない	わからない	その他	無回答
全体	21.4	15.3	14.4	11.0	19.4	23.6	4.3	4.5	1.6
200万円未満	14.8	14.1	8.1	10.4	17.0	25.2	8.1	4.4	3.0
200～500万円未満	26.2	15.6	17.8	11.1	21.8	20.9	3.6	4.9	0.9
500万円以上	18.8	17.4	17.4	13.0	18.8	26.1	—	4.3	—

あなたが社会生活や日常生活を送るうえで、どうしたらよいか困ったことや、うまくいかないと感じた経験は、その後、解決や回避することはできましたか。最もあてはまるものを選んでください。

※社会生活や日常生活で困った経験や、うまくいかないと感じた経験について「今までにあった（または、現在ある）」「どちらかといえば、あった（ある）」と回答した方のみ

「どちらかといえば、できた」の割合が44.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば、できなかった」の割合が20.4%、「できた」の割合が15.8%となっています。



### 【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	できた	どちらかといえば、できた	どちらかといえば、できなかった	できなかった	わからない	無回答
全体	530	15.8	44.5	20.4	5.8	12.8	0.6
男性	128	20.3	45.3	16.4	6.3	10.9	0.8
女性	384	14.6	45.1	21.6	5.7	12.5	0.5
その他	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	6	—	33.3	16.7	—	50.0	—

### 【年齢別】

年齢別にみると、35歳以上で「どちらかといえば、できた」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	できた	どちらかといえば、できた	どちらかといえば、できなかった	できなかった	わからない	無回答
全体	530	15.8	44.5	20.4	5.8	12.8	0.6
15歳～19歳	25	28.0	44.0	12.0	4.0	12.0	—
20歳～24歳	50	16.0	38.0	20.0	8.0	18.0	—
25歳～29歳	99	16.2	44.4	22.2	8.1	9.1	—
30歳～34歳	173	16.2	42.8	20.8	5.2	14.5	0.6
35歳以上	182	13.2	48.4	20.3	4.9	12.1	1.1

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、500万円以上で「できた」の割合が高くなっています。

単位：%

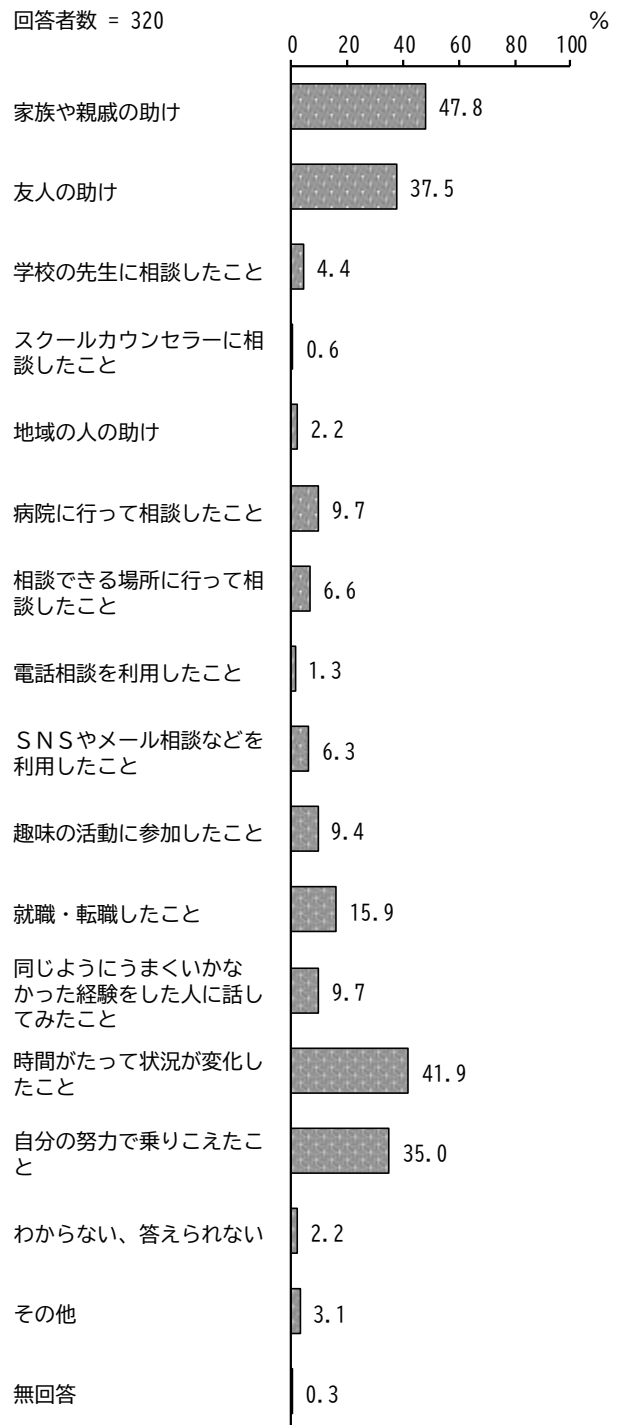
区分	回答者数(件)	できた	どちらかといえば、できた	どちらかといえば、できなかった	できなかった	わからない	無回答
全体	444	16.2	44.6	20.9	5.4	12.2	0.7
200万円未満	135	15.6	42.2	20.0	5.9	15.6	0.7
200～500万円未満	225	14.7	44.9	24.0	5.8	9.8	0.9
500万円以上	69	23.2	46.4	13.0	4.3	13.0	—

状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思いますか。  
 (あてはまるものをすべて選択してください。)

※困った経験や、うまくいかないと感じた経験の解決について「できた」「どちらかといえば、できた」と回答した方のみ

「家族や親戚の助け」の割合が47.8%と最も高く、次いで「時間がたって状況が変化したこと」の割合が41.9%、「友人の助け」の割合が37.5%となっています。

回答者数 = 320



【性別】

性別にみると、男性で「自分の努力で乗り越えたこと」の割合が高くなっています。また、女性で「家族や親戚の助け」「就職・転職したこと」「時間がたって状況が変化したこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	家族や親戚の助け	友人の助け	学校の先生に相談したこと	スクールカウンセラーに相談したこと	地域の人の助け	病院に行つて相談したこと	相談できる場所に行つて相談したこと	電話相談を利用したこと
全体	320	47.8	37.5	4.4	0.6	2.2	9.7	6.6	1.3
男性	84	41.7	36.9	7.1	1.2	4.8	4.8	4.8	1.2
女性	229	50.2	38.0	3.5	0.4	1.3	11.8	7.4	1.3
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	2	—	—	—	—	—	—	—	—

区分	SNSやメール相談などを利用したこと	趣味の活動に参加したこと	就職・転職したこと	同じようにうまくいかなかった経験をした人に話してみたこと	時間がたって状況が変化したこと	自分の努力で乗り越えたこと	わからない、答えられない	その他	無回答
全体	6.3	9.4	15.9	9.7	41.9	35.0	2.2	3.1	0.3
男性	1.2	14.3	10.7	7.1	33.3	40.5	4.8	2.4	—
女性	7.9	7.4	18.3	10.5	45.4	33.2	1.3	3.1	0.4
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	—	50.0	—	50.0	50.0	50.0	—	50.0	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で「自分の努力で乗り越えたこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	家族や親戚の助け	友人の助け	学校の先生に相談したこと	スクールカウンセラーに相談したこと	地域の人の助け	病院に行つて相談したこと	相談できる場所に行つて相談したこと	電話相談を利用したこと
全体	320	47.8	37.5	4.4	0.6	2.2	9.7	6.6	1.3
15歳～19歳	18	27.8	44.4	16.7	5.6	—	11.1	—	—
20歳～24歳	27	48.1	44.4	7.4	—	7.4	7.4	7.4	—
25歳～29歳	60	50.0	36.7	1.7	—	5.0	8.3	10.0	—
30歳～34歳	102	51.0	40.2	4.9	—	1.0	9.8	6.9	2.9
35歳以上	112	47.3	33.0	2.7	0.9	0.9	9.8	4.5	0.9

区分	SNSやメール相談などを利用したこと	趣味の活動に参加したこと	就職・転職したこと	同じようにうまくいかなかった経験をした人に話してみたこと	時間がたつて状況が変化したこと	自分の努力で乗り越えたこと	わからない、答えられない	その他	無回答
全体	6.3	9.4	15.9	9.7	41.9	35.0	2.2	3.1	0.3
15歳～19歳	5.6	11.1	—	—	33.3	16.7	5.6	—	—
20歳～24歳	7.4	22.2	14.8	11.1	48.1	51.9	3.7	—	—
25歳～29歳	6.7	8.3	15.0	15.0	56.7	36.7	—	1.7	—
30歳～34歳	5.9	7.8	17.6	5.9	41.2	31.4	1.0	2.0	1.0
35歳以上	5.4	8.0	17.9	11.6	34.8	36.6	3.6	6.3	—

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ「自分の努力で乗り越えたこと」の割合が高くなる傾向がみられます。また、200～500万円未満で「時間がたって状況が変化したこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	家族や親戚の助け	友人の助け	学校の先生に相談したこと	スクールカウンセラーに相談したこと	地域の人の助け	病院に行つて相談したこと	相談できる場所に行つて相談したこと	電話相談を利用したこと
全体	270	45.6	37.8	4.1	0.7	2.2	8.9	5.6	1.1
200万円未満	78	50.0	42.3	5.1	1.3	2.6	10.3	3.8	—
200～500万円未満	134	43.3	36.6	3.0	—	3.0	8.2	8.2	1.5
500万円以上	48	43.8	33.3	6.3	2.1	—	10.4	2.1	2.1

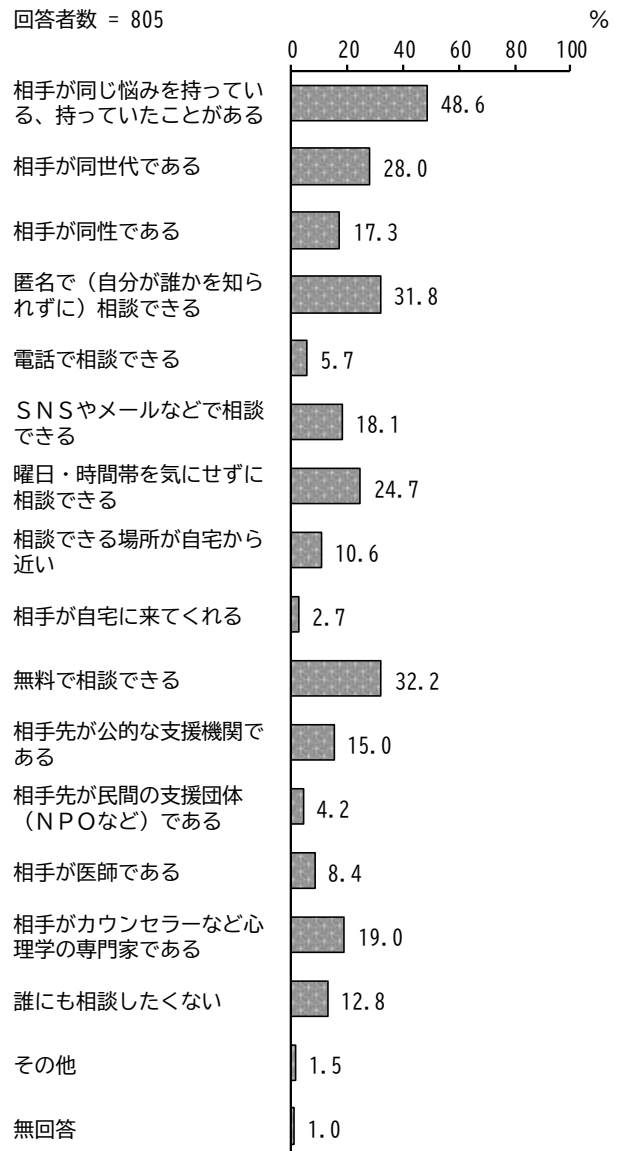
区分	SNSやメール相談などを利用したこと	趣味の活動に参加したこと	就職・転職したこと	同じようにうまくいかなかった経験をした人に話してみたこと	時間がたって状況が変化したこと	自分の努力で乗り越えたこと	わからない、答えられない	その他	無回答
全体	6.7	10.0	15.2	10.4	44.1	35.9	2.2	2.6	0.4
200万円未満	7.7	10.3	15.4	6.4	32.1	23.1	1.3	1.3	1.3
200～500万円未満	8.2	8.2	19.4	13.4	57.5	39.6	2.2	2.2	—
500万円以上	2.1	12.5	4.2	6.3	27.1	50.0	4.2	4.2	—



あなたが社会生活や日常生活を送るうえで、どうしてもよいのか困ったときや、うまくいかなかったときに、家族や知り合い以外で、どのような人や場所なら、相談したいと思いますか。

「相手と同じ悩みを持っている、持っていたことがある」の割合が 48.6%と最も高く、次いで「無料で相談できる」の割合が 32.2%、「匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる」の割合が 31.8%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男性で「誰にも相談したくない」の割合が高くなっています。また、女性で「相手が同性である」「匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる」「無料で相談できる」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある	相手が同世代である	相手が同性である	匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる	電話で相談できる	SNSやメールなどで相談できる	曜日・時間帯を気にせずに相談できる	相談できる場所が自宅から近い
全体	805	48.6	28.0	17.3	31.8	5.7	18.1	24.7	10.6
男性	211	42.2	30.3	8.5	20.9	6.2	12.3	17.5	9.0
女性	568	51.8	27.8	21.0	36.4	5.6	20.4	27.5	11.1
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	33.3	—	8.3	33.3	—	16.7	25.0	8.3

区分	相手が自宅に来てくれる	無料で相談できる	相手先が公的な支援機関である	相手先が民間の支援団体（NPOなど）である	相手が医師である	相手がカウンセラーなど心理学の専門家である	誰にも相談したくない	その他	無回答
全体	2.7	32.2	15.0	4.2	8.4	19.0	12.8	1.5	1.0
男性	2.4	21.8	14.2	7.1	9.0	17.5	20.4	2.4	0.9
女性	3.0	36.1	14.6	2.5	8.5	19.2	9.9	0.9	0.9
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	—	25.0	33.3	16.7	8.3	16.7	16.7	16.7	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で「相手が同性である」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある	相手が同世代である	相手が同性である	匿名で(自分が誰かを知らずに)相談できる	電話で相談できる	SNSやメールなどで相談できる	曜日・時間帯を気にせずに相談できる	相談できる場所が自宅から近い
全体	805	48.6	28.0	17.3	31.8	5.7	18.1	24.7	10.6
15歳～19歳	38	55.3	36.8	18.4	28.9	—	23.7	15.8	—
20歳～24歳	73	39.7	39.7	31.5	28.8	4.1	24.7	21.9	12.3
25歳～29歳	143	53.1	35.0	16.1	35.7	3.5	18.9	32.2	11.9
30歳～34歳	265	47.5	24.5	18.1	32.8	6.8	18.1	25.7	11.3
35歳以上	285	48.4	23.5	13.3	30.2	7.0	15.4	22.1	10.2

区分	相手が自宅に来てくれる	無料で相談できる	相手先が公的な支援機関である	相手先が民間の支援団体(NPOなど)である	相手が医師である	相手がカウンセラーなど心理学の専門家である	誰にも相談したくない	その他	無回答
全体	2.7	32.2	15.0	4.2	8.4	19.0	12.8	1.5	1.0
15歳～19歳	—	28.9	2.6	2.6	2.6	10.5	7.9	—	5.3
20歳～24歳	5.5	27.4	11.0	6.8	11.0	16.4	15.1	—	—
25歳～29歳	2.1	37.8	16.8	4.9	7.0	22.4	14.0	1.4	—
30歳～34歳	3.4	29.4	15.5	3.8	10.6	18.5	14.0	1.5	1.1
35歳以上	2.1	33.7	16.1	3.9	7.0	19.6	11.2	2.1	1.1

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「相手が同性である」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：%

区分	回答者数(件)	相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある	相手が同世代である	相手が同性である	匿名で(自分が誰かを知らずに)相談できる	電話で相談できる	SNSやメールなどで相談できる	曜日・時間帯を気にせずに相談できる	相談できる場所が自宅から近い
全体	681	49.0	28.6	17.5	30.7	5.9	17.3	24.8	10.1
200万円未満	198	52.0	31.8	21.2	32.8	6.1	19.7	26.3	10.6
200～500万円未満	337	50.1	27.6	19.0	33.2	5.6	16.9	27.3	11.3
500万円以上	125	41.6	28.0	7.2	21.6	6.4	14.4	16.8	6.4

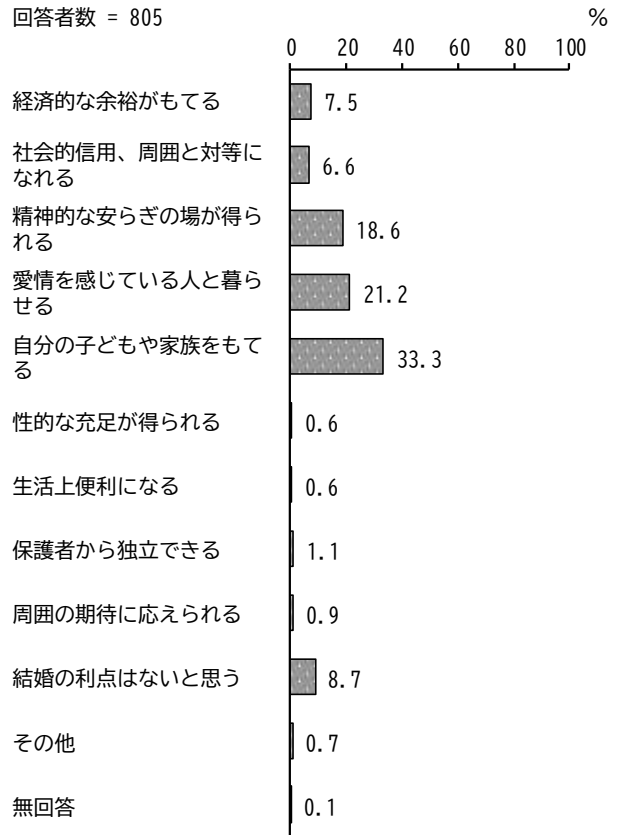
区分	相手が自宅に来てくれる	無料で相談できる	相手先が公的な支援機関である	相手先が民間の支援団体(NPOなど)である	相手が医師である	相手がカウンセラーなど心理学の専門家である	誰にも相談したくない	その他	無回答
全体	2.8	30.7	15.1	4.3	7.6	18.2	13.5	1.6	0.9
200万円未満	3.0	32.3	14.6	3.0	8.6	16.2	10.1	1.5	1.0
200～500万円未満	3.3	32.0	16.9	5.0	7.1	19.6	12.5	1.5	0.6
500万円以上	1.6	25.6	12.8	4.8	8.8	19.2	19.2	1.6	1.6

## 7 結婚について

あなたは、結婚の利点をどのようにお考えですか。(どれか1つを選択してください。)

「自分の子どもや家族をもてる」の割合が33.3%と最も高く、次いで「愛情を感じている人と暮らせる」の割合が21.2%、「精神的な安らぎの場が得られる」の割合が18.6%となっています。

回答者数 = 805



### 【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数(件)	経済的な余裕がもてる	社会的信用、周囲と対等になれる	精神的な安らぎの場が得られる	愛情を感じている人と暮らせる	自分の子どもや家族をもてる	性的な充足が得られる	生活上便利になる	保護者から独立できる	周囲の期待に応えられる	結婚の利点はないと思う	その他	無回答
全体	805	7.5	6.6	18.6	21.2	33.3	0.6	0.6	1.1	0.9	8.7	0.7	0.1
男性	211	4.3	7.6	17.1	25.1	32.7	1.4	1.4	—	—	10.0	—	0.5
女性	568	8.8	6.2	19.2	19.9	33.8	0.4	0.2	1.6	1.2	7.9	0.9	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	—	16.7	8.3	16.7	25.0	—	—	—	—	25.0	8.3	—

【年齢別】

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「自分の子どもや家族をもてる」の割合が高くなる傾向がみられます。また、25歳～29歳で「愛情を感じている人と暮らせる」の割合が高く、20歳～24歳で「結婚の利点はないと思う」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	経済的な余裕がもてる	社会的信用、周囲と対等になれる	精神的な安らぎの場が得られる	愛情を感じている人と暮らせる	自分の子どもや家族をもてる	性的な充足が得られる	生活上便利になる	保護者から独立できる	周囲の期待に応えられる	結婚の利点はないと思う	その他	無回答
全体	805	7.5	6.6	18.6	21.2	33.3	0.6	0.6	1.1	0.9	8.7	0.7	0.1
15歳～19歳	38	7.9	2.6	21.1	28.9	15.8	2.6	—	5.3	2.6	10.5	2.6	—
20歳～24歳	73	9.6	6.8	16.4	19.2	19.2	2.7	1.4	2.7	1.4	20.5	—	—
25歳～29歳	143	7.0	7.7	14.7	35.0	25.2	—	0.7	0.7	0.7	8.4	—	—
30歳～34歳	265	5.7	7.5	19.6	21.5	37.0	0.8	0.4	0.8	0.8	5.7	0.4	—
35歳以上	285	8.8	5.6	20.0	13.7	40.0	—	0.7	0.7	0.7	8.1	1.4	0.4

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ「精神的な安らぎの場が得られる」の割合が高くなる傾向がみられます。

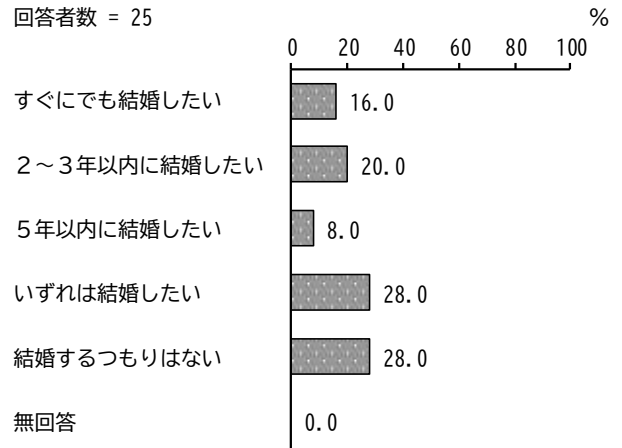
単位：％

区分	回答者数(件)	経済的な余裕がもてる	社会的信用、周囲と対等になれる	精神的な安らぎの場が得られる	愛情を感じている人と暮らせる	自分の子どもや家族をもてる	性的な充足が得られる	生活上便利になる	保護者から独立できる	周囲の期待に応えられる	結婚の利点はないと思う	その他	無回答
全体	681	7.3	7.3	19.1	20.9	32.9	0.4	0.6	0.7	0.9	9.0	0.7	0.1
200万円未満	198	9.6	4.0	16.7	16.7	38.9	1.0	0.5	0.5	0.5	11.6	—	—
200～500万円未満	337	7.1	10.4	19.0	22.8	29.1	0.3	—	1.2	1.2	8.0	0.9	—
500万円以上	125	5.6	4.8	20.8	23.2	34.4	—	2.4	—	0.8	6.4	0.8	0.8

あなたは、将来、結婚したいですか。

※婚姻状況について「未婚」と回答し、かつ、結婚の利点について「経済的な余裕がもてる」と回答した方のみ

「いずれは結婚したい」、「結婚するつもりはない」の割合が28.0%と最も高く、次いで「2～3年以内に結婚したい」の割合が20.0%となっています。



【回答者の年収別】

回答者の年収別は、有効回答数が少ないため参考とします。

単位：%

区分	回答者数 (件)	すぐにも結婚したい	2～3年以内に結婚したい	5年以内に結婚したい	いずれは結婚したい	結婚するつもりはない	無回答
全体	23	17.4	21.7	8.7	21.7	30.4	—
200万円未満	5	40.0	20.0	20.0	—	20.0	—
200～500万円未満	16	12.5	25.0	—	25.0	37.5	—
500万円以上	2	—	—	50.0	50.0	—	—

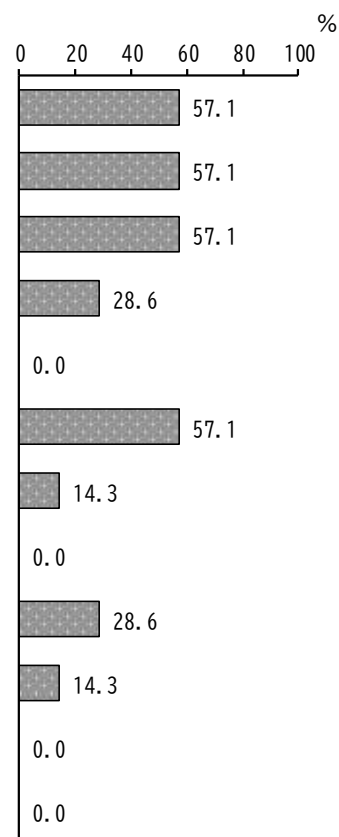
## 結婚するつもりがないのはなぜですか。

※結婚の意志について「結婚するつもりはない」と回答した方のみ

「結婚に向けて行動を起こすことが面倒だから」、「結婚生活そのものが面倒または大変そうだから」、「結婚しなくても別に困らないから」、「一人の方が気楽だから」が4件となっています。

回答者数 = 7

結婚に向けて行動を起こすことが面倒だから  
結婚生活そのものが面倒または大変そうだから  
結婚しなくても別に困らないから  
結婚の形にとらわれたくない  
制度（同性婚など）がないから  
一人の方が気楽だから  
自分に自信がないから  
人とコミュニケーションをとるのが苦手だから  
お金がないから  
時間がないから  
その他  
無回答



### 【回答者の年収別】

回答者の年収別は、有効回答数が少ないため参考とします。

単位：%

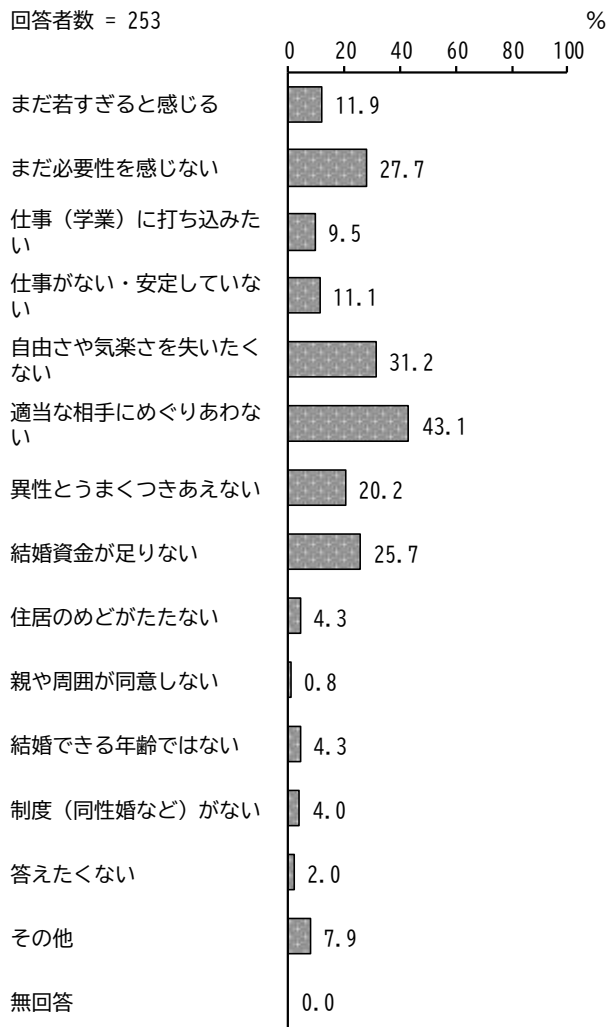
区分	回答者数（件）	結婚に向けて行動を起こすことが面倒だから	結婚生活そのものが面倒または大変そうだから	結婚しなくても別に困らないから	結婚の形にとらわれたくない	制度（同性婚など）がないから	一人の方が気楽だから	自分に自信がないから	人とコミュニケーションをとるのが苦手だから	お金がないから	時間がないから	その他	無回答
全体	7	57.1	57.1	57.1	28.6	—	57.1	14.3	—	28.6	14.3	—	—
200万円未満	1	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—
200～500万円未満	6	66.7	66.7	66.7	33.3	—	66.7	—	—	33.3	16.7	—	—
500万円以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—



あなたが今、結婚していない理由を3つまでお答えください。

※婚姻状況について「未婚」と回答した方のみ

「適切な相手にめぐりあわない」の割合が43.1%と最も高く、次いで「自由さや気楽さを失いたくない」の割合が31.2%、「まだ必要性を感じない」の割合が27.7%となっています。



【性別】

性別にみると、男性で「異性とうまくつきあえない」「結婚資金が足りない」の割合が高くなっています。また、女性で「まだ必要性を感じない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	まだ若すぎると感じる	まだ必要性を感じない	仕事(学業)に打ち込みたい	仕事がない・安定していない	自由さや気楽さを失いたくない	適当な相手にめぐりあわない	異性とうまくつきあえない
全体	253	11.9	27.7	9.5	11.1	31.2	43.1	20.2
男性	92	12.0	20.7	6.5	8.7	27.2	42.4	29.3
女性	148	12.8	32.4	11.5	10.8	34.5	44.6	15.5
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	8	—	12.5	—	37.5	12.5	25.0	12.5

区分	結婚資金が足りない	住居のめどがたたない	親や周囲が同意しない	結婚できる年齢ではない	制度(同性婚など)がない	答えたくない	その他	無回答
全体	25.7	4.3	0.8	4.3	4.0	2.0	7.9	—
男性	33.7	7.6	—	4.3	2.2	2.2	4.3	—
女性	21.6	2.7	1.4	4.7	5.4	2.0	8.1	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12.5	—	—	—	—	—	37.5	—

【年齢別】

年齢別にみると、35歳以上で「自由さや気楽さを失いたくない」の割合が、25歳～29歳、30歳～34歳で「適当な相手にめぐりあわない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	まだ若すぎると感じる	まだ必要性を感じない	仕事(学業)に打ち込みたい	仕事がない・安定していない	自由さや気楽さを失いたくない	適当な相手にめぐりあわない	異性とうまくつきあえない
全体	253	11.9	27.7	9.5	11.1	31.2	43.1	20.2
15歳～19歳	36	41.7	27.8	22.2	5.6	8.3	11.1	8.3
20歳～24歳	65	23.1	44.6	15.4	15.4	35.4	43.1	18.5
25歳～29歳	54	—	25.9	1.9	11.1	33.3	51.9	22.2
30歳～34歳	50	—	14.0	6.0	8.0	28.0	52.0	32.0
35歳以上	47	—	21.3	4.3	12.8	44.7	46.8	17.0

区分	結婚資金が足りない	住居のめどがたたない	親や周囲が同意しない	結婚できる年齢ではない	制度(同性婚など)がない	答えたくない	その他	無回答
全体	25.7	4.3	0.8	4.3	4.0	2.0	7.9	—
15歳～19歳	16.7	2.8	—	27.8	8.3	—	5.6	—
20歳～24歳	27.7	3.1	—	—	1.5	—	6.2	—
25歳～29歳	37.0	9.3	1.9	—	5.6	5.6	5.6	—
30歳～34歳	22.0	4.0	—	—	2.0	—	14.0	—
35歳以上	21.3	2.1	2.1	2.1	4.3	4.3	8.5	—

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「まだ必要性を感じない」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数(件)	まだ若すぎると感じる	まだ必要性を感じない	仕事(学業)に打ち込みたい	仕事がない・安定していない	自由さや気楽さを失いたくない	適当な相手にめぐりあわない	異性とうまくつきあえない
全体	215	9.8	27.9	9.8	9.3	35.3	46.0	21.4
200万円未満	54	24.1	33.3	16.7	22.2	24.1	40.7	16.7
200～500万円未満	124	4.8	26.6	8.1	6.5	42.7	48.4	23.4
500万円以上	27	—	22.2	3.7	—	25.9	48.1	18.5

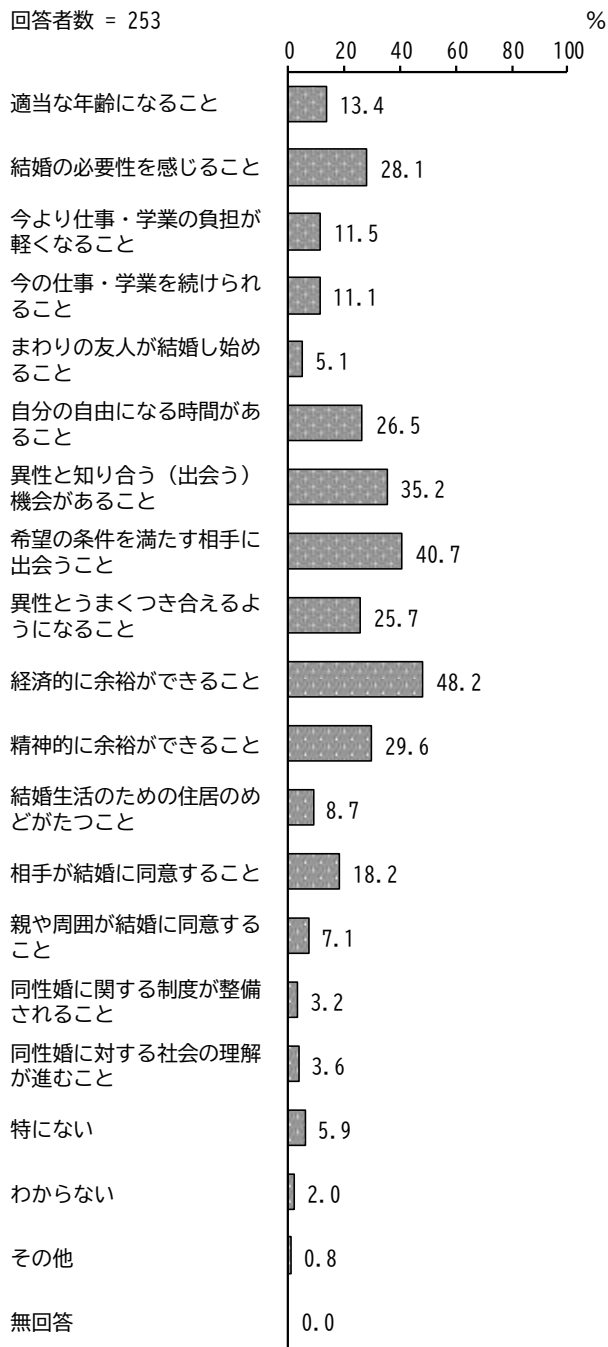
区分	結婚資金が足りない	住居のめどがたたない	親や周囲が同意しない	結婚できる年齢ではない	制度(同性婚など)がない	答えたくない	その他	無回答
全体	27.9	5.1	0.5	0.9	3.7	1.9	7.0	—
200万円未満	29.6	5.6	—	1.9	5.6	—	3.7	—
200～500万円未満	30.6	4.8	0.8	0.8	3.2	0.8	6.5	—
500万円以上	22.2	7.4	—	—	3.7	11.1	11.1	—

あなたは、どのような状況になれば結婚しますか。  
 (あてはまるものをすべて選択してください。)

※婚姻状況について「未婚」と回答した方のみ

「経済的に余裕ができること」の割合が48.2%と最も高く、次いで「希望の条件を満たす相手に会うこと」の割合が40.7%、「異性と知り合う(会う)機会があること」の割合が35.2%となっています。

回答者数 = 253



【性別】

性別にみると、男性で「異性と知り合う（出会う）機会があること」「経済的に余裕ができること」の割合が高くなっています。また、女性で「結婚の必要性を感じること」「自分の自由になる時間があること」「希望の条件を満たす相手に出会うこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	適当な年齢になること	結婚の必要性を感じる こと	今より仕事・学業の負 担が軽くなること	今の仕事・学業を続け られること	まわりの友人が結婚し 始めること	自分の自由になる時間 があること	異性と知り合う（出会 う）機会があること	希望の条件を満たす相 手に出会うこと	異性とうまくつき合え るようになること	経済的に余裕ができる こと
全体	253	13.4	28.1	11.5	11.1	5.1	26.5	35.2	40.7	25.7	48.2
男性	92	9.8	19.6	12.0	6.5	6.5	15.2	46.7	35.9	30.4	53.3
女性	148	16.2	33.1	11.5	14.2	4.7	33.8	28.4	43.2	23.6	45.9
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
回答しない	8	-	50.0	12.5	-	-	12.5	25.0	37.5	12.5	25.0

区分	精神的に余裕ができる こと	結婚生活のための住居 のめどがたつこと	相手が結婚に同意する こと	親や周囲が結婚に同意 すること	同性婚に関する制度が 整備されること	同性婚に対する社会の 理解が進むこと	特にな い	わからない	その他	無回 答
全体	29.6	8.7	18.2	7.1	3.2	3.6	5.9	2.0	0.8	-
男性	20.7	10.9	18.5	6.5	2.2	2.2	7.6	1.1	-	-
女性	35.1	8.1	17.6	7.4	3.4	4.1	4.7	1.4	0.7	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
回答しない	25.0	-	25.0	12.5	12.5	12.5	12.5	25.0	12.5	-

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で「適当な年齢になること」「経済的に余裕ができること」の割合が高くなっています。また、30歳～34歳で「異性と知り合う（出会う）機会があること」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	適当な年齢になること	結婚の必要性を感じる こと	今より仕事・学業の負担が軽くなること	今の仕事・学業を続けられること	まわりの友人が結婚し始めること	自分の自由になる時間があること	異性と知り合う（出会う）機会があること	希望の条件を満たす相手に出会うこと	異性とうまくつき合えるようになること	経済的に余裕ができること
全体	253	13.4	28.1	11.5	11.1	5.1	26.5	35.2	40.7	25.7	48.2
15歳～19歳	36	52.8	30.6	19.4	13.9	5.6	16.7	22.2	33.3	27.8	47.2
20歳～24歳	65	18.5	32.3	13.8	16.9	13.8	33.8	30.8	36.9	24.6	61.5
25歳～29歳	54	3.7	25.9	13.0	11.1	1.9	25.9	38.9	48.1	24.1	53.7
30歳～34歳	50	2.0	22.0	6.0	4.0	2.0	26.0	46.0	42.0	34.0	44.0
35歳以上	47	—	27.7	4.3	8.5	—	23.4	34.0	40.4	19.1	29.8

区分	精神的に余裕ができること	結婚生活のための住居のめどがたつこと	相手が結婚に同意すること	親や周囲が結婚に同意すること	同性婚に関する制度が整備されること	同性婚に対する社会の理解が進むこと	特にない	わからない	その他	無回答
全体	29.6	8.7	18.2	7.1	3.2	3.6	5.9	2.0	0.8	—
15歳～19歳	22.2	11.1	22.2	8.3	2.8	2.8	2.8	—	—	—
20歳～24歳	35.4	4.6	16.9	7.7	1.5	3.1	3.1	1.5	1.5	—
25歳～29歳	40.7	16.7	25.9	9.3	3.7	3.7	5.6	—	—	—
30歳～34歳	26.0	12.0	16.0	10.0	4.0	4.0	8.0	2.0	—	—
35歳以上	19.1	—	10.6	—	4.3	4.3	10.6	6.4	2.1	—

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「結婚の必要性を感じること」「経済的に余裕ができること」「結婚生活のための住居のめどがたつこと」の割合が高くなる傾向がみられます。また、年収が高くなるにつれ「異性と知り合う（出会う）機会があること」「希望の条件を満たす相手に出会うこと」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数（件）	適当な年齢になること	結婚の必要性を感じる こと	今より仕事・学業の負 担が軽くなること	今の仕事・学業を続け られること	まわりの友人が結婚し 始めること	自分の自由になる時間 があること	異性と知り合う（出会 う）機会があること	希望の条件を満たす相 手に出会うこと	異性とうまくつき合え るようになること	経済的に余裕ができる こと
全体	215	8.8	27.4	10.2	11.2	4.7	29.3	37.7	43.3	24.7	48.4
200万円未満	54	18.5	31.5	11.1	16.7	7.4	29.6	29.6	37.0	20.4	57.4
200～500万円未満	124	5.6	26.6	9.7	10.5	3.2	34.7	39.5	43.5	27.4	52.4
500万円以上	27	—	18.5	11.1	7.4	3.7	7.4	44.4	48.1	22.2	29.6

区分	精神的に余裕ができる こと	結婚生活のための住居 のめどがたつこと	相手が結婚に同意する こと	親や周囲が結婚に同意 すること	同性婚に関する制度が 整備されること	同性婚に対する社会の 理解が進むこと	特にな い	わから ない	その 他	無回 答
全体	28.8	8.8	17.7	5.6	2.8	2.8	6.0	1.4	0.9	—
200万円未満	22.2	14.8	14.8	5.6	1.9	1.9	5.6	3.7	—	—
200～500万円未満	36.3	8.1	18.5	7.3	3.2	3.2	5.6	—	—	—
500万円以上	14.8	3.7	18.5	—	3.7	3.7	11.1	—	—	—



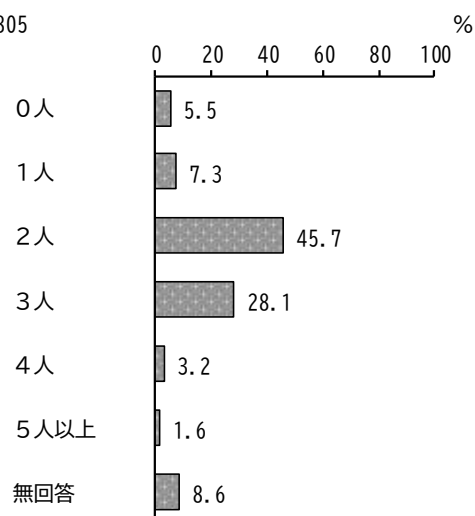
## 8 子どもの人数と利用施設等について

子どもについてお尋ねします。人数をお答えください。

### 理想の子どもの人数

「2人」の割合が45.7%と最も高く、次いで「3人」の割合が28.1%となっています。

回答者数 = 805



### 【性別】

性別にみると、男性で「2人」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体	805	5.5	7.3	45.7	28.1	3.2	1.6	8.6
男性	211	3.8	7.1	50.7	26.5	2.8	1.9	7.1
女性	568	5.6	7.4	44.0	29.0	3.3	1.6	9.0
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
回答しない	12	25.0	-	41.7	8.3	-	-	25.0

### 【年齢別】

年齢別にみると、25歳～29歳で「3人」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体	805	5.5	7.3	45.7	28.1	3.2	1.6	8.6
15歳～19歳	38	7.9	13.2	52.6	13.2	-	2.6	10.5
20歳～24歳	73	11.0	8.2	42.5	24.7	-	-	13.7
25歳～29歳	143	9.1	6.3	37.1	36.4	3.5	-	7.7
30歳～34歳	265	3.4	6.8	49.4	27.2	3.8	2.3	7.2
35歳以上	285	3.9	7.4	46.3	27.7	3.9	2.1	8.8

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ「2人」の割合が高くなる傾向がみられます。

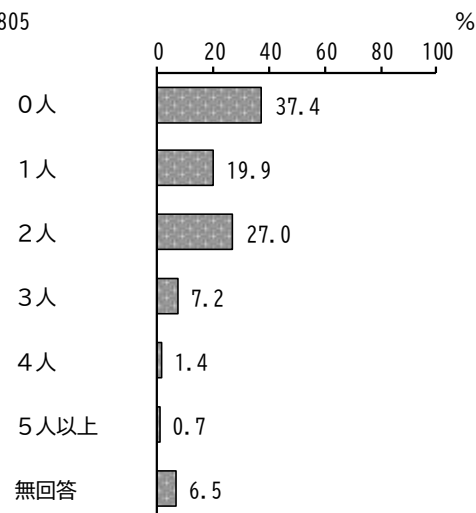
単位：%

区分	回答者数 (件)	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体	681	5.3	7.6	46.5	28.0	3.2	1.2	8.1
200万円未満	198	5.1	6.1	42.4	31.8	2.5	2.0	10.1
200～500万円未満	337	6.2	8.6	46.6	25.8	3.9	0.9	8.0
500万円以上	125	2.4	8.8	51.2	28.0	3.2	0.8	5.6

現在の子どもの人数

「0人」の割合が37.4%と最も高く、次いで「2人」の割合が27.0%、「1人」の割合が19.9%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男性で「0人」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体	805	37.4	19.9	27.0	7.2	1.4	0.7	6.5
男性	211	53.1	16.1	18.0	4.3	1.4	—	7.1
女性	568	31.3	21.0	30.6	8.5	1.4	1.1	6.2
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	50.0	16.7	8.3	8.3	—	—	16.7

### 【年齢別】

年齢別にみると、年齢が低くなるにつれ「0人」の割合が、年齢が高くなるにつれ「2人」「3人」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数 (件)	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体	805	37.4	19.9	27.0	7.2	1.4	0.7	6.5
15歳～19歳	38	89.5	—	—	—	—	—	10.5
20歳～24歳	73	80.8	5.5	2.7	—	1.4	—	9.6
25歳～29歳	143	51.7	26.6	14.7	1.4	—	—	5.6
30歳～34歳	265	29.1	24.5	31.3	6.4	1.1	1.1	6.4
35歳以上	285	20.0	18.6	38.6	13.7	2.5	1.1	5.6

### 【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、200～500万円未満で「0人」の割合が、200万円未満で「2人」の割合が高くなっています。

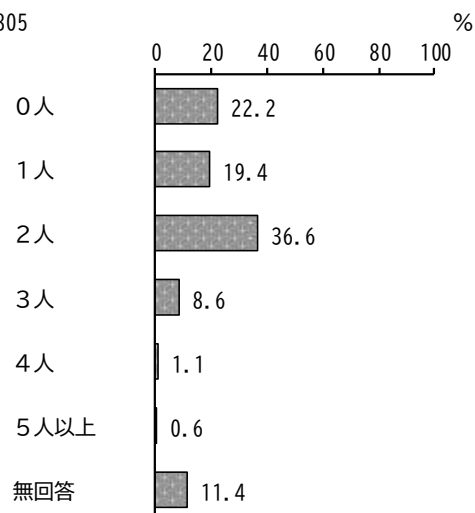
単位：％

区分	回答者数 (件)	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体	681	38.5	21.0	25.7	6.9	1.3	0.6	6.0
200万円未満	198	24.7	21.7	34.8	10.1	1.0	1.0	6.6
200～500万円未満	337	47.2	20.5	19.0	5.3	1.5	0.6	5.9
500万円以上	125	34.4	22.4	28.8	6.4	1.6	—	6.4

### 今後もちたい（現実的な）子どもの人数

「2人」の割合が 36.6%と最も高く、次いで「0人」の割合が 22.2%、「1人」の割合が 19.4%となっています。

回答者数 = 805



### 【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体	805	22.2	19.4	36.6	8.6	1.1	0.6	11.4
男性	211	18.5	22.3	35.1	10.9	1.9	0.9	10.4
女性	568	23.6	18.3	37.3	7.9	0.7	0.5	11.6
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
回答しない	12	25.0	16.7	16.7	8.3	-	-	33.3

### 【年齢別】

年齢別にみると、35歳以上で「0人」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体	805	22.2	19.4	36.6	8.6	1.1	0.6	11.4
15歳～19歳	38	5.3	21.1	52.6	5.3	-	2.6	13.2
20歳～24歳	73	19.2	17.8	37.0	8.2	-	1.4	16.4
25歳～29歳	143	12.6	20.3	47.6	10.5	0.7	-	8.4
30歳～34歳	265	17.7	18.5	40.8	10.2	1.5	1.1	10.2
35歳以上	285	34.0	20.0	25.3	6.7	1.4	-	12.6

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

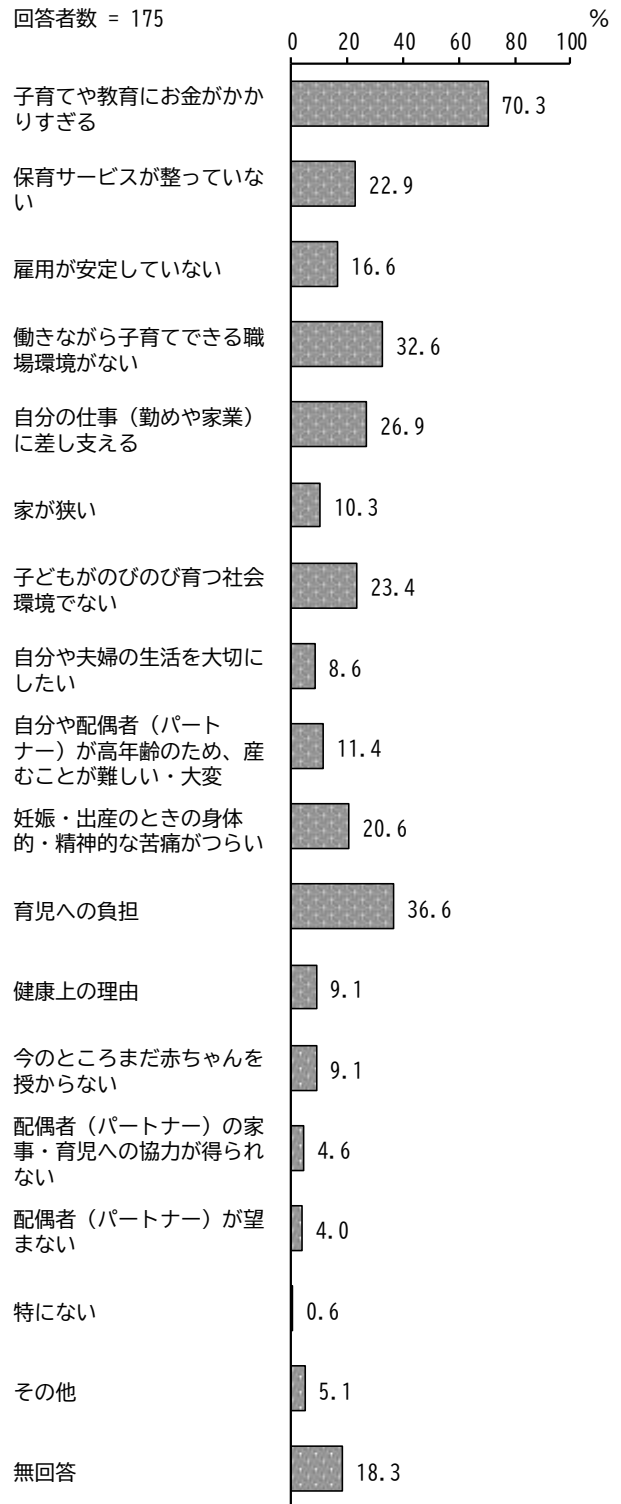
区分	回答者数 (件)	0 人	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人 以上	無 回 答
全体	681	22.0	19.7	36.4	9.1	1.3	0.3	11.2
200万円未満	198	23.2	16.2	34.8	9.6	1.5	1.0	13.6
200～500万円未満	337	21.1	22.3	36.2	8.9	0.6	－	11.0
500万円以上	125	21.6	21.6	36.0	8.8	3.2	－	8.8

子どもをもたない理由や、現在の子どもの人数・今後もちたい子どもの人数が理想の人数より少ない理由をお答えください。あてはまるものをすべて選択してください。

※現在の子どもの人数と今後持ちたい子どもの人数の合計が理想の子どもの人数よりも少ない方のみ

「子育てや教育にお金がかかりすぎる」の割合が70.3%と最も高く、次いで「育児への負担」の割合が36.6%、「働きながら子育てできる職場環境がない」の割合が32.6%となっています。

回答者数 = 175



【性別】

性別にみると、女性で「働きながら子育てできる職場環境がない」「自分の仕事（勤めや家業）に差し支える」「妊娠・出産のときの身体的・精神的な苦痛がつらい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	子育てや教育にお金がかかりすぎる	保育サービスが整っていない	雇用が安定していない	働きながら子育てできる職場環境がない	自分の仕事（勤めや家業）に差し支える	家が狭い	子どもがのびのび育つ社会環境でない	自分や夫婦の生活を大切にしたい	自分や配偶者（パートナー）が高年齢のため、産むことが難しい・大変
全体	175	70.3	22.9	16.6	32.6	26.9	10.3	23.4	8.6	11.4
男性	55	61.8	16.4	12.7	20.0	14.5	7.3	16.4	9.1	10.9
女性	115	74.8	26.1	17.4	38.3	33.0	12.2	27.8	7.8	10.4
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	1	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0

区分	妊娠・出産のときの身体的・精神的な苦痛がつらい	育児への負担	健康上の理由	今のところまだ赤ちゃんを授からない	配偶者（パートナー）の家事・育児への協力が得られない	配偶者（パートナー）が望まない	特になし	その他	無回答
全体	20.6	36.6	9.1	9.1	4.6	4.0	0.6	5.1	18.3
男性	7.3	34.5	7.3	7.3	—	1.8	—	—	27.3
女性	27.0	38.3	9.6	10.4	6.1	4.3	0.9	7.8	14.8
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、25歳～29歳で「妊娠・出産のときの身体的・精神的な苦痛が辛い」「育児への負担」の割合が高くなっています。また、35歳以上で「自分や配偶者（パートナー）が高年齢のため、産むことが難しい・大変」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	子育てや教育にお金がかかりすぎる	保育サービスが整っていない	雇用が安定していない	働きながら子育てできる職場環境がない	自分の仕事（勤めや家業）に差し支える	家が狭い	子どもがのびのび育つ社会環境でない	自分や夫婦の生活を大切にしたい	自分や配偶者（パートナー）が高年齢のため、産むことが難しい・大変
全体	175	70.3	22.9	16.6	32.6	26.9	10.3	23.4	8.6	11.4
15歳～19歳	7	57.1	28.6	42.9	14.3	14.3	—	28.6	—	—
20歳～24歳	21	71.4	19.0	14.3	38.1	19.0	4.8	42.9	9.5	—
25歳～29歳	33	78.8	27.3	9.1	42.4	36.4	15.2	33.3	9.1	—
30歳～34歳	49	71.4	28.6	16.3	30.6	34.7	8.2	20.4	8.2	8.2
35歳以上	65	66.2	16.9	18.5	29.2	20.0	12.3	13.8	9.2	24.6

区分	妊娠・出産のときの身体的・精神的な苦痛が辛い	育児への負担	健康上の理由	今のところまだ赤ちゃんを授からない	配偶者（パートナー）の家事・育児への協力が得られない	配偶者（パートナー）が望まない	特になし	その他	無回答
全体	20.6	36.6	9.1	9.1	4.6	4.0	0.6	5.1	18.3
15歳～19歳	28.6	14.3	—	—	14.3	—	14.3	—	14.3
20歳～24歳	9.5	28.6	4.8	4.8	4.8	—	—	4.8	28.6
25歳～29歳	42.4	54.5	9.1	12.1	6.1	3.0	—	6.1	9.1
30歳～34歳	18.4	30.6	16.3	10.2	2.0	4.1	—	4.1	16.3
35歳以上	13.8	36.9	6.2	9.2	4.6	6.2	—	6.2	21.5



【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「子育てや教育にお金がかかりすぎる」「雇用が安定していない」「働きながら子育てできる職場環境がない」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：%

区分	回答者数(件)	子育てや教育にお金がかかりすぎる	保育サービスが整っていない	雇用が安定していない	働きながら子育てできる職場環境がない	自分の仕事(勤めや家業)に差し支える	家が狭い	子どもがのびのび育つ社会環境でない	自分や夫婦の生活を大切にしたい	自分や配偶者(パートナー)が高年齢のため、産むことが難しい・大変
全体	151	68.9	22.5	15.2	31.8	28.5	10.6	21.9	8.6	12.6
200万円未満	32	84.4	25.0	34.4	40.6	34.4	6.3	18.8	6.3	6.3
200～500万円未満	88	68.2	22.7	13.6	34.1	28.4	13.6	25.0	8.0	11.4
500万円以上	29	55.2	20.7	—	17.2	24.1	6.9	13.8	13.8	20.7

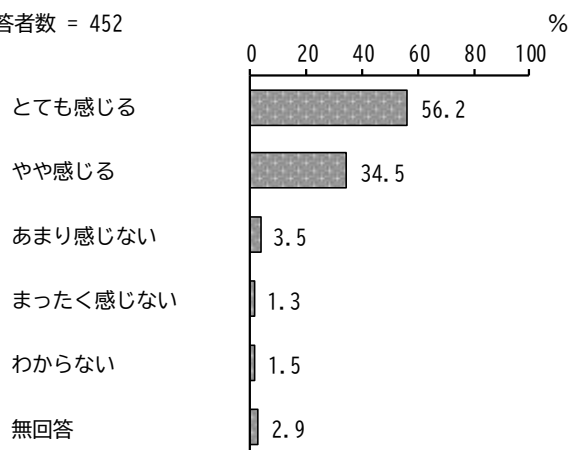
区分	妊娠・出産のときの身体的・精神的な苦痛がづらい	育児への負担	健康上の理由	今のところまだ赤ちゃんを授からない	配偶者(パートナー)の家事・育児への協力が得られない	配偶者(パートナー)が望まない	特になし	その他	無回答
全体	20.5	39.1	8.6	9.9	5.3	4.0	—	4.6	18.5
200万円未満	28.1	37.5	6.3	3.1	12.5	9.4	—	6.3	12.5
200～500万円未満	18.2	37.5	10.2	10.2	3.4	1.1	—	4.5	22.7
500万円以上	20.7	44.8	6.9	17.2	3.4	6.9	—	—	13.8

あなたは子育てにどの程度喜びを感じますか。

※同居家族について「あなたの子」と回答した方のみ

「とても感じる」の割合が56.2%と最も高く、次いで「やや感じる」の割合が34.5%となっています。

回答者数 = 452



【性別】

性別にみると、男性で「とても感じる」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	とても感じる	やや感じる	あまり感じない	まったく感じない	わからない	無回答
全体	452	56.2	34.5	3.5	1.3	1.5	2.9
男性	78	69.2	26.9	1.3	1.3	1.3	—
女性	361	52.9	36.6	3.9	1.4	1.7	3.6
その他	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	4	75.0	25.0	—	—	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、25歳～29歳で「とても感じる」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	とても感じる	やや感じる	あまり感じない	まったく感じない	わからない	無回答
全体	452	56.2	34.5	3.5	1.3	1.5	2.9
15歳～19歳	—	—	—	—	—	—	—
20歳～24歳	7	85.7	14.3	—	—	—	—
25歳～29歳	60	75.0	25.0	—	—	—	—
30歳～34歳	175	56.0	33.1	4.6	2.3	—	4.0
35歳以上	209	49.8	39.2	3.8	1.0	3.3	2.9

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が高くなるにつれ「とても感じる」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数(件)	とても感じる	やや感じる	あまり感じない	まったく感じない	わからない	無回答
全体	379	57.0	33.5	4.0	1.3	1.3	2.9
200万円未満	140	49.3	36.4	7.1	2.9	0.7	3.6
200～500万円未満	160	60.6	31.9	1.9	—	2.5	3.1
500万円以上	69	62.3	33.3	1.4	1.4	—	1.4

## 9 子育て環境について

あなたは、どのような制度や環境があれば、(さらに) 子どもをもちたいと思いますか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。

「子どもの教育費（大学・専門学校・短期大学など）の無償化・減免」の割合が68.7%と最も高く、次いで「0～2歳児の保育料の無償化・減免」の割合が30.8%、「児童手当の拡充」の割合が30.2%となっています。

回答者数 = 805

子どもの教育費（大学・専門学校・短期大学など）の無償化・減免

0～2歳児の保育料の無償化・減免

子どもを安心して預けられる保育環境の整備

扶養控除制度の拡充

児童手当の拡充

多子世帯への経済的支援

育児関連用品の定期配送・割引券の送付

病児保育や延長保育、一時預かりなど多様な保育サービスの充実

仕事が定時で終われる職場環境の整備

休暇が取得しやすい職場環境の整備

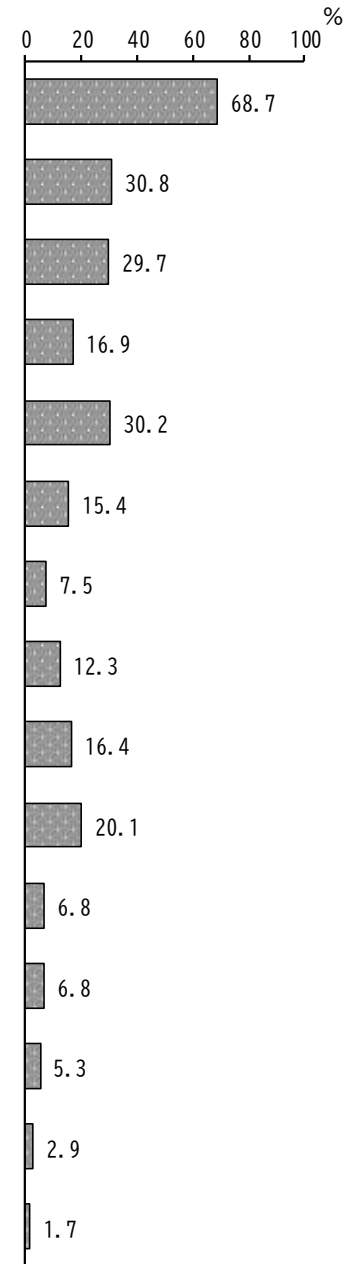
男性の育児休業取得率の向上

育児休業取得者の同僚職員に対する応援手当等の支援

特にない

その他

無回答



【性別】

性別にみると、男性で「多子世帯への経済的支援」の割合が高くなっています。また、女性で「休暇が取得しやすい職場環境の整備」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	子どもの教育費(大学・専門学校・短期大学など)の無償化・減免	0～2歳児の保育料の無償化・減免	子どもを安心して預けられる保育環境の整備	扶養控除制度の拡充	児童手当の拡充	多子世帯への経済的支援	育児関連用品の定期配送・割引券の送付
全体	805	68.7	30.8	29.7	16.9	30.2	15.4	7.5
男性	211	67.3	30.3	32.2	19.9	33.6	23.7	2.8
女性	568	69.5	31.5	29.0	15.8	28.9	12.7	9.3
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	33.3	16.7	41.7	—	25.0	—	—

区分	病児保育や延長保育、一時預かりなど多様な保育サービスの充実	仕事が定時で終われる職場環境の整備	休暇が取得しやすい職場環境の整備	男性の育児休業取得率の向上	育児休業取得者の同僚職員に対する応援手当等の支援	特にない	その他	無回答
全体	12.3	16.4	20.1	6.8	6.8	5.3	2.9	1.7
男性	10.0	10.9	12.3	7.1	3.8	6.2	1.9	2.4
女性	12.9	18.5	23.2	6.9	8.1	4.6	3.0	1.6
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
回答しない	8.3	8.3	8.3	—	—	33.3	16.7	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で「休暇が取得しやすい職場環境の整備」の割合が高くなっています。また、年齢が高くなるにつれ「病児保育や延長保育、一時預かりなど多様な保育サービスの充実」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数(件)	子どもの教育費(大学・専門学校・短期大学など)の無償化・減免	0～2歳児の保育料の無償化・減免	子どもを安心して預けられる保育環境の整備	扶養控除制度の拡充	児童手当の拡充	多子世帯への経済的支援	育児関連用品の定期配送・割引券の送付
全体	805	68.7	30.8	29.7	16.9	30.2	15.4	7.5
15歳～19歳	38	73.7	26.3	23.7	10.5	10.5	13.2	7.9
20歳～24歳	73	68.5	31.5	28.8	17.8	26.0	9.6	4.1
25歳～29歳	143	67.1	37.8	25.9	14.7	28.0	11.9	11.2
30歳～34歳	265	69.4	34.3	35.1	19.2	29.8	17.0	7.9
35歳以上	285	68.4	24.6	27.7	16.5	35.4	17.5	6.0

区分	病児保育や延長保育、一時預かりなど多様な保育サービスの充実	仕事が定時で終われる職場環境の整備	休暇が取得しやすい職場環境の整備	男性の育児休業取得率の向上	育児休業取得者の同僚職員に対する応援手当等の支援	特にない	その他	無回答
全体	12.3	16.4	20.1	6.8	6.8	5.3	2.9	1.7
15歳～19歳	5.3	13.2	18.4	31.6	7.9	7.9	—	2.6
20歳～24歳	5.5	9.6	27.4	8.2	6.8	6.8	4.1	2.7
25歳～29歳	9.8	20.3	21.7	4.9	8.4	5.6	2.1	2.1
30歳～34歳	12.8	15.1	19.2	6.4	9.1	3.4	1.9	1.1
35歳以上	15.4	17.5	18.2	4.6	3.9	6.3	4.2	1.8

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、200万円未満で「子どもの教育費（大学・専門学校・短期大学など）の無償化・減免」の割合が高くなっています。また、500万円以上で「多子世帯への経済的支援」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	子どもの教育費（大学・専門学校・短期大学など）の無償化・減免	0～2歳児の保育料の無償化・減免	子どもを安心して預けられる保育環境の整備	扶養控除制度の拡充	児童手当の拡充	多子世帯への経済的支援	育児関連用品の定期配送・割引券の送付
全体	681	68.6	32.2	30.8	15.9	29.8	15.3	7.5
200万円未満	198	76.3	30.3	31.3	19.2	31.3	15.2	6.6
200～500万円未満	337	64.4	35.9	30.0	13.9	29.4	13.4	8.6
500万円以上	125	69.6	25.6	32.0	15.2	31.2	22.4	5.6

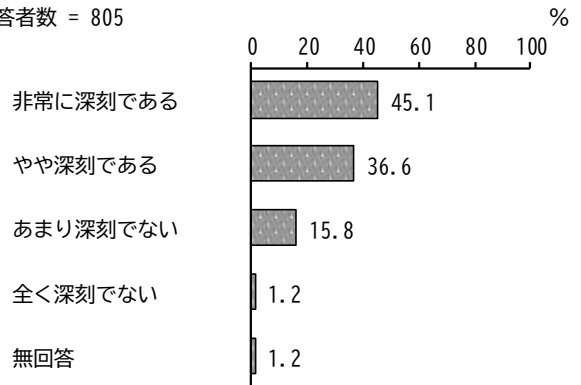
区分	病児保育や延長保育、一時預かりなど多様な保育サービスの充実	仕事や定時で終われる職場環境の整備	休暇が取得しやすい職場環境の整備	男性の育児休業取得率の向上	育児休業取得者の同僚職員に対する応援手当等の支援	特にない	その他	無回答
全体	13.5	16.2	20.7	5.6	6.6	4.8	2.9	1.9
200万円未満	9.1	12.6	21.7	7.1	4.0	3.5	3.0	1.5
200～500万円未満	15.7	18.1	23.7	4.7	8.0	4.2	2.7	1.5
500万円以上	14.4	16.8	11.2	5.6	7.2	6.4	3.2	4.0

子どもが健やかに育つうえで、次のような環境はどの程度、深刻だと思えますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。

### 子どもが安全で自由に遊べる場所が地域に少ない

「非常に深刻である」の割合が45.1%と最も高く、次いで「やや深刻である」の割合が36.6%、「あまり深刻でない」の割合が15.8%となっています。

回答者数 = 805



### 【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	45.1	36.6	15.8	1.2	1.2
男性	211	45.5	33.2	17.5	1.9	1.9
女性	568	45.6	37.9	14.4	1.1	1.1
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	25.0	33.3	41.7	—	—

### 【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	45.1	36.6	15.8	1.2	1.2
15歳～19歳	38	42.1	39.5	18.4	—	—
20歳～24歳	73	53.4	32.9	11.0	—	2.7
25歳～29歳	143	49.0	32.9	16.1	0.7	1.4
30歳～34歳	265	42.6	37.0	17.0	2.3	1.1
35歳以上	285	43.9	38.9	15.4	0.7	1.1



【回答者の年収別】

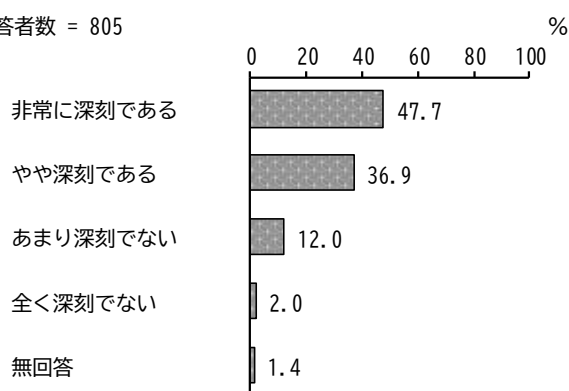
回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「非常に深刻である」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数(件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	681	45.1	36.3	15.9	1.3	1.5
200万円未満	198	48.0	37.4	11.6	2.0	1.0
200～500万円未満	337	45.1	37.1	15.4	0.9	1.5
500万円以上	125	42.4	32.8	20.8	1.6	2.4

不登校児童・生徒が学べる場所や虐待を受けた子どもが安心できる場所が少ない

「非常に深刻である」の割合が47.7%と最も高く、次いで「やや深刻である」の割合が36.9%、「あまり深刻でない」の割合が12.0%となっています。



【性別】

性別にみると、女性で“深刻である”の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	47.7	36.9	12.0	2.0	1.4
男性	211	44.1	34.1	17.1	2.4	2.4
女性	568	49.3	38.0	10.0	1.6	1.1
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	41.7	50.0	—	8.3	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳、25歳～29歳で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	47.7	36.9	12.0	2.0	1.4
15歳～19歳	38	50.0	34.2	13.2	—	2.6
20歳～24歳	73	53.4	28.8	12.3	2.7	2.7
25歳～29歳	143	55.2	32.2	10.5	0.7	1.4
30歳～34歳	265	44.9	39.6	12.1	2.3	1.1
35歳以上	285	44.9	38.9	12.6	2.5	1.1

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、500万円以上で「あまり深刻でない」の割合が高くなっています。

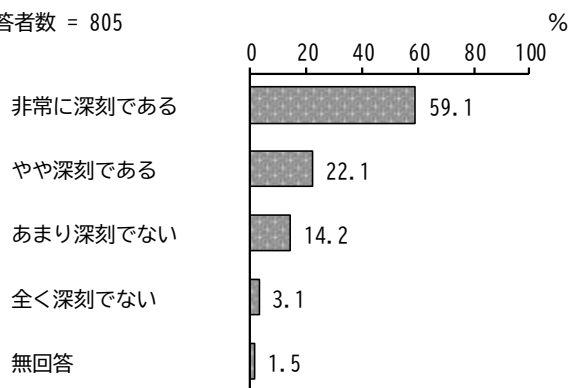
単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	681	47.3	36.9	12.6	1.8	1.5
200万円未満	198	47.5	38.4	12.1	1.5	0.5
200～500万円未満	337	50.1	36.8	10.1	1.2	1.8
500万円以上	125	41.6	32.8	19.2	4.0	2.4

## 子どもが被害を受けている犯罪や暴力が多い

「非常に深刻である」の割合が59.1%と最も高く、次いで「やや深刻である」の割合が22.1%、「あまり深刻でない」の割合が14.2%となっています。

回答者数 = 805



### 【性別】

性別にみると、女性で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	59.1	22.1	14.2	3.1	1.5
男性	211	54.0	22.3	17.5	3.8	2.4
女性	568	61.3	22.2	12.5	2.8	1.2
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	50.0	33.3	16.7	—	—

### 【年齢別】

年齢別にみると、20歳～34歳で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	59.1	22.1	14.2	3.1	1.5
15歳～19歳	38	52.6	31.6	10.5	5.3	—
20歳～24歳	73	65.8	17.8	12.3	1.4	2.7
25歳～29歳	143	67.1	14.7	13.3	2.1	2.8
30歳～34歳	265	63.4	19.6	12.1	3.8	1.1
35歳以上	285	50.5	28.1	17.2	3.2	1.1

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、500万円以上で「あまり深刻でない」の割合が高くなっています。

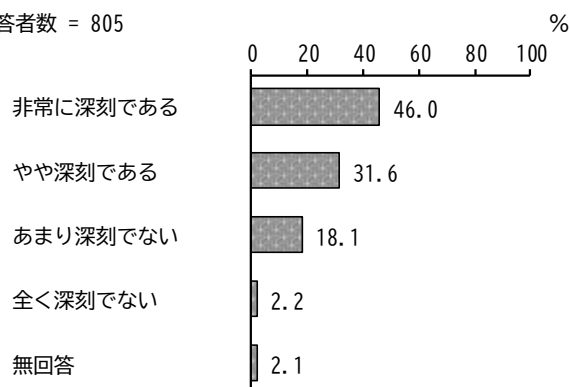
単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	681	58.7	22.8	14.2	2.6	1.6
200万円未満	198	59.1	24.2	14.1	2.0	0.5
200～500万円未満	337	61.7	21.7	12.5	2.4	1.8
500万円以上	125	52.0	21.6	18.4	4.8	3.2

母子・小児医療の医療システムが充実していない

「非常に深刻である」の割合が46.0%と最も高く、次いで「やや深刻である」の割合が31.6%、「あまり深刻でない」の割合が18.1%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	46.0	31.6	18.1	2.2	2.1
男性	211	46.4	29.9	17.1	3.8	2.8
女性	568	46.0	32.0	18.7	1.4	1.9
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	33.3	41.7	16.7	8.3	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～29歳で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	46.0	31.6	18.1	2.2	2.1
15歳～19歳	38	42.1	36.8	15.8	2.6	2.6
20歳～24歳	73	50.7	24.7	17.8	1.4	5.5
25歳～29歳	143	51.7	25.9	16.1	2.8	3.5
30歳～34歳	265	47.5	31.7	16.6	2.6	1.5
35歳以上	285	41.1	35.4	20.7	1.8	1.1

【回答者の年収別】

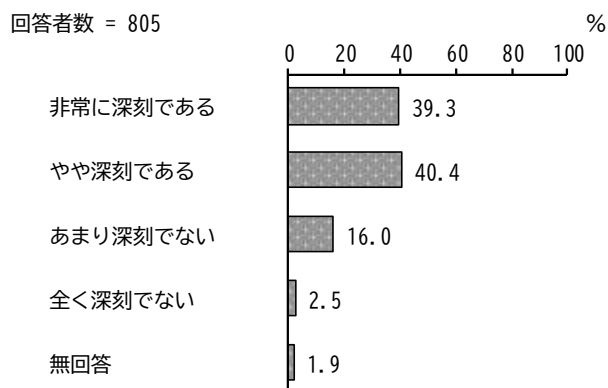
回答者の年収別にみると、200万円未満で「あまり深刻でない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	681	47.0	31.1	17.5	2.1	2.3
200万円未満	198	41.9	32.8	21.2	1.5	2.5
200～500万円未満	337	50.4	31.2	15.1	1.2	2.1
500万円以上	125	47.2	29.6	15.2	4.8	3.2

## 子どもをしつける（しかる・ほめる）大人がいない

「やや深刻である」の割合が 40.4%と最も高く、次いで「非常に深刻である」の割合が 39.3%、「あまり深刻でない」の割合が 16.0%となっています。



### 【性別】

性別にみると、男性で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	39.3	40.4	16.0	2.5	1.9
男性	211	46.0	37.0	11.8	2.8	2.4
女性	568	36.8	41.5	17.4	2.5	1.8
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	33.3	50.0	16.7	—	—

### 【年齢別】

年齢別にみると、25歳～29歳で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	39.3	40.4	16.0	2.5	1.9
15歳～19歳	38	44.7	39.5	13.2	2.6	—
20歳～24歳	73	46.6	39.7	5.5	5.5	2.7
25歳～29歳	143	51.0	34.3	11.2	1.4	2.1
30歳～34歳	265	32.5	42.6	20.8	2.6	1.5
35歳以上	285	37.2	41.8	17.2	1.8	2.1

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「やや深刻である」の割合が高くなる傾向がみられます。

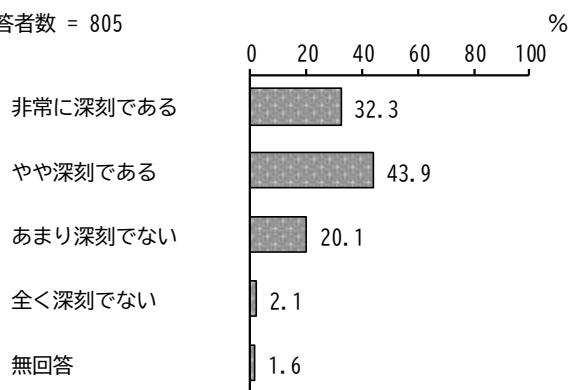
単位：％

区分	回答者数(件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	681	39.8	40.2	15.4	2.5	2.1
200万円未満	198	35.4	43.4	17.2	3.0	1.0
200～500万円未満	337	42.7	39.8	13.4	1.8	2.4
500万円以上	125	40.8	36.0	17.6	3.2	2.4

地域で育児を助け合う環境が十分整備されていない

「やや深刻である」の割合が 43.9%と最も高く、次いで「非常に深刻である」の割合が 32.3%、「あまり深刻でない」の割合が 20.1%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、女性で「やや深刻である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	32.3	43.9	20.1	2.1	1.6
男性	211	35.5	38.9	19.4	3.3	2.8
女性	568	31.2	45.4	20.4	1.8	1.2
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	33.3	50.0	16.7	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	32.3	43.9	20.1	2.1	1.6
15歳～19歳	38	39.5	42.1	18.4	—	—
20歳～24歳	73	53.4	30.1	11.0	1.4	4.1
25歳～29歳	143	36.4	44.1	15.4	2.1	2.1
30歳～34歳	265	26.8	46.0	21.9	3.8	1.5
35歳以上	285	29.1	45.6	23.2	1.1	1.1

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「やや深刻である」の割合が高くなる傾向がみられます。

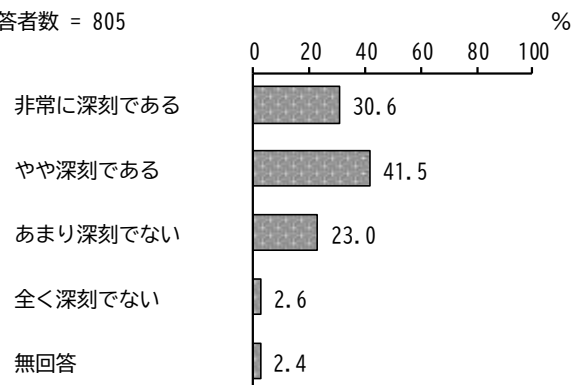
単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	681	32.2	43.3	20.4	2.2	1.9
200万円未満	198	31.3	45.5	20.2	2.0	1.0
200～500万円未満	337	34.7	44.2	17.8	1.2	2.1
500万円以上	125	28.8	36.8	25.6	5.6	3.2

子ども同士の交流が少ない

「やや深刻である」の割合が41.5%と最も高く、次いで「非常に深刻である」の割合が30.6%、「あまり深刻でない」の割合が23.0%となっています。

回答者数 = 805





【性別】

性別にみると、男性で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	30.6	41.5	23.0	2.6	2.4
男性	211	37.4	35.5	19.9	3.8	3.3
女性	568	27.6	44.5	23.4	2.3	2.1
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	25.0	25.0	50.0	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～29歳で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	30.6	41.5	23.0	2.6	2.4
15歳～19歳	38	34.2	39.5	23.7	2.6	—
20歳～24歳	73	38.4	38.4	15.1	2.7	5.5
25歳～29歳	143	37.8	37.1	18.9	2.1	4.2
30歳～34歳	265	26.0	44.5	24.5	3.0	1.9
35歳以上	285	28.8	42.1	25.6	2.1	1.4

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、200～500万円未満で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。また、年収が低くなるにつれ「やや深刻である」の割合が高くなる傾向がみられます。

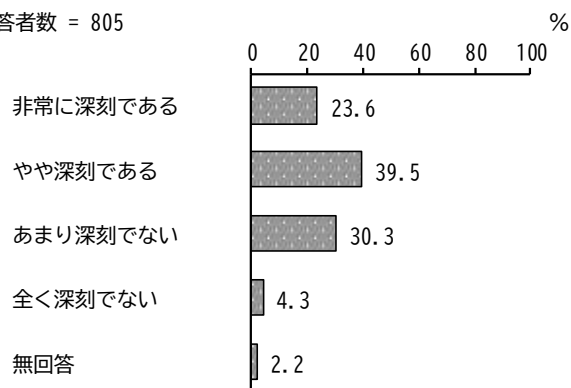
単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	681	31.1	41.1	22.9	2.5	2.3
200万円未満	198	24.7	43.9	26.3	3.0	2.0
200～500万円未満	337	35.9	40.9	19.6	1.2	2.4
500万円以上	125	29.6	36.8	24.8	5.6	3.2

## 子どもが喜んで参加できる地域での活動が少ない

「やや深刻である」の割合が 39.5%と最も高く、次いで「あまり深刻でない」の割合が 30.3%、「非常に深刻である」の割合が 23.6%となっています。

回答者数 = 805



### 【性別】

性別にみると、女性で「やや深刻である」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	23.6	39.5	30.3	4.3	2.2
男性	211	27.0	34.6	30.3	5.2	2.8
女性	568	22.0	41.9	29.9	4.0	2.1
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	25.0	25.0	41.7	8.3	—

### 【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	23.6	39.5	30.3	4.3	2.2
15歳～19歳	38	26.3	50.0	21.1	2.6	—
20歳～24歳	73	41.1	32.9	20.5	2.7	2.7
25歳～29歳	143	29.4	32.9	30.1	3.5	4.2
30歳～34歳	265	18.5	44.2	30.9	4.2	2.3
35歳以上	285	20.7	38.9	33.7	5.3	1.4

### 【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「やや深刻である」の割合が、年収が高くなるにつれ「あまり深刻でない」の割合が高くなる傾向がみられます。

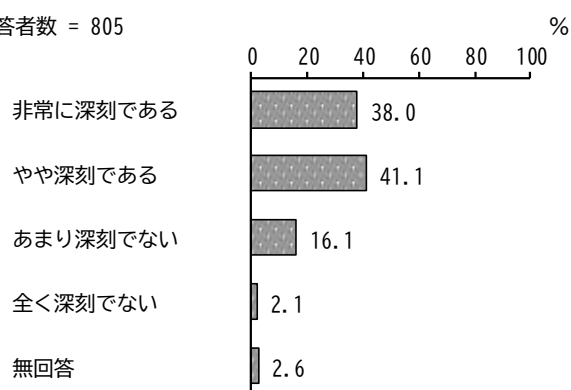
単位：％

区分	回答者数(件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	681	24.7	37.7	31.1	4.0	2.5
200万円未満	198	24.2	44.4	24.7	4.5	2.0
200～500万円未満	337	26.4	36.2	32.3	2.4	2.7
500万円以上	125	21.6	31.2	36.8	7.2	3.2

### 親の問題に関する子どもの相談相手がいない・少ない

「やや深刻である」の割合が 41.1%と最も高く、次いで「非常に深刻である」の割合が 38.0%、「あまり深刻でない」の割合が 16.1%となっています。

回答者数 = 805



### 【性別】

性別にみると、男性で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	38.0	41.1	16.1	2.1	2.6
男性	211	42.7	34.6	17.1	1.4	4.3
女性	568	35.6	44.5	15.7	2.5	1.8
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	50.0	33.3	16.7	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、年齢が低くなるにつれ「非常に深刻である」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	38.0	41.1	16.1	2.1	2.6
15歳～19歳	38	50.0	42.1	7.9	—	—
20歳～24歳	73	50.7	35.6	8.2	1.4	4.1
25歳～29歳	143	40.6	42.0	10.5	2.1	4.9
30歳～34歳	265	38.1	39.6	17.0	2.6	2.6
35歳以上	285	31.9	43.5	21.4	1.8	1.4

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、200～500万円未満で「やや深刻である」の割合が、500万円以上で「あまり深刻でない」の割合が高くなっています。

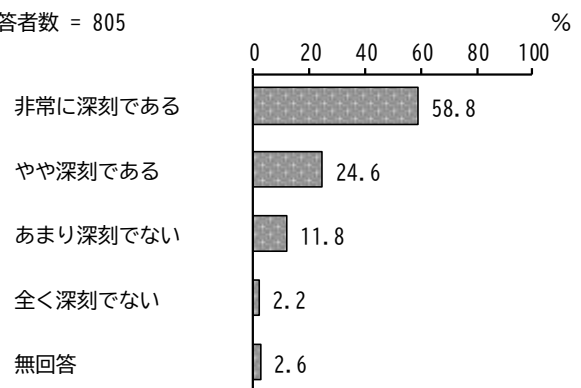
単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	681	38.2	40.7	16.3	1.8	3.1
200万円未満	198	39.9	38.4	17.7	2.5	1.5
200～500万円未満	337	38.3	44.2	12.8	1.2	3.6
500万円以上	125	36.8	32.8	23.2	2.4	4.8

いじめが多くなっている

「非常に深刻である」の割合が58.8%と最も高く、次いで「やや深刻である」の割合が24.6%、「あまり深刻でない」の割合が11.8%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	58.8	24.6	11.8	2.2	2.6
男性	211	55.9	21.3	15.6	3.8	3.3
女性	568	59.7	25.7	10.6	1.8	2.3
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	58.3	33.3	8.3	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳、25歳～29歳で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	58.8	24.6	11.8	2.2	2.6
15歳～19歳	38	57.9	28.9	10.5	—	2.6
20歳～24歳	73	64.4	20.5	8.2	2.7	4.1
25歳～29歳	143	66.4	22.4	8.4	0.7	2.1
30歳～34歳	265	61.9	21.9	10.2	3.0	3.0
35歳以上	285	50.9	28.8	16.1	2.1	2.1

【回答者の年収別】

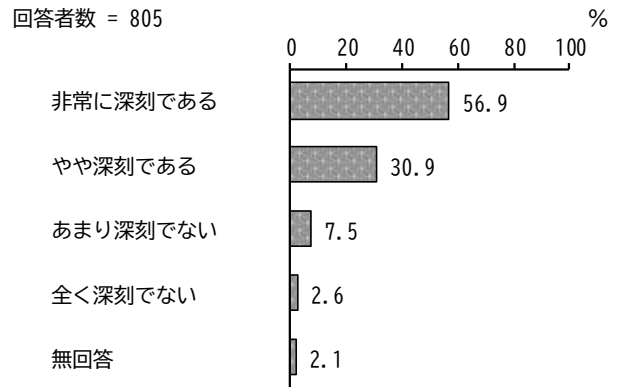
回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「やや深刻である」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	681	58.4	24.4	12.2	1.9	3.1
200万円未満	198	58.1	26.8	10.6	1.5	3.0
200～500万円未満	337	61.1	24.6	9.8	1.5	3.0
500万円以上	125	53.6	19.2	19.2	4.0	4.0

## インターネットや携帯電話・スマートフォンによる悪影響が広まっている

「非常に深刻である」の割合が56.9%と最も高く、次いで「やや深刻である」の割合が30.9%となっています。



### 【性別】

性別にみると、女性で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	56.9	30.9	7.5	2.6	2.1
男性	211	49.3	29.9	13.3	4.3	3.3
女性	568	60.0	31.3	4.9	1.9	1.8
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	41.7	33.3	25.0	—	—

### 【年齢別】

年齢別にみると、35歳以上で「やや深刻である」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	56.9	30.9	7.5	2.6	2.1
15歳～19歳	38	57.9	28.9	7.9	—	5.3
20歳～24歳	73	54.8	28.8	8.2	4.1	4.1
25歳～29歳	143	55.2	28.7	9.8	3.5	2.8
30歳～34歳	265	58.5	29.4	7.5	2.6	1.9
35歳以上	285	56.8	34.4	6.0	1.8	1.1

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「非常に深刻である」の割合が高くなる傾向がみられます。

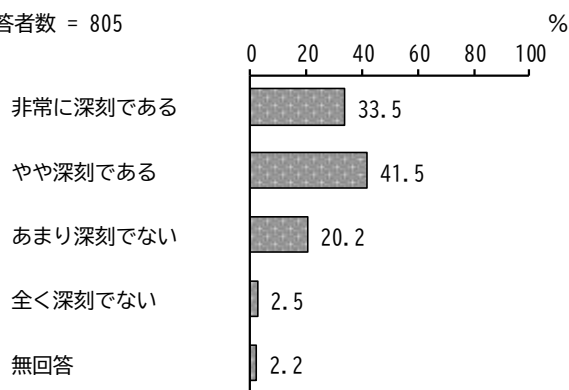
単位：％

区分	回答者数(件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	681	56.7	30.5	7.8	2.6	2.3
200万円未満	198	59.6	31.8	5.1	1.5	2.0
200～500万円未満	337	56.7	31.8	6.8	2.4	2.4
500万円以上	125	52.0	27.2	12.0	5.6	3.2

自然に触れる機会や環境が少ない

「やや深刻である」の割合が 41.5%と最も高く、次いで「非常に深刻である」の割合が 33.5%、「あまり深刻でない」の割合が 20.2%となっています。

回答者数 = 805



【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	33.5	41.5	20.2	2.5	2.2
男性	211	33.6	39.3	19.9	2.8	4.3
女性	568	33.8	42.3	19.9	2.5	1.6
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	8.3	50.0	41.7	—	—

### 【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	33.5	41.5	20.2	2.5	2.2
15歳～19歳	38	34.2	42.1	18.4	2.6	2.6
20歳～24歳	73	49.3	28.8	13.7	4.1	4.1
25歳～29歳	143	41.3	37.8	16.8	2.1	2.1
30歳～34歳	265	28.3	45.7	20.8	2.6	2.6
35歳以上	285	30.5	42.8	23.5	1.8	1.4

### 【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、大きな差はみられません。

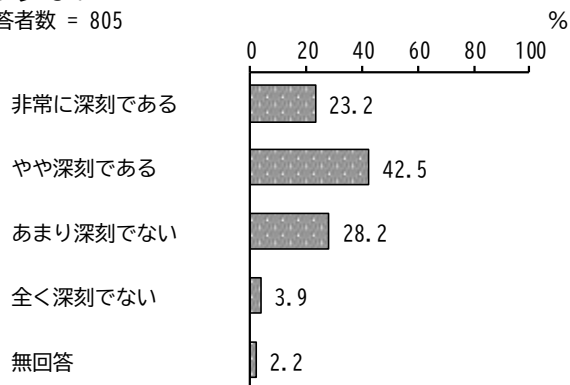
単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	681	33.8	40.7	20.6	2.5	2.5
200万円未満	198	31.3	43.4	20.2	3.0	2.0
200～500万円未満	337	36.5	39.5	19.9	1.5	2.7
500万円以上	125	32.0	40.8	20.0	4.0	3.2

### 親同士が子育てについて、交流したり学んだりする機会が少ない

「やや深刻である」の割合が42.5%と最も高く、次いで「あまり深刻でない」の割合が28.2%、「非常に深刻である」の割合が23.2%となっています。

回答者数 = 805





【性別】

性別にみると、男女で大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	23.2	42.5	28.2	3.9	2.2
男性	211	23.2	43.6	24.6	4.7	3.8
女性	568	22.9	42.4	29.2	3.7	1.8
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	33.3	25.0	41.7	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	23.2	42.5	28.2	3.9	2.2
15歳～19歳	38	28.9	44.7	23.7	—	2.6
20歳～24歳	73	37.0	42.5	13.7	2.7	4.1
25歳～29歳	143	29.4	39.9	23.1	3.5	4.2
30歳～34歳	265	23.0	40.0	31.7	3.8	1.5
35歳以上	285	16.1	46.0	31.9	4.6	1.4

【回答者の年収別】

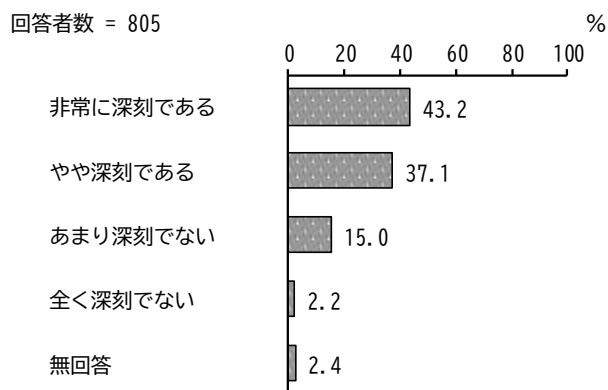
回答者の年収別にみると、年収が低くなるにつれ「非常に深刻である」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	681	23.5	42.1	28.5	3.5	2.3
200万円未満	198	25.3	40.4	30.3	2.5	1.5
200～500万円未満	337	24.6	43.0	26.7	3.0	2.7
500万円以上	125	18.4	43.2	28.0	7.2	3.2

家庭の環境や収入によって、教育や習い事、学校外での体験活動などに格差が生まれている

「非常に深刻である」の割合が43.2%と最も高く、次いで「やや深刻である」の割合が37.1%、「あまり深刻でない」の割合が15.0%となっています。



【性別】

性別にみると、女性で「非常に深刻である」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	43.2	37.1	15.0	2.2	2.4
男性	211	37.4	37.4	17.1	4.7	3.3
女性	568	45.1	37.1	14.4	1.2	2.1
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	41.7	33.3	16.7	8.3	—

【年齢別】

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ「あまり深刻でない」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：%

区分	回答者数 (件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	805	43.2	37.1	15.0	2.2	2.4
15歳～19歳	38	47.4	42.1	7.9	—	2.6
20歳～24歳	73	49.3	37.0	9.6	—	4.1
25歳～29歳	143	44.8	36.4	13.3	2.8	2.8
30歳～34歳	265	43.4	34.7	16.2	3.4	2.3
35歳以上	285	40.4	39.3	17.2	1.4	1.8

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、500万円以上で「あまり深刻でない」「全く深刻でない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない	無回答
全体	681	43.3	36.7	15.3	2.2	2.5
200万円未満	198	43.9	38.4	14.1	1.0	2.5
200～500万円未満	337	45.7	37.1	13.6	1.2	2.4
500万円以上	125	37.6	32.8	19.2	7.2	3.2

あなたは少子化対策として、どのような施策が有効だと思いますか。次の中からあなたの考えに最も近いものを選んでください。

「子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい」の割合が39.5%と最も高く、次いで「若者の就労支援や賃金をあげる事業を実施した方がよい」の割合が23.6%となっています。

回答者数 = 805

若者の就労支援や賃金をあげる事業を実施した方がよい

女性が仕事を続けられる環境を整備した方がよい

男性が家事・育児に関わるような環境を整備した方がよい

出会いの場を提供して結婚のお手伝いをする事業を実施した方がよい

新婚生活に対する経済的な支援（家賃補助など）を充実した方がよい

子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい

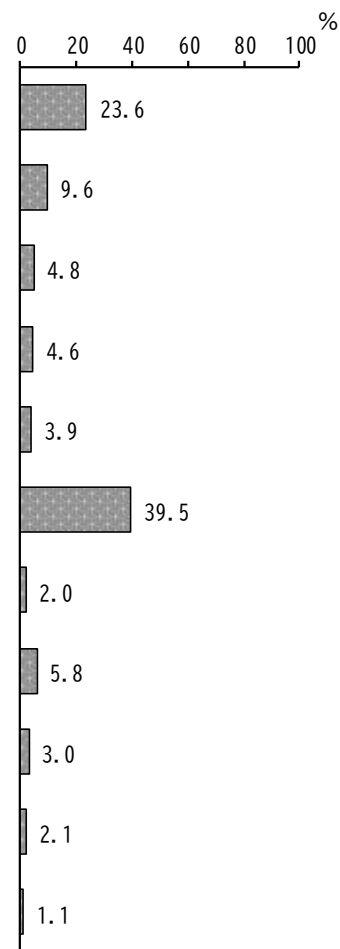
子どもを安心して遊ばせられる環境を整備した方がよい

子どもを安心して預けられる環境を整備した方がよい

結婚や出産は個人の問題であり、行政が関与すべき問題ではない

その他

無回答



【性別】

性別にみると、男性で「出会いの場を提供して結婚のお手伝いをする事業を実施した方がよい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	若者の就労支援や賃金をあげる事業を実施した方がよい	女性が仕事を続けられる環境を整備した方がよい	男性が家事・育児に関われるような環境を整備した方がよい	出会いの場を提供して結婚のお手伝いをする事業を実施した方がよい	新婚生活に対する経済的な支援(家賃補助など)を充実した方がよい
全体	805	23.6	9.6	4.8	4.6	3.9
男性	211	26.1	3.3	4.3	9.5	5.7
女性	568	22.2	11.8	5.3	2.8	3.3
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	12	50.0	—	—	—	—

区分	子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい	子どもを安心して遊ばせられる環境を整備した方がよい	子どもを安心して預けられる環境を整備した方がよい	結婚や出産は個人の問題であり、行政が関与すべき問題ではない	その他	無回答
全体	39.5	2.0	5.8	3.0	2.1	1.1
男性	36.5	4.3	4.3	1.4	2.8	1.9
女性	41.0	1.2	6.3	3.2	1.9	0.9
その他	—	—	—	—	—	—
回答しない	25.0	—	8.3	16.7	—	—

【年齢別】

年齢別にみると、20歳～24歳で「若者の就労支援や賃金をあげる事業を実施した方がよい」の割合が高くなっています。また、25歳～29歳、30歳～34歳で「子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	若者の就労支援や賃金をあげる事業を実施した方がよい	女性が仕事を続けられる環境を整備した方がよい	男性が家事・育児に関われるような環境を整備した方がよい	出会うの場を提供して結婚のお願いをする事業を実施した方がよい	新婚生活に対する経済的な支援(家賃補助など)を充実した方がよい
全体	805	23.6	9.6	4.8	4.6	3.9
15歳～19歳	38	26.3	2.6	10.5	5.3	13.2
20歳～24歳	73	31.5	11.0	2.7	5.5	6.8
25歳～29歳	143	25.9	4.9	2.1	4.9	7.7
30歳～34歳	265	21.5	9.4	6.0	4.5	1.9
35歳以上	285	22.1	12.6	4.9	4.2	1.8

区分	子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい	子どもを安心して遊ばせられる環境を整備した方がよい	子どもを安心して預けられる環境を整備した方がよい	結婚や出産は個人の問題であり、行政が関与すべき問題ではない	その他	無回答
全体	39.5	2.0	5.8	3.0	2.1	1.1
15歳～19歳	31.6	2.6	—	5.3	—	2.6
20歳～24歳	34.2	—	4.1	1.4	—	2.7
25歳～29歳	43.4	1.4	5.6	2.1	1.4	0.7
30歳～34歳	44.2	2.6	5.7	1.9	1.5	0.8
35歳以上	35.8	2.1	7.0	4.6	3.9	1.1

【回答者の年収別】

回答者の年収別にみると、200万円未満で「女性が仕事を続けられる環境を整備した方がよい」の割合が、500万円以上で「子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	若者の就労支援や賃金をあげる事業を実施した方がよい	女性が仕事を続けられる環境を整備した方がよい	男性が家事・育児に関われるような環境を整備した方がよい	出会うの場を提供して結婚のお手伝いをする事業を実施した方がよい	新婚生活に対する経済的な支援(家賃補助など)を充実した方がよい
全体	681	23.6	9.0	5.1	4.8	4.0
200万円未満	198	20.7	14.1	5.1	0.5	3.5
200～500万円未満	337	26.7	7.7	5.0	5.6	4.5
500万円以上	125	18.4	4.8	5.6	8.8	2.4

区分	子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい	子どもを安心して遊ばせられる環境を整備した方がよい	子どもを安心して預けられる環境を整備した方がよい	結婚や出産は個人の問題であり、行政が関与すべき問題ではない	その他	無回答
全体	38.3	1.9	6.8	3.1	2.2	1.2
200万円未満	39.4	1.0	6.6	5.1	2.5	1.5
200～500万円未満	36.2	1.8	7.4	2.1	2.1	0.9
500万円以上	44.0	4.0	4.8	3.2	2.4	1.6

### Ⅲ 自由回答

※（ ）は意見数

項目		主な意見
1. 家庭の生計や暮らし向きについて (91)	①支援方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代に対する経済的支援の拡充。経済的支援があれば、配偶者の収入がない状態が続いても子どもを増やす選択肢を持てる。</li> <li>・お金より育児関連用品の支給の方が良いのではないか。(お金は他の用途に使われる可能性があるため)</li> </ul>
	②ひとり親への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親の支援を充実してほしい。転職をして収入が減ったが、前年度の年収を少しオーバーしただけで扶養児童手当が全額停止になった。停止される額が今の経済状況にあっていない。</li> </ul>
	③学校教育の無償化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食費を無償化してほしい。</li> <li>・学費の無償化。</li> </ul>
2. 学歴、就業経験について (25)	①子育てと仕事の両立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てしながらでも働きやすい職場(定時で帰れる、休みを取りやすい)を紹介してくれたら嬉しい。</li> <li>・仕事をしながら子育ては無理だと思う。もっと職場の理解、学校の理解、世間の理解が必要。子育てしていない人への配慮も必要。それがないと、育休もとれないし、育てるお金も得られない。</li> </ul>
	②就業場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就業場所の増加。</li> <li>・若者が地元を離れていくのは、働く場所が少なく、あっても低賃金が問題であるため、地元に貢献しようと思わない。</li> </ul>
	③賃金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物価高が留まることを知らない中で、賃金が上がらない限り、経済的負担が無くならない。賃金を上げてほしい。</li> </ul>
3. あなた自身の考えについて(16)	①少子高齢化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このままでは少子高齢化は止まらない。若者が結婚・出産のビジョンを描ける社会ではない。税金、給与、貧困差、子どもを育てにくい環境。現代の若者は、結婚や子育てに利点がないと社会が望むような役割は果たさない。今の施策は本当に若者意見が反映されているのか。</li> </ul>
	②若年層・子育て世代の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代や福祉を重視するのはとても大切なことではあるが、独身者も同様ではないか。政府が子育て世代を重視するのであれば、市政は福祉・介護や独身者向けに動いてもよい。市政は、市民のためにもっと幅広い世代や世帯に向けて、より良くなるよう実行してほしい。</li> <li>・アンケートではなく直接子育て世代から話を聞く機会を設けるべき。</li> </ul>
	③LGBTQ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LGBTQについて、全ての人が生きやすいまちにいくために必要な取組みだと思う。磐田市は市民の意見を聞いて、それを吸収し素早く実行する素晴らしい市だと思っている。今後も老若男女すべての人が住みやすいまちづくりを期待する。</li> </ul>
	④子どもの教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人になる前に、最低限の道徳は教えてあげてほしい。挨拶や感謝の言葉、謝罪の言葉ができない人が多い。</li> </ul>
4. 外出状況について(8)	①通学路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道や車道の整備が他地域と比較して非常に悪い。</li> <li>・学校や保育園に続く道を整備してほしい。歩道が狭い、もしくはほぼなく、ガードレールや横断歩道、信号等の整備が不十分な場所を通る必要があり、徒歩や自転車では危険と感じる。</li> </ul>
	②安心・安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不審者に声をかけられる、追われる事案が多発している。監視カメラを設置してほしい。街灯の設置が全体的に少ない。部活帰りの学生が安心して帰れるよう街灯をもっと増やしてほしい。</li> </ul>
	③公園の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園のトイレをきれいにしてほしい。</li> </ul>

項目		主な意見
5. 日常生活上の支障について(17)	①ゴミの処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生ゴミ乾燥機の購入に補助を出してほしい。ゴミ袋に名前を書くのは辞めたい。ゴミから個人情報特定されるのが怖い。せめて、名前ではなく個人を識別できる番号にするなど、実名を書かなくていいようにしていただきたい。</li> <li>・ゴミ捨て場が遠い。空き缶、ビンを捨てるのが面倒。</li> </ul>
	②市役所のサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直接市役所に足を運ばなくてもネットで最後まで完結できる手続きの幅を増やしてほしい。</li> <li>・もう少し受けられる支援やサービスを分かりやすくしてもらいたい。手続きの簡素化を図ってもらいたい。</li> <li>・相談窓口の充実化、制度の完結化。職員の理解度が人によって違い、長く待たされたり、たらい回しにされたりする。</li> </ul>
6. 結婚について(2)	①結婚に向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・婚活支援。</li> <li>・未婚者への負担軽減。現状お金がないため余裕がなく恋愛まで気が回らない。</li> </ul>
7. 子育て環境について(132)	①子どもの遊び場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが安全に自由に遊べる室内遊び場がない。子ども同士、親同士の交流の場が限られており、相談や情報共有することが非常に難しい。雨の日や猛暑の日など、安全に過ごす場所がない。</li> <li>・有料でいいので、室内で子供がのびのび遊べる施設（浜松こども館のような）を作っていただきたい。</li> </ul>
	②小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立小学校のトイレを綺麗にしてあげてほしい。今どき、和式トイレは子どもたちに無理。トイレが汚くて使いたくないと、トイレを我慢して下校して、まずトイレに駆け込む。市役所みたいに綺麗なトイレを配備してあげてほしい。</li> <li>・小学校の教師が少ないという理由で臨時教師を雇うのをやめてほしい。とんでもない人間が子どもたちを指導している。学校も教育委員会も見ても見ぬふりで子どもたちが被害者。</li> </ul>
	③保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・希望する人が希望する保育園に通えるようにしてほしい。保育に関わる人たちの給料を上げて、人員を確保してほしい。希望していない園に通っている場合、転園希望を出しても減点になるのは納得できない。</li> </ul>
8. その他(11)	①自治会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会をなくしてほしい。</li> </ul>
	②磐田市の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政治の見える化。若者を含め民間が政治と癒着なく、関わりやすくなる場があるといい。磐田市をもっと商売の街として潤うように、貢献したい。</li> <li>・今の市長は若者の目線に立ってくれていると感じる。今後も、より若者が住みやすい、子育てがしやすい磐田市にしてほしい。・住民にとってより住みやすく、魅力的な市になるようお願い。</li> </ul>
	③若者の健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレコンセプションケアの拡充。ユースクリニックの設置が望ましいと思う。私自身助産師なので、できることはやっていきたいが行政の力も必要かと思う。</li> </ul>



# IV 調査票

<p><b>こども・若者支援に関する意識調査【 15～39歳 市民向け 】</b></p> <p>項目ID: 1</p> <p>静岡市では、令和7年度から始まる「(仮称) 静岡市こども計画」を策定するにあたって、こども・若者のみなさまがおかれている状況や今後の養育について正確にとらえることが重要であると考え、生活実態や将来の生活設計に関する意識について把握することを目的にアンケート調査を実施します。ご回答いただいた内容は、静岡市の若者支援施策の検討に限り利用します。また、回答者個人が特定されることはありません。UNEのメッセージを受信されたみなさまにおかれましては、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。</p> <p>回答にかかる時間：5～10分 回答期限：8月10日（日）23時まで</p>
<p><b>【注意事項】</b></p> <p>項目ID: 92</p> <p>1. 設問によっては、ご回答いただく方が限られる場合があります。案内に従ってご回答ください。 2. ご不明な点、その他アンケートに関して疑問な点がございましたら、こども未来課にお問い合わせください。 3. アンケートを中断したい場合は「入力内容を一時保存する」を押してから中断いただくと、同じブラウザから立ち上げた場合は、途中から回答を再開できます。</p>
<p><b>あなたのことについて教えてください</b></p> <p>項目ID: 2</p> <p>現在お住まいの地域を教えてください</p> <p><input type="radio"/> 静岡第一中学校区 <input type="radio"/> 城山中学校区 <input type="radio"/> 向陽中学校区 <input type="radio"/> 神明中学校区 <input type="radio"/> 南都中学校区 <input type="radio"/> 堀田中学校区 <input type="radio"/> 編津中学校区 <input type="radio"/> 豊田中学校区 <input type="radio"/> 豊田南中学校区 <input type="radio"/> 豊岡中学校区</p>
<p><b>性別</b></p> <p><input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性 <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/> 回答しない</p>
<p><b>令和6年4月1日現在の年齢をお答えください</b></p> <p>項目ID: 4</p> <p><input type="radio"/> 15歳～19歳 <input type="radio"/> 20歳～24歳 <input type="radio"/> 25歳～29歳 <input type="radio"/> 30歳～34歳 <input type="radio"/> 35歳以上</p>
<p><b>あなたの現在の婚姻状況をお答えください。</b></p> <p>項目ID: 5</p>
<p>なお、「配偶者（パートナー）」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。</p> <p>項目ID: 6</p> <p><input type="radio"/> 未婚 <input type="radio"/> 配偶者（パートナー）あり <input type="radio"/> 配偶者（パートナー）と死別 <input type="radio"/> 配偶者（パートナー）と離別</p>
<p><b>現在、あなたと同居している方をお答えください。あてはまるものをすべて選択してください</b></p> <p>項目ID: 7</p> <p>※里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「その他（ホームステイをしている人など）」をお選びください。</p> <p><input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> きょうだい <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> あなたの配偶者（パートナー） <input type="checkbox"/> あなたの子 <input type="checkbox"/> その他親族 <input type="checkbox"/> その他（ホームステイをしている人など） <input type="checkbox"/> 同居している人はいない</p>
<p>項目ID: 74</p> <p>▲ 「同居している人はいない」は、他の選択肢と同時に選択できません</p>
<p><b>具体的に教えてください</b></p> <p>項目ID: 8</p> <p>0 / 60000</p>
<p><b>家庭の生計や暮らし向きについて</b></p> <p>生計を支えている方は主にどなたですか。また、送りで生計を立てている方は、その送りを主にしてくれている人をお答えください。</p> <p>項目ID: 12</p> <p>（あてはまるものをすべてを選択してください）</p> <p><input type="checkbox"/> あなた自身 <input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> あなたの配偶者（パートナー） <input type="checkbox"/> きょうだい <input type="checkbox"/> あなたの子 <input type="checkbox"/> わからない、答えられない <input type="checkbox"/> その他</p>
<p>項目ID: 75</p> <p>▲ 「わからない、答えられない」は、他の選択肢と同時に選択できません</p>
<p><b>主に生計を支えている方の主な収入源は何ですか。</b></p> <p>項目ID: 13</p> <p><input type="radio"/> 就労、事業による収入（雇員収入を含む） <input type="radio"/> 預金やその利息、財産からの収入（株の配当や不動産賃料など） <input type="radio"/> 年金 <input type="radio"/> 生活保護 <input type="radio"/> わからない、答えられない <input type="radio"/> その他</p>
<p><b>あなたの暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べて、充実していると思いますか？あなたの実態でお答えください。</b></p> <p>項目ID: 14</p> <p><input type="radio"/> 充実している <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 充実していない</p>

## 学歴、就業経験について

あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。

項目ID: 16

中学校  高等学校  専修学校・専門学校  高等専門学校・短期大学  大学・大学院  その他

項目ID: 17

あなたの現在の仕事をお答えください。

学生・生徒（予備校生などを含む）  パート・アルバイト  派遣社員  契約社員・嘱託  正規の社員・職員・従業員  会社などの役員  自営業・自由業  家族従業員・内職  専業主婦・主夫  家事手伝い  無職（仕事を探している）  無職（仕事を探していない）  その他

項目ID: 18

あなたの就業経験についてお答えください。（パート・アルバイトを含む）

現在、就業している  現在、就業しているが、休職や休業中である  現在は就業していないが、過去に就業経験がある  これまでに就業経験はない

項目ID: 19

あなたの昨年1年間の収入はどのくらいでしたか。税金や社会保険料などを引く前の金額をお答えください。

収入はなかった  100万円未満  100～200万円未満  200～300万円未満  300～400万円未満  400～500万円未満  500～700万円未満  700～1000万円未満  1000万円以上  わからない、答えたくない

項目ID: 22

あなたの1日あたりの就労時間は何時間ですか。

項目ID: 21

※自営業のように、特に労働時間が決まっていない場合には、1日あたりの平均した労働時間を回答してください。

1時間未満  1～2時間未満  2～3時間未満  3～4時間未満  4～5時間未満  5～6時間未満  6～7時間未満  7～8時間未満  8～9時間未満  9～10時間未満  10～11時間未満  11～12時間未満  12～13時間未満  13～14時間未満  14時間以上

## あなた自身の考えについて

あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。

項目ID: 25

それぞれについてあてはまるものを選択してください

	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
自分には自分らしさがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
努力すれば希望する職業に就くことができると思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自分らしさを主張するより、他人に合わせている方が楽だ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
家族（保護者）から愛されている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
今の自分が好きだ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自分は役に立たないと強く感じる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自分は幸せだと感じる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
将来に希望を持っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自分自身に満足している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

次の場所は、あなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。または、なっていましたか。

項目ID: 26

それぞれについて、あてはまるものを選択してください

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	どちらともいえない、わからない
自分の部屋	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
家庭（実家を含む）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
祖父母・親戚の家や友達の家	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
学校（卒業した学校含む）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
職場（過去の職場を含む）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
学校の教室以外の場所（保健室、図書館、校内カフェなど）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
公園や自然の中で遊べる場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
無料で勉強をみとくれる場所や、食事や軽食を無料で食べることができる場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
悩みごとの相談にのったり、サポートしてくれる場所（電話やオンラインも含む）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
オンライン（SNS、オンラインゲームなど）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

現在、悩んでいることや不安に感じていることはありますか。

項目ID: 27

あてはまるものすべて選択してください

- 友達関係のこと  家族関係のこと  勉強や進学のこと  学校生活のこと  仕事や就職のこと  お金のこと  自分の健康のこと  自分の性格のこと  自分の見た目（容姿・体形など）のこと
- 恋愛や結婚のこと  性のこと  家族の健康や介護のこと  政治や社会のこと  将来のこと  特に悩みや不安はない  その他

項目ID: 76

▲ 「特に悩みや不安はない」は、他の選択肢と同時に選択できません

悩みや不安を感じたとき、だれ・どこに相談していますか。

項目ID: 28

あてはまるものすべて選択してください

- 親  きょうだい  配偶者や恋人  祖父母  友人、知人  学校の先生  保健室の先生  スクールカウンセラー  塾や習い事の先生  親戚  職場の高層や上司  病院の先生
- インターネットのチャット・掲示板  LINEやX（旧ツイッター）などのSNS  誰にも相談しない  その他

項目ID: 78

▲ 「誰にも相談しない」は、他の選択肢と同時に選択できません

## 外出状況について

あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。

項目ID: 37

- 仕事や学校で平日は毎日外出する  仕事や学校で週に3～4日外出する  遊び等で頻りに外出する  人づきあいのためにときどき外出する  普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事るときだけ外出する
- 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける  自宅からは出るが、家からは出ない  自宅からほとんど出ない

項目ID: 38

あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい続きますか。

- 6か月未満  6か月～1年未満  1年～3年未満  3年～5年未満  5年～10年未満  10年～20年未満  20年以上

項目ID: 39

あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。

- 14歳以下  15歳～19歳  20歳～24歳  25歳～29歳  30歳～34歳  35歳～39歳

項目ID: 40

あなたの外出状況が現在の状態になった最も大きな理由は何ですか。

- 小学校時代の不登校  中学校時代の不登校  高校時代の不登校  大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校  受験に失敗したこと（高校・大学等）  就職活動がうまくいかなかったこと
- 環境になじめなかったこと（失敗やハラスメント被害も含む）  人間関係がうまくいかなかったこと  喪失（精神的なものや障害も含む）  妊娠したこと  退職したこと  介護・看護を担うことになったこと
- 新型コロナウイルス感染症が流行したこと  特に理由はない  わからない  その他

## 日常生活上の支障について

あなたは社会生活や日常生活を送るうえで、どうしたらよいか困った経験や、うまくいかないと感じた経験はありますか？または、現在、困っていることや、うまくいかないと感じる状況がありますか。最もあてはまるものを選んでください。

項目ID: 42

- 今までにあった（または、現在ある）
- どちらかといえば、あった（ある）
- どちらかといえば、なかった（ない）
- なかった（ない）
- わからない、答えられない

項目ID: 43

そうした問題を経験した、または現在経験している主な原因は何ですか。

項目ID: 44

自分自身について(あてはまるものすべて選択してください)

- 人づきあいが苦手  精神的な病気、誰がいなど  身体的な病気・ケガ  妊娠  何事も否定的に考えてしまう  勉強が苦手  悩みや不安などが相談できない  性的マイノリティ  特になし  わからない
- その他

項目ID: 79

▲ 「特になし」は、他の選択肢と同時に選択できません

項目ID: 87

▲ 「わからない」は、他の選択肢と同時に選択できません

家族・家庭について(あてはまるものをすべて選択してください)

家族内の不和や差別(離婚)  家庭内での孤立(家族間のコミュニケーションが希薄)  親(保護者)の過大な期待  親(保護者)の放任  親(保護者)の厳しいしつけ  親(保護者)の虐待

親(保護者)の過干渉  親(保護者)の甘やかし  親(保護者)への反発  経済的な懸念  看護・介護・養育の担い手  特になし  わからない  その他

項目ID: 80

▲ 「特になし」は、他の選択肢と同時に選択できません

項目ID: 88

▲ 「わからない」は、他の選択肢と同時に選択できません

項目ID: 46

学校について(あてはまるものをすべて選択してください)

成績が悪い、授業についていけない  先生との関係が悪い  友達との関係が悪い  校則に合わせるのが難  集団行動が苦手  いじめを受けた  体罰やハラスメントを受けた  小学校時代の不登校

中学校時代の不登校  高校時代の不登校  大学(専門学校、短期大学)時代の不登校  大学、短大、高专、専門学校、高校の中途  中学受験の失敗  高校受験の失敗  大学受験の失敗  不本意な入学

特になし  わからない  その他

項目ID: 81

▲ 「特になし」は、他の選択肢と同時に選択できません

項目ID: 89

▲ 「わからない」は、他の選択肢と同時に選択できません

項目ID: 97

仕事・職場について(あてはまるものをすべて選択してください)

職場になじめない  上司や同僚との関係が悪い  就職に失敗  職場を退職  職場を解雇  仕事上でのミス  仕事の量や内容が自分の能力を超えている  いじめを受けた  ハラスメントを受けた

働きたくない  いわゆる「完電」の期間が必要  仕事が自分に向いていない  自分の才能や特技を生かせる仕事でない  本当に自分がやりたい仕事ではない  特になし  わからない  その他

項目ID: 82

▲ 「特になし」は、他の選択肢と同時に選択できません

項目ID: 90

▲ 「わからない」は、他の選択肢と同時に選択できません

あなたが社会生活や日常生活を送るうえで、どうしたらよいのが回ったことや、うまくいかないと感じた経験は、その後、解決や回避することはできましたか？  
最もあてはまるものを選んでください。

できた  どちらかといえば、できた  どちらかといえば、できなかった  できなかった  わからない

項目ID: 48

状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思えますか。(あてはまるものをすべて選択してください)

家族や親戚の助け  友人の助け  学校の先生に相談したこと  スクールカウンセラーに相談したこと  地域の人の助け  病院に行って相談したこと  相談できる場所に行って相談したこと

電話相談を利用したこと  SNSやメール相談などを利用したこと  趣味の活動に参加したこと  就職・転職したこと  同じようにうまくいかなかった経験をした人に話してみたこと

時間がたって状況が変化したこと  自分の力で乗り越えたこと  わからない、答えられない  その他

項目ID: 50

あなたが社会生活や日常生活を送るうえで、どうしたらよいのが回ったときや、うまくいかなかったときに、家族や知り合い以外で、どのような人や場所なら、相談したいと思えますか。

項目ID: 50  
あてはまるものをすべて選択してください

相手と同じ悩みを持っている、持っていたことがある  相手が高世代である  相手が同世代である  匿名で(自分が誰かを知られずに)相談できる  電話で相談できる  SNSやメールなどで相談できる

曜日・時間帯を気にせずに相談できる  相談できる場所が自宅から近い  相手が自宅に来てくれる  無料で相談できる  相手先が公的な支援機関である  相手先が民間の支援団体(NPOなど)である

相手が医師である  相手がカウンセラーなど心理学の専門家である  誰にも相談したくない  その他

項目ID: 51

▲ 「誰にも相談したくない」は、他の選択肢と同時に選択できません

## 結婚について

あなたは、結婚の利点をどのようにお考えですか。（どれか1つを選択してください）

項目ID: 54

- 経済的な余裕がもてる  社会的信用、周囲と対等になれる  精神的な安らぎの場が得られる  愛情を感じている人と暮らせる  自分の子どもや家族をもてる  性的な充足が得られる  生活上便利になる  
 保護者から独立できる  周囲の期待に応えられる  結婚の利点はないと思う  その他

あなたは、将来、結婚したいですか。

項目ID: 55

- すぐにも結婚したい  2～3年以内に結婚したい  5年以内に結婚したい  いずれは結婚したい  結婚するつもりはない

結婚するつもりがないのはなぜですか。

項目ID: 56

- 結婚に向けて行動を起こすことが面倒だから  結婚生活そのものが面倒または大変そうだから  結婚しなくても別に困らないから  結婚の形にとらわれたくない  制度（同性婚など）がないから  
 一人の方が気楽だから  自分に自信がないから  人とコミュニケーションをとるのが苦手だから  お金がないから  時間が足りないから  その他

項目ID: 57

あなたが今、結婚していない理由を3つまでお答えください。

- まだ若すぎると感じる  まだ必要性を感じない  仕事（学業）に打ち込みたい  仕事がない・安定していない  自由さや気楽さを失いたくない  適当な相手にめぐりあわない  異性とうまくつきあえない  
 結婚資金が足りない  住居のめどがたたない  親や周囲が同意しない  結婚できる年齢ではない  制度（同性婚など）がない  答えたくない  その他

項目ID: 83

▲ 「答えたくない」は、他の選択肢と同時に選択できません

あなたは、どのような状況になれば結婚しますか。（あてはまるものをすべて選択してください）

- 適当な年齢になること  結婚の必要性を感じること  今より仕事・学業の負担が軽くなること  今の仕事・学業を続けられること  まわりの友人が結婚し始めること  自分の自由になる時間があること  
 異性と知り合う(出会う)機会があること  希望の条件を満たす相手に出会うこと  異性とうまくつき合えるようになること  経済的に余裕ができること  精神的に余裕ができること  
 結婚生活のための住居のめどがたつこと  相手が結婚に同意すること  親や周囲が結婚に同意すること  同性婚に関する制度が整備されること  同性婚に対する社会の理解が進むこと  特になし  わからない  
 その他

項目ID: 84

▲ 「特になし」は、他の選択肢と同時に選択できません

項目ID: 91

▲ 「わからない」は、他の選択肢と同時に選択できません



## 子どもの人数と利用施設等について

子どもについてお尋ねします。

項目ID: 60

人数をお答えください。

人数

理想の子どもの人数

現在の子どもの人数

今後もちたい(現実的な)子どもの人数

子どもをもたない理由や、現在の子どもの人数・今後もちたい子どもの人数が理想の人数より少ない理由をお答えください。

項目ID: 62

あてはまるものをすべて選択してください

- 子育てや教育にお金がかかりすぎる
- 保育サービスが整っていない
- 雇用が安定していない
- 働きながら子育てできる職場環境がない
- 自分の仕事(勤めや事業)に差し支える
- 家が狭い
- 子どもがのびのび育つ社会環境でない
- 自分や夫婦の生活を大切にしたい
- 自分や配偶者(パートナー)が高年齢のため、産むことが難しい・大変
- 妊娠・出産のときの身体的・精神的な苦痛が怖い
- 育児への負担
- 健康上の理由
- 今のところまだ赤ちゃんを授けられない
- 配偶者(パートナー)の家事・育児への協力が得られない
- 配偶者(パートナー)が望まない
- 特になし
- その他

項目ID: 85

▲ 「特になし」は、他の選択肢と同時に選択できません

あなたは子育てにどの程度喜びを感じますか。

項目ID: 63

- とても感じる  やや感じる  あまり感じない  まったく感じない  わからない

## 子育て環境について

あなたは、どのような制度や環境があれば、(さらに)子どもをもちたいと思いますか。

項目ID: 66

次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。

- 子どもの教育費(大学・専門学校・短期大学など)の無償化・減免  0～2歳児の保育料の無償化・減免  子どもを安心して預けられる保育環境の整備  扶養控除制度の拡充  児童手当の拡充
- 多子世帯への経済的支援  育児関連用品の定期配達・割引券の送付  病児保育や延長保育、一時預かりなど多様な保育サービスの充実  仕事が定時で終わる職場環境の整備  休暇が取得しやすい職場環境の整備
- 男性の育児休業取得率の向上  育児休業取得者の高標準職員に対する応援手当等の支援  特になし  その他

項目ID: 86

▲ 「特になし」は、他の選択肢と同時に選択できません

子どもが健やかに育つうえで、次のような環境はどの程度、深刻だと思いますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。  
 それぞれについて、あてはまるものを選択してください

項目ID: 67

	非常に深刻である	やや深刻である	あまり深刻でない	全く深刻でない
子どもが安全で自由に遊べる場所が地域に少ない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
不登校児童・生徒が学べる場所や虐待を受けた子どもが安心できる場所が少ない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
子どもが被害を受けている犯罪や暴力が多い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
母子・小児医療の医療システムが充実していない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
子どもをしつける（しかる・ほめる）大人が少ない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
地域で育児を助け合う環境が十分整備されていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
子ども同士交流が少ない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
子どもが喜んで参加できる地域での活動が少ない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
親の問題に関する子どもの相談相手が少ない・少ない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
いじめが多くなっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
インターネットや携帯電話・スマートフォンによる悪影響が広がっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自然に触れる機会や環境が少ない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
親同士が子育てについて、交流したり学びたりする機会が少ない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
家庭の環境や収入によって、教育や習い事、学校外での体験活動などに格差が生きている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

あなたは少子化対策として、どのような施策が有効だと思いますか。次の中からあなたの考えに最も近いものを選んでください。

項目ID: 68

- 若者の就労支援や資金をあげる事業を実施した方がよい
  女性が仕事を続けられる環境を整備した方がよい
  男性が家事・育児に関わるような環境を整備した方がよい
  出会いの場を提供して結婚のお手伝いをする事業を実施した方がよい
  新婚生活に対する経済的な支援（家賃補助など）を充実した方がよい
  子育てをしている家庭への経済的な支援を充実した方がよい
  子どもを安心して遊ばせられる環境を整備した方がよい
  子どもを安心して預けられる環境を整備して方がよい
  結婚や出産は個人の問題であり、行政が関与すべき問題ではない
  その他

学校や親、市役所などに要望することはありますか。

項目ID: 69

次の中から誰に対する要望か選んだうえで、要望内容をご自由にお書きください。

- 学校  
 親  
 市役所  
 その他

自由記述欄

項目ID: 70

0 / 60000

磐田市  
こども・若者に関する意識調査

---

発行年月：令和6年11月

発行：磐田市 こども部 こども未来課

〒438-0077

静岡県磐田市国府台57-7

電話：0538-37-2808